

富岡町 住民意向調査 報 告 書

令和3年3月

復興庁
福島県
富岡町

富岡町 住民意向調査

報告書

目 次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査内容	3
1-3 調査設計	3
1-4 回収結果	3
1-5 報告書の見方	3
II 調査結果（主要項目）	5
2-1 現在の状況	7
2-1-1 現在の職業（就業形態）（問 11（1））	7
2-1-2 世帯人数（問 4・問 8）	7
2-1-3 現在の居住地域（問 7）	8
2-1-4 現在の住居形態（問 9）	8
2-1-5 世帯の分散状況（問 10）	9
2-2 将来の意向	10
2-2-1 富岡町への帰還意向（問 12）	10
2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問 13）	12
2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること （問 14）	13
2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問 16）	14
2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問 17）	14
2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問 19）	15
2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問 20）	16
2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に 必要な施策（問 21）	17
2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問 23）	18
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、 帰還しない理由（問 22・問 25）	19
2-2-11 富岡町との「つながり」を保ちたいか（問 24・問 26）	20

2-2-12	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 (問 24-1・問 26-1)	21
2-2-13	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域 (問 27)	22
2-2-14	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして希望する 住居形態 (問 28)	23
2-2-15	富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために 必要な施策 (問 29)	24
III	調査結果 (全項目)	25
3-1	回答者の属性	27
3-1-1	性別	27
3-1-2	年齢	27
3-2	東日本大震災発生時の状況	28
3-2-1	震災発生当時の住まいの行政区	28
3-2-2	震災発生当時の世帯構成・人数	28
3-2-3	震災発生当時の住まいの住居形態	29
3-2-4	震災発生当時の持ち家の状況	29
3-2-5	震災発生当時の持ち家の今後の予定	30
3-2-6	震災発生当時の職業 (就業形態)	30
3-2-7	震災発生当時の業種	31
3-2-8	震災発生当時の勤務先の場所	32
3-3	現在の状況	33
3-3-1	現在の居住地域	33
3-3-2	現在の世帯構成・人数	33
3-3-3	現在の住居形態	34
3-3-4	世帯の分散状況	34
3-3-5	世帯が分散して住まざるを得なかった理由	35
3-3-6	現在の職業 (就業形態)	36
3-3-7	現在の業種	37
3-4	将来の意向	38
3-4-1	富岡町への帰還意向	38
3-4-2	富岡町への帰還を決めた理由	41
3-4-3	富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること	42
3-4-4	富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの	43
3-4-5	生涯学習機会希望するもの	44
3-4-6	就業機会の創出として希望する支援施策	45
3-4-7	医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科	46
3-4-8	介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設	47

3-4-9	保育・教育環境として希望する支援や施設設備	48
3-4-10	現在の見守り活動についての考え	49
3-4-11	富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種 〔帰還している方〕	50
3-4-12	富岡町へ帰還する場合の家族	51
3-4-13	富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し	51
3-4-14	富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所	52
3-4-15	富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種	52
3-4-16	富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種	53
3-4-17	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	53
3-4-18	富岡町へ帰還した場合に富岡産業団地で就業を希望する 製造業の業種〔戻りたいと考えている方〕	54
3-4-19	富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態	54
3-4-20	富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由	55
3-4-21	富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅	55
3-4-22	富岡町へ帰還する場合に必要な施策	56
3-4-23	富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に 必要な施策	57
3-4-24	富岡町への帰還の判断がつかない理由	58
3-4-25	富岡町への帰還を判断するために必要なこと	59
3-4-26	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種	60
3-4-27	富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所	60
3-4-28	富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態	61
3-4-29	富岡町へ帰還した場合に富岡産業団地で就業を希望する 製造業の業種〔まだ帰還の判断がつかない方〕	61
3-4-30	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	62
3-4-31	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔まだ帰還の判断がつかない方〕	63
3-4-32	富岡町に帰還できない・帰還しない理由	64
3-4-33	富岡町との「つながり」を保ちたいか 〔帰還できない方、帰還しない方〕	65
3-4-34	富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕	66
3-4-35	富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域	66
3-4-36	富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして 希望する住居形態	67

3-4-37	富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために 必要な施策	67
3-5	復興公営住宅	68
3-5-1	福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向	68
3-5-2	福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村	69
3-6	情報入手	70
3-6-1	富岡町に関する情報の入手経路	70
3-6-2	活用しているツールの満足度	71
3-6-3	行政からの情報で強い関心があるもの	72
3-7	意見・要望	73
3-7-1	意見に係る記入内容の分類結果	74
3-7-2	生活について	75
3-7-3	震災発生前の居住地について	77
3-7-4	賠償について	79
3-7-5	帰還について	80
3-7-6	避難期間中及び将来の住宅について	82
3-7-7	除染について	83
3-7-8	復旧・復興について	85
3-7-9	原発の安全性について	87
3-7-10	原発事故に対する対応について	88
3-7-11	その他	89
IV	参考資料	91
4-1	使用調査票	93

I 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされていた富岡町住民の「帰還後の生活環境の改善」、「帰還に向けた諸施策の適切な実施に向けた取り組み」を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1) 調査地域	富岡町
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 6,450世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）
(4) 調査期間	令和2年8月31日（月）～令和2年9月14日（月）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、富岡町
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 3,108世帯（有効回収率48.2%）

1-5 報告書の見方

- ・調査数（ n = Number of cases）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ n 値）が少数（概ね30を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ・Ⅱ調査結果（主要項目）の設問ごとのコメントについては、令和2年度について述べている。
（令和元年度の結果は、参考値として掲載）

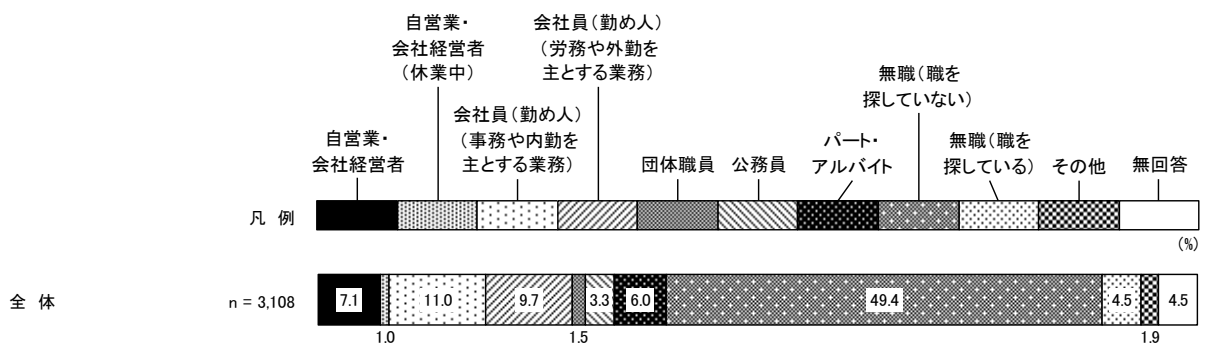
II 調査結果（主要項目）

2-1 現在の状況

2-1-1 現在の職業（就業形態）（問11（1））

現在の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」以外では、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が11.0%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が9.7%となっている。

<図表2-1-1 現在の職業（就業形態）>

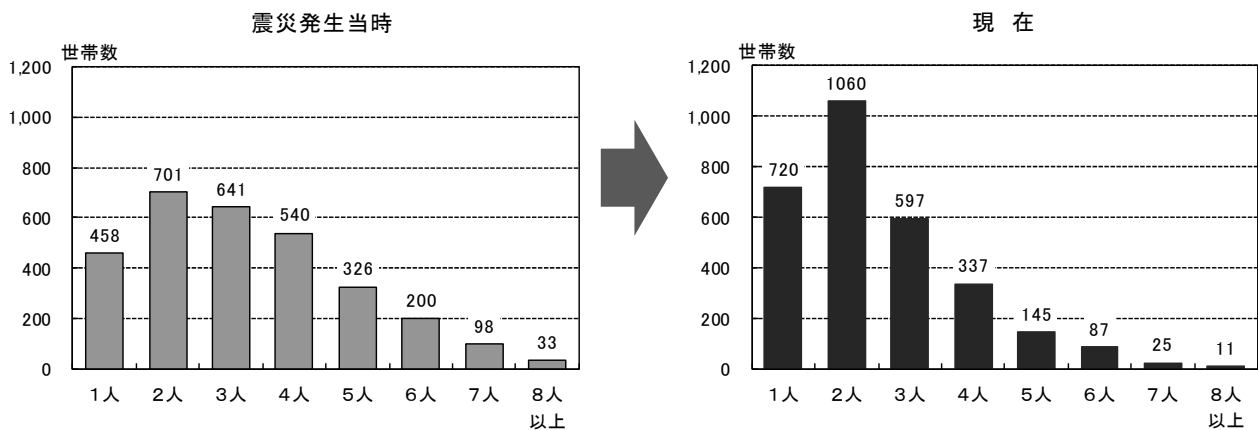


2-1-2 世帯人数（問4・問8）

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が701世帯と最も多く、次いで「3人」が641世帯、「4人」が540世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が1060世帯と最も多く、次いで「1人」が720世帯、「3人」が597世帯となっている。

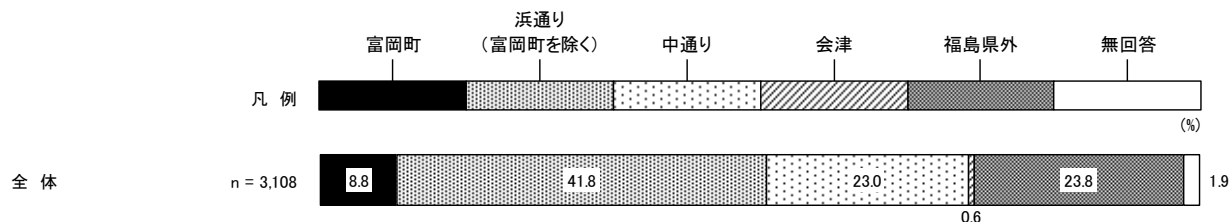
<図表2-1-2 世帯人数>



2-1-3 現在の居住地域（問7）

現在の居住地域については、「浜通り（富岡町を除く）」が41.8%と最も高く、次いで「福島県外」が23.8%、「中通り」が23.0%となっている。

＜図表2-1-3 現在の居住地域＞

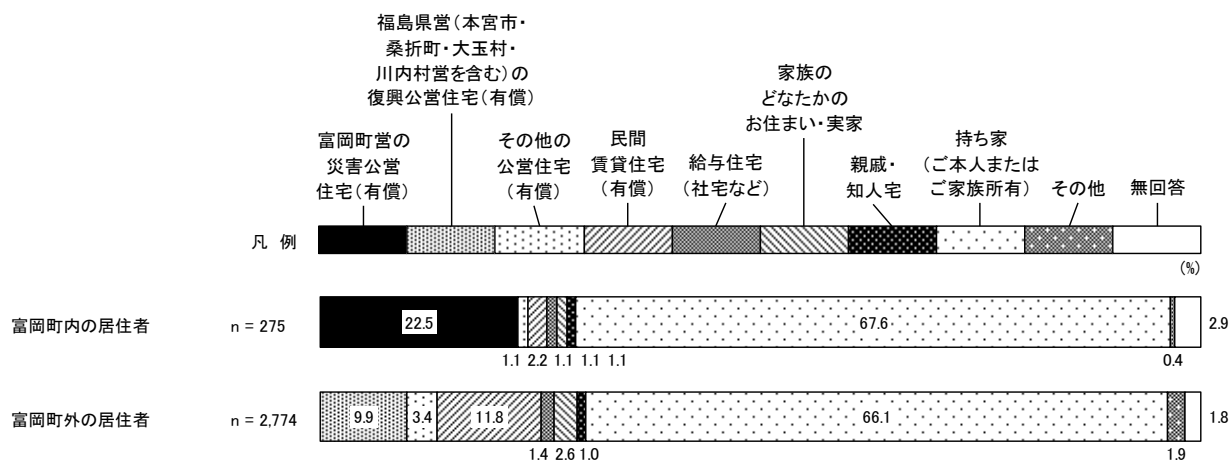


2-1-4 現在の住居形態（問9）

現在の住居形態について、富岡町内の居住者では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が67.6%と最も高く、次いで「富岡町営の災害公営住宅（有償）」が22.5%となっている。

富岡町外の居住者では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が66.1%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（有償）」が11.8%、「福島県営（本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む）の復興公営住宅（有償）」が9.9%となっている。

＜図表2-1-4 現在の住居形態（現在の居住地域別）＞

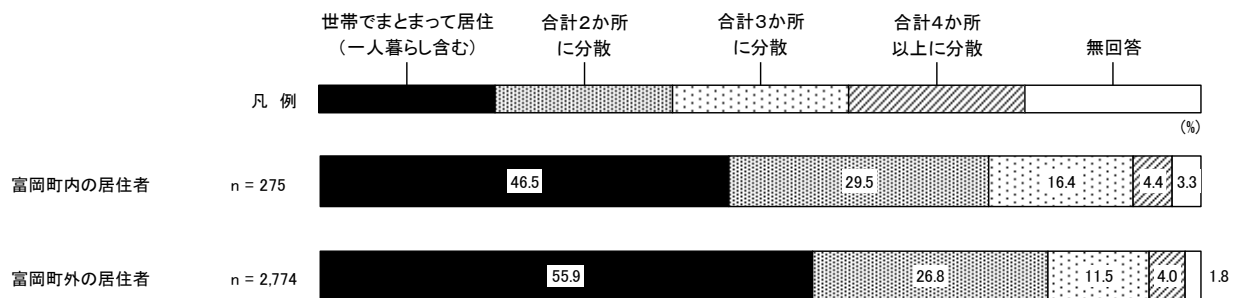


2-1-5 世帯の分散状況（問 10）

世帯の分散状況について、富岡町内の居住者では「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が46.5%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が29.5%、「合計3か所に分散」が16.4%となっている。

富岡町外の居住者では「世帯でまとまって居住（一人暮らし含む）」が55.9%と最も高く、次いで「合計2か所に分散」が26.8%、「合計3か所に分散」が11.5%となっている。

＜図表2-1-5 世帯の分散状況（現在の居住地域別）＞



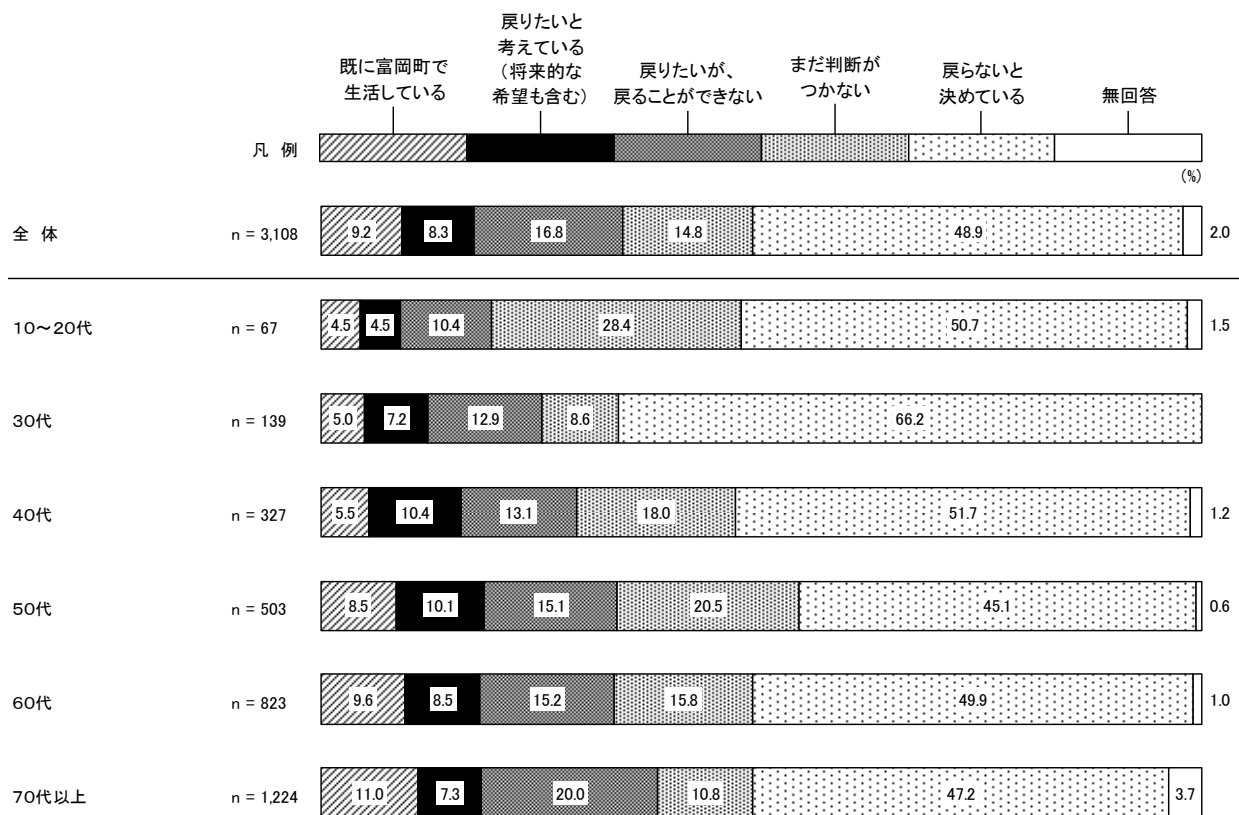
2-2 将来の意向

2-2-1 富岡町への帰還意向（問 12）

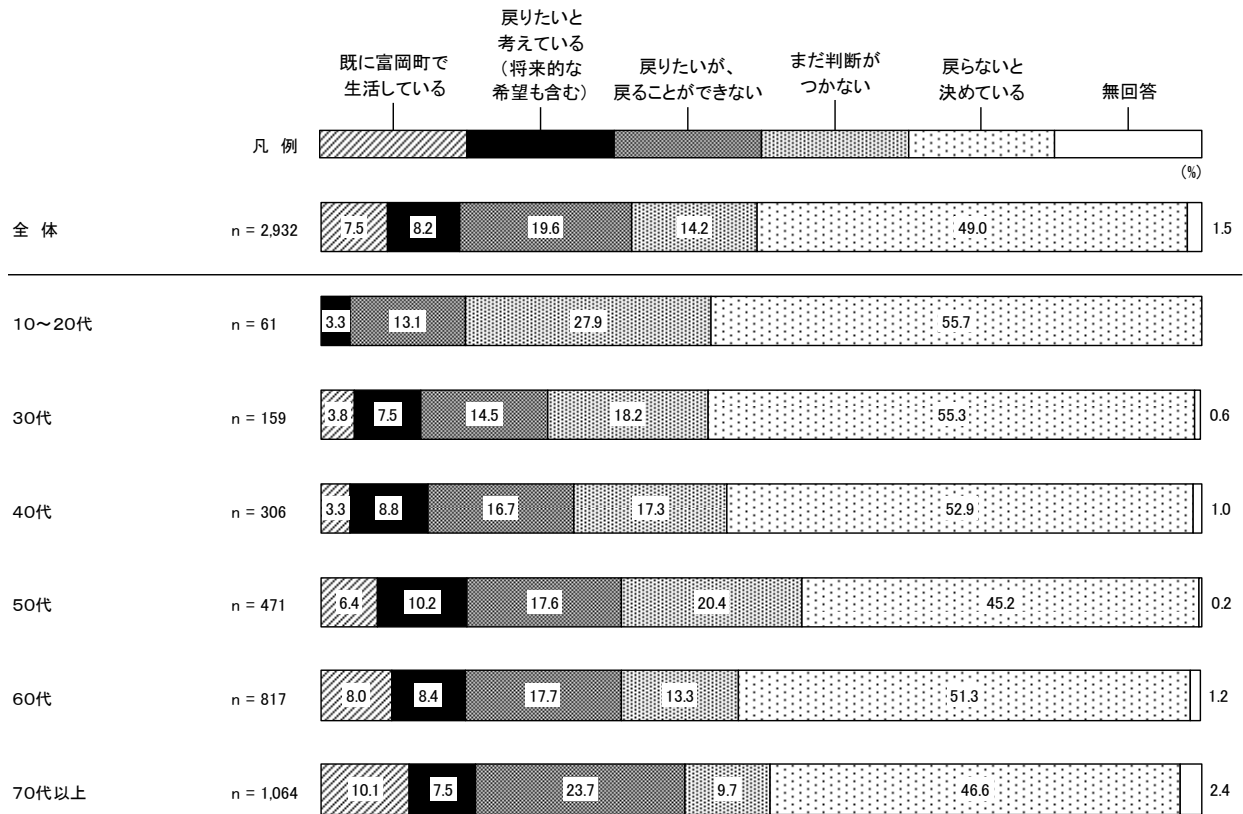
富岡町への帰還意向については、「既に富岡町で生活している」（9.2%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（8.3%）、「戻りたいが、戻ることができない」（16.8%）をあわせると、富岡町への帰還意向のある人は 34.3%となっている。

回答者の年齢別にみると、富岡町への帰還意向のある人は高年齢層ほど高く、70代以上では 38.3%、となっている。一方、「戻らないと決めている」は、10～20代で 50.7%、30代で 66.2%、40代で 51.7%と過半数を占めている。

<図表 2-2-1-1 富岡町への帰還意向：令和2年度（年齢別）>



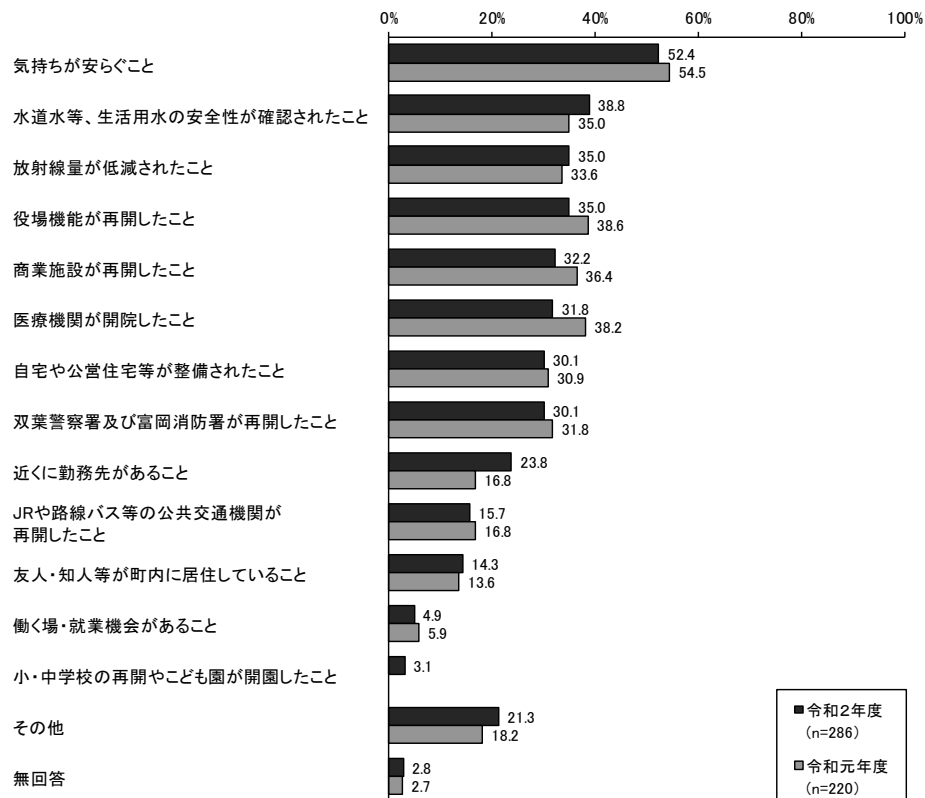
<図表2-2-1-2 富岡町への帰還意向：令和元年度（年齢別）>



2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由（問 13）

富岡町への帰還を決めた理由については、「気持ちが安らぐこと」が52.4%と最も高く、次いで「水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと」が38.8%、「放射線量が低減されたこと」と「役場機能が再開したこと」がともに35.0%となっている。

＜図表2-2-2 富岡町への帰還を決めた理由＞



※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した方のみ

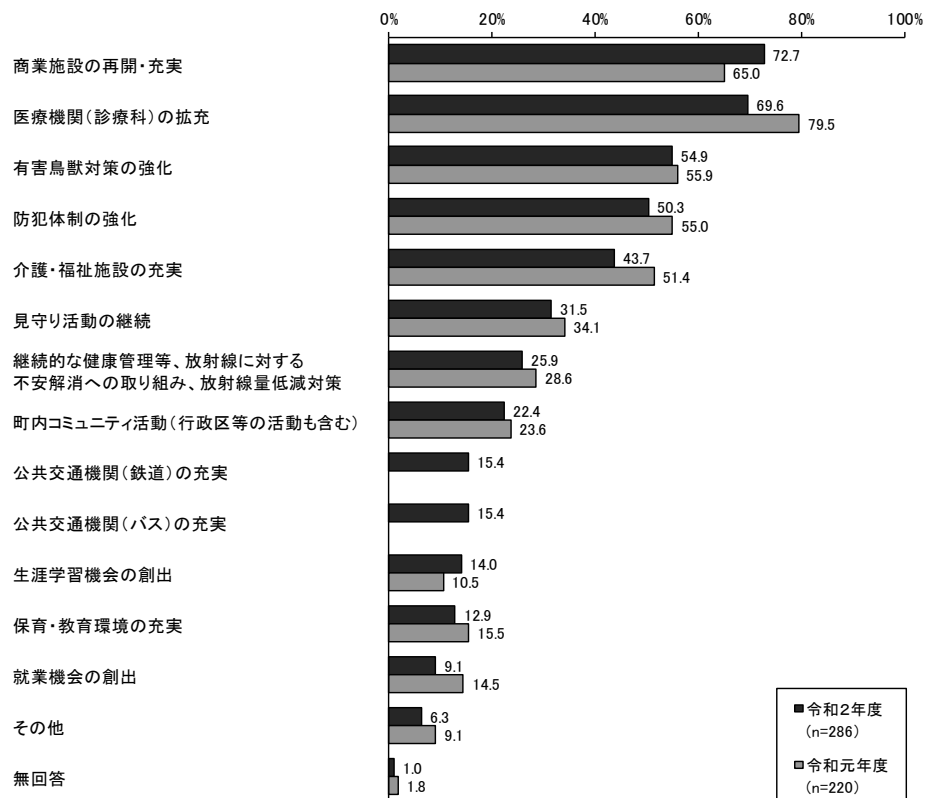
※複数回答可

※「小・中学校の再開やこども園が開園したこと」については、令和元年度は聴取していない

2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（問 14）

富岡町内での今後の生活において必要だと感じていることについては、「商業施設の再開・充実」が72.7%と最も高く、次いで「医療機関（診療科）の拡充」が69.6%、「有害鳥獣対策の強化」が54.9%となっている。

＜図表2-2-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること＞



※問 12 で「既に富岡町で生活している」と回答した方のみ

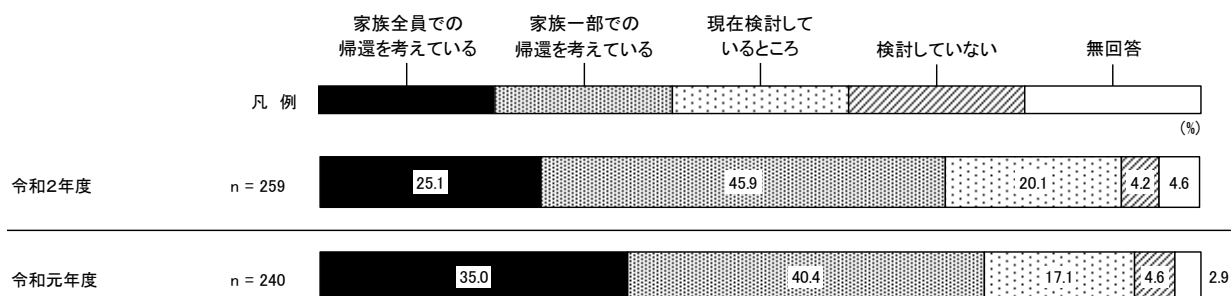
※複数回答可

※「公共交通機関（鉄道）の充実」「公共交通機関（バス）の充実」については、令和元年度は「鉄道などの公共交通機関の再開・充実」として聴取しているため、グラフには掲載していない

2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族（問 16）

富岡町へ帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が45.9%と最も高く、次いで「家族全員での帰還を考えている」が25.1%、「現在検討しているところ」が20.1%となっている。

＜図表2-2-4 富岡町へ帰還する場合の家族＞

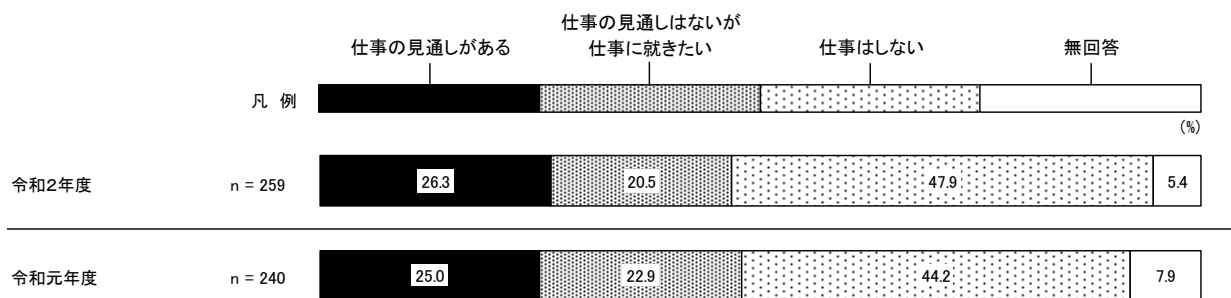


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し（問 17）

富岡町へ帰還した場合の仕事の見通しについては、「仕事の見通しがある」が26.3%、「仕事の見通しはないが仕事に就きたい」が20.5%、「仕事はしない」が47.9%となっている。

＜図表2-2-5 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し＞

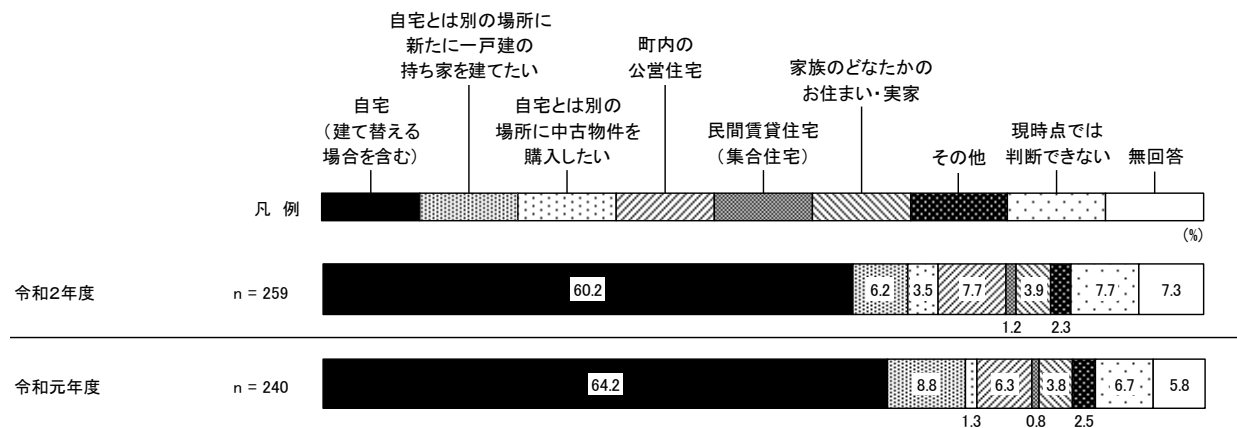


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態（問 19）

富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態については、「自宅（建て替える場合を含む）」が60.2%と最も高く、次いで「町内の公営住宅」が7.7%、「自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」が6.2%となっている。

＜図表2-2-6 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態＞



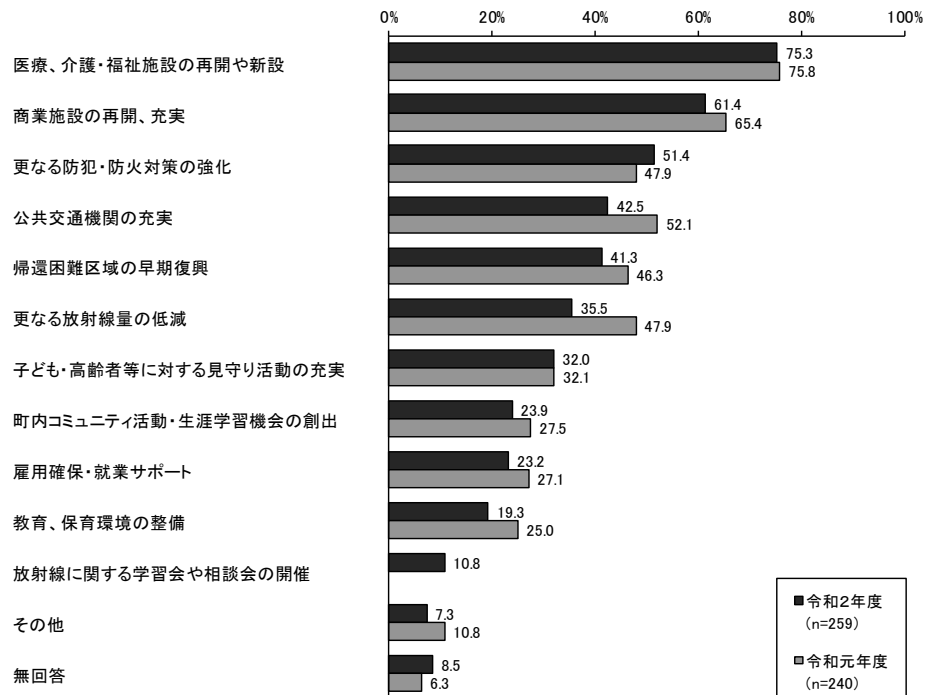
※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

※「町内の公営住宅」については、令和元年度は「災害公営住宅・借上型町営住宅（町が町内に整備した住宅）」「復旧予定の町営住宅（王塚団地（一戸建））」「復旧予定の町営住宅（新田団地（集合住宅））」として聴取しているため、合算して掲載

2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（問 20）

富岡町へ帰還する場合に必要な施策については、「医療・介護・福祉施設の再開や新設」が75.3%と最も高く、次いで「商業施設の再開、充実」が61.4%、「更なる防犯・防火対策の強化」が51.4%となっている。

<図表 2-2-7 富岡町へ帰還する場合に必要な施策>



※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

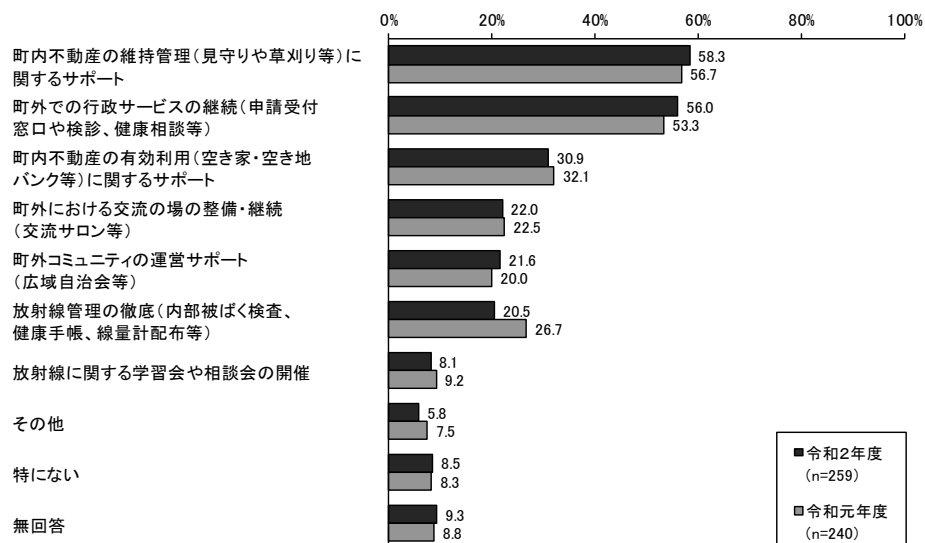
※複数回答可

※「放射線に関する学習会や相談会の開催」については、令和元年度は聴取していない

2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（問21）

富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策については、「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート」が58.3%と最も高く、次いで「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が56.0%、「町内不動産の有効利用（空き家・空き地バンク等）に関するサポート」が30.9%となっている。

＜図表2-2-8 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策＞

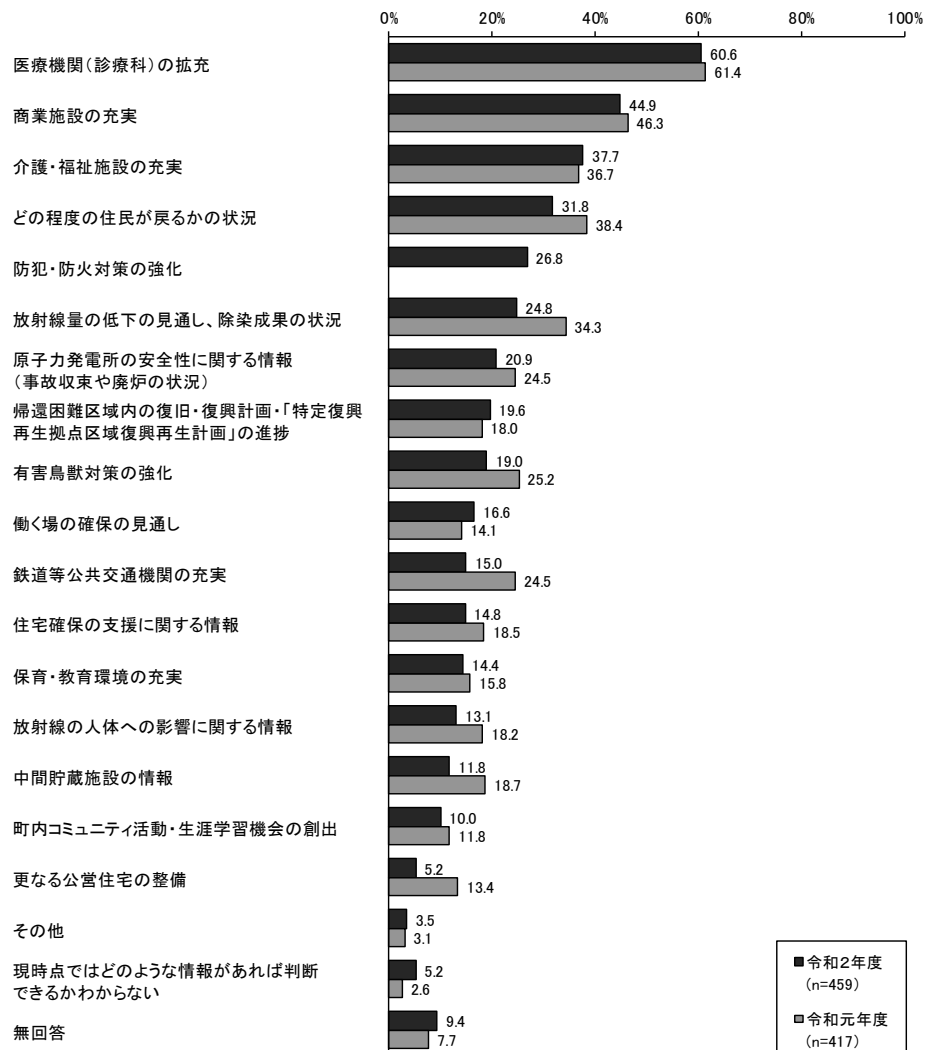


※問12で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ
※複数回答可

2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（問23）

富岡町への帰還を判断するために必要なことについては、「医療機関（診療科）の拡充」が60.6%と最も高く、次いで「商業施設の充実」が44.9%、「介護・福祉施設の充実」が37.7%となっている。

＜図表2-2-9 富岡町への帰還を判断するために必要なこと＞



※問12で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ

※複数回答可

※「防犯・防火対策の強化」については、令和元年度は聴取していない

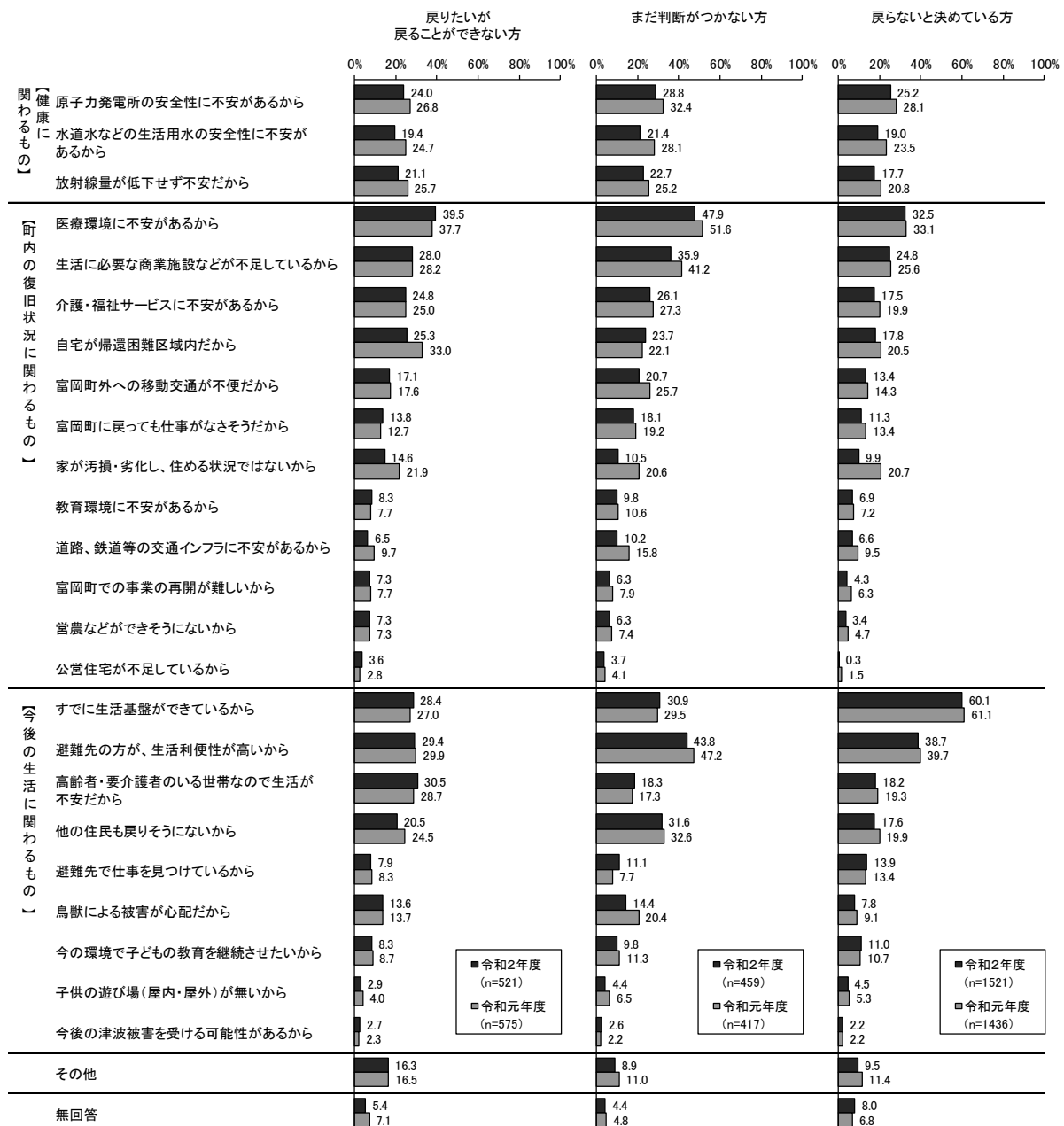
2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由 (問 22・問 25)

富岡町への帰還について、帰還ができない理由は「医療環境に不安があるから」が39.5%と最も高く、次いで「高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから」が30.5%、「避難先の方が、生活利便性が高いから」が29.4%となっている。

帰還の判断がつかない理由は「医療環境に不安があるから」が47.9%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が43.8%、「生活に必要な商業施設などが不足しているから」が35.9%となっている。

帰還しない理由は、「すでに生活基盤ができているから」が60.1%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が38.7%、「医療環境に不安があるから」が32.5%となっている。

＜図表2-2-10 富岡町への帰還ができない、帰還の判断がつかない、帰還しない理由（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

※複数回答可

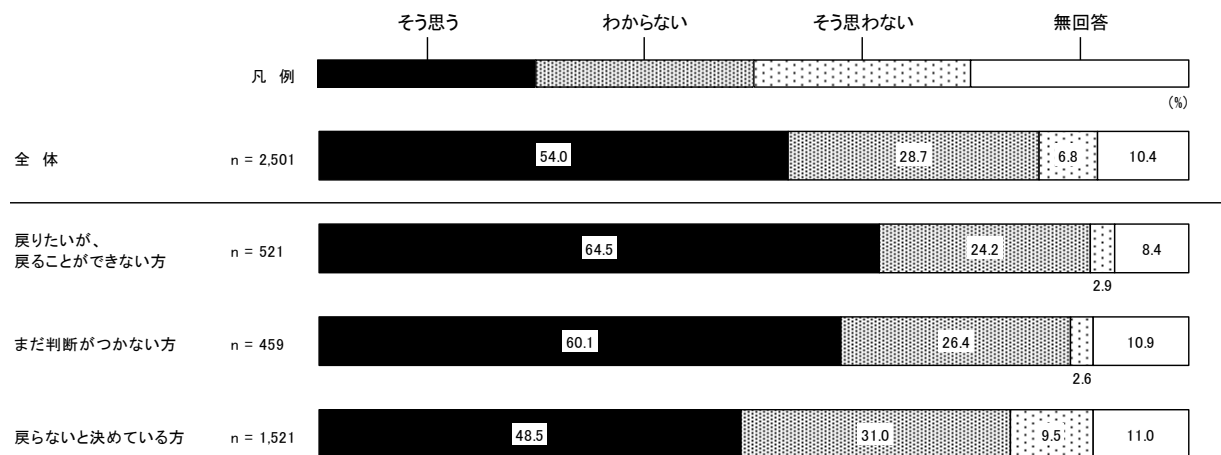
※「公営住宅が不足しているから」は、令和元年度は「公営住宅の整備が進んでいないから」として聴取

2-2-11 富岡町との「つながり」を保ちたいか（問 24・問 26）

富岡町との「つながり」を保ちたいかについては、「そう思う」が 54.0%、「わからない」が 28.7%、「そう思わない」が 6.8%となっている。

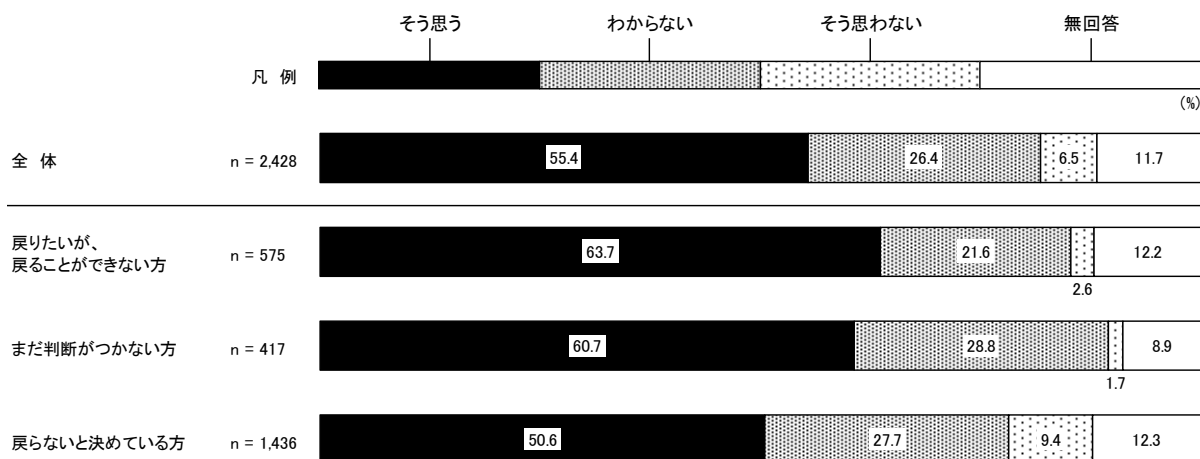
帰還意向別に「そう思う」の割合をみると、戻りたいが戻ることができない方では 64.5%、まだ判断がつかない方では 60.1%、戻らないと決めている方では 48.5%となっている。

＜図表 2-2-11-1 富岡町との「つながり」を保ちたいか：令和 2 年度（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

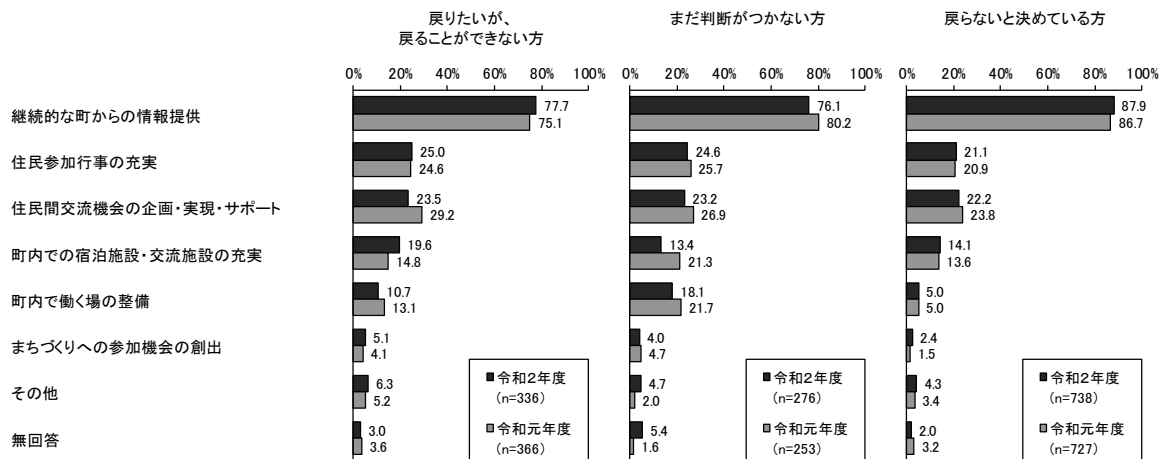
＜図表 2-2-11-2 富岡町との「つながり」を保ちたいか：令和元年度（帰還意向別）＞



2-2-12 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策（問 24-1・問 26-1）

富岡町との「つながり」を保つために必要な施策については、どの帰還意向の方においても「継続的な町からの情報提供」が 7 割以上と最も高く、「住民参加行事の充実」と「住民間交流機会の企画・実現・サポート」が 2 割以上となっている。

＜図表 2-2-12 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策（帰還意向別）＞



※問 24・問 26 で「そう思う」と回答した方のみ

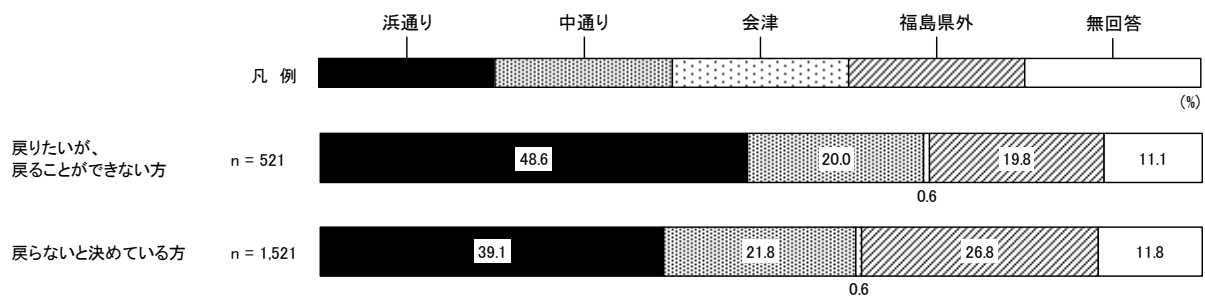
※複数回答可

2-2-13 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域（問 27）

富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域について、戻りたいが戻ることができない方では「浜通り」が 48.6%と最も高く、次いで「中通り」が 20.0%、「福島県外」が 19.8%となっている。

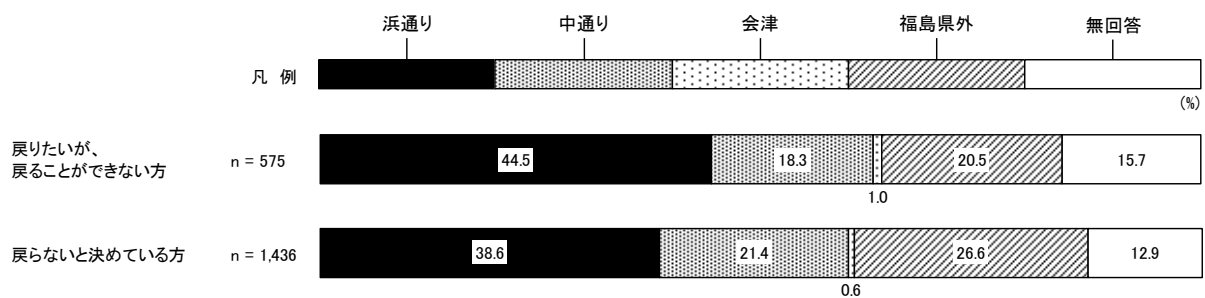
戻らないと決めている方では「浜通り」が 39.1%と最も高く、次いで「福島県外」が 26.8%、「中通り」が 21.8%となっている。

＜図表 2-2-13-1 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域：令和 2 年度（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

＜図表 2-2-13-2 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域：令和元年度（帰還意向別）＞

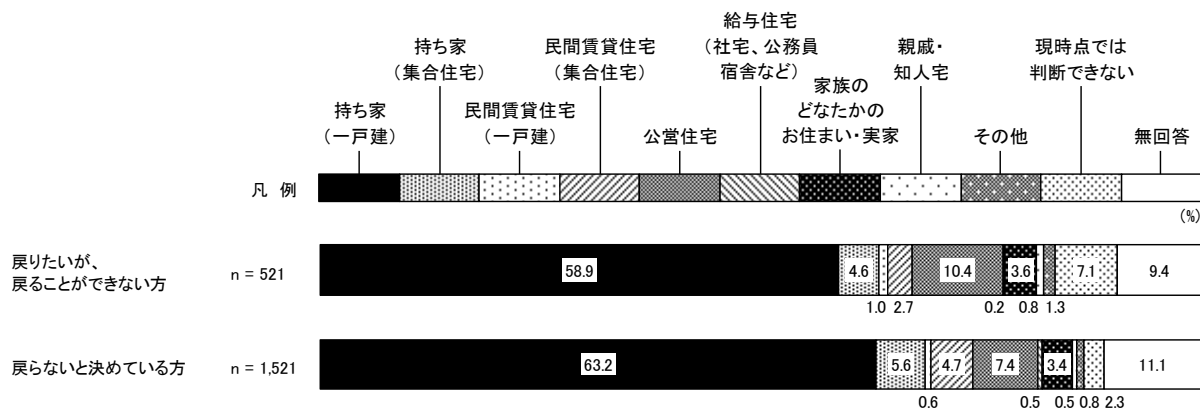


2-2-14 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態（問 28）

富岡町に帰還しない場合に居住を希望する住居形態については、戻りたいが戻ることができない方では「持ち家（一戸建）」が58.9%と最も高く、次いで「公営住宅」が10.4%となっている。

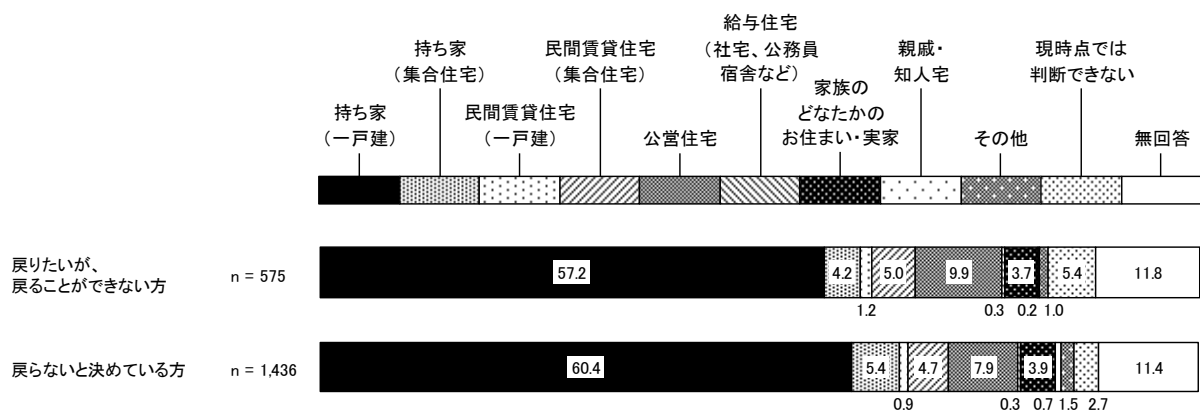
戻らないと決めている方では「持ち家（一戸建）」が63.2%と最も高く、他の住居形態はいずれも1割未満となっている。

＜図表2-2-14-1 富岡町に帰還しない場合に
今後の住まいとして希望する住居形態：令和2年度（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

＜図表2-2-14-2 富岡町に帰還しない場合に
今後の住まいとして希望する住居形態：令和元年度（帰還意向別）＞

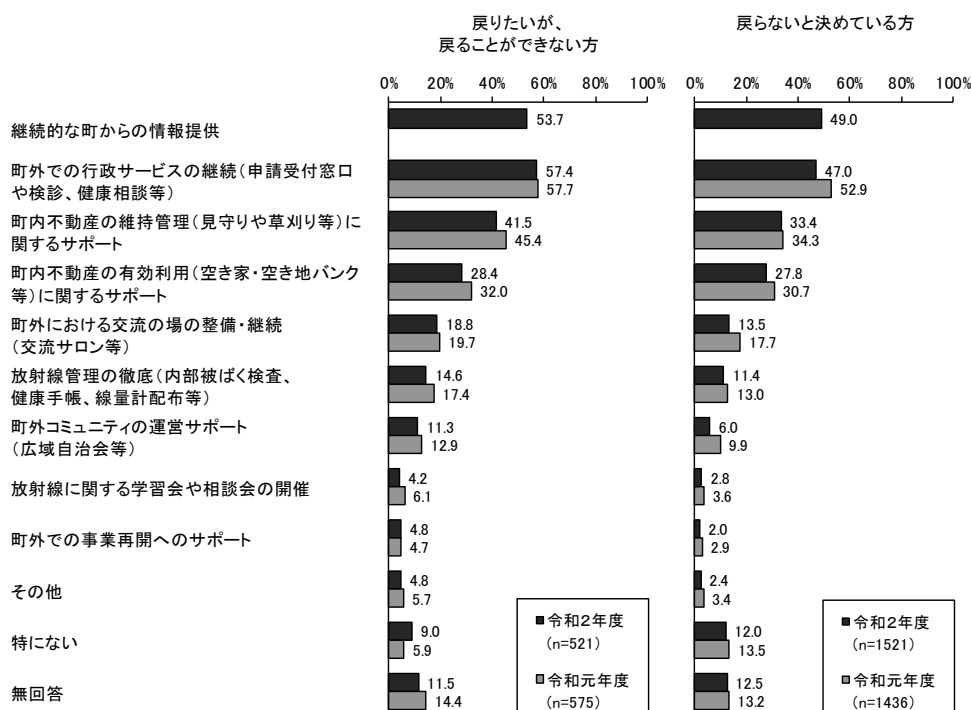


2-2-15 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策(問 29)

富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策については、戻りたいが戻ることができない方では「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が57.4%と最も高く、次いで「継続的な町からの情報提供」が53.7%、「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート」が41.5%となっている。

戻らないと決めている方では「継続的な町からの情報提供」が49.0%と最も高く、次いで「町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）」が47.0%、「町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート」が33.4%となっている。

＜図表2-2-15 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（帰還意向別）＞



※問 12 で「戻りたいが、戻ることができない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

※複数回答可

※「継続的な町からの情報提供」については、令和元年度は聴取していない

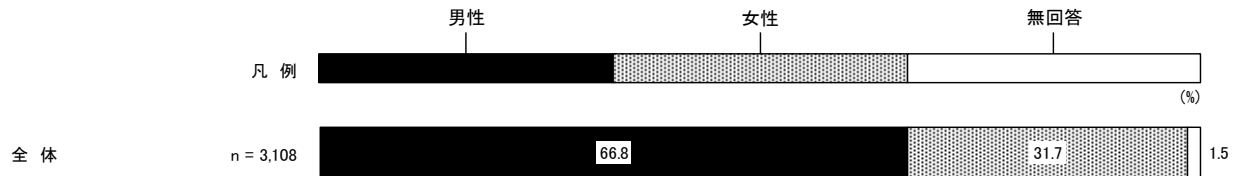
Ⅲ 調査結果（全項目）

3-1 回答者の属性

3-1-1 性別

問1 性別を教えてください。（○は1つ）

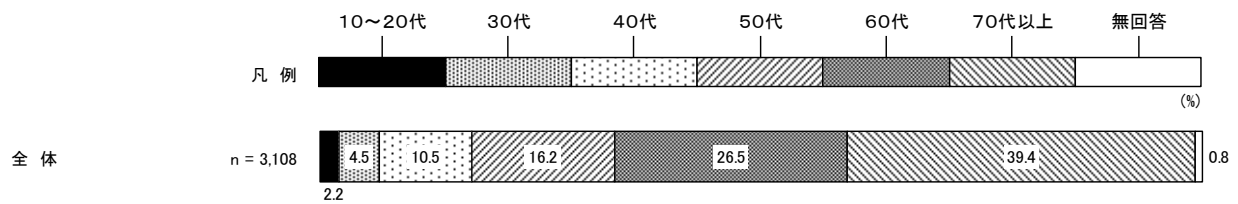
＜図表3-1-1 性別＞



3-1-2 年齢

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。（○は1つ）

＜図表3-1-2 年齢＞

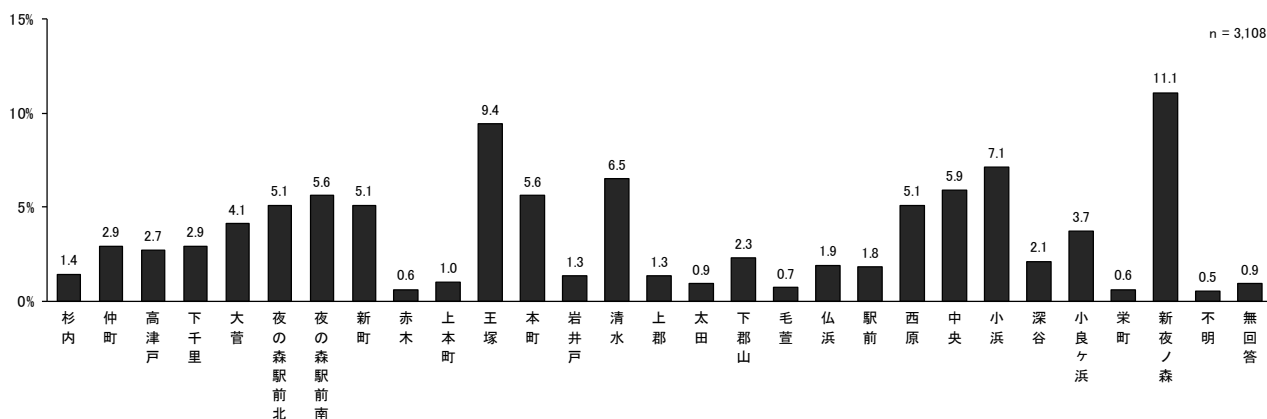


3-2 東日本大震災発生時の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。（○は1つ）

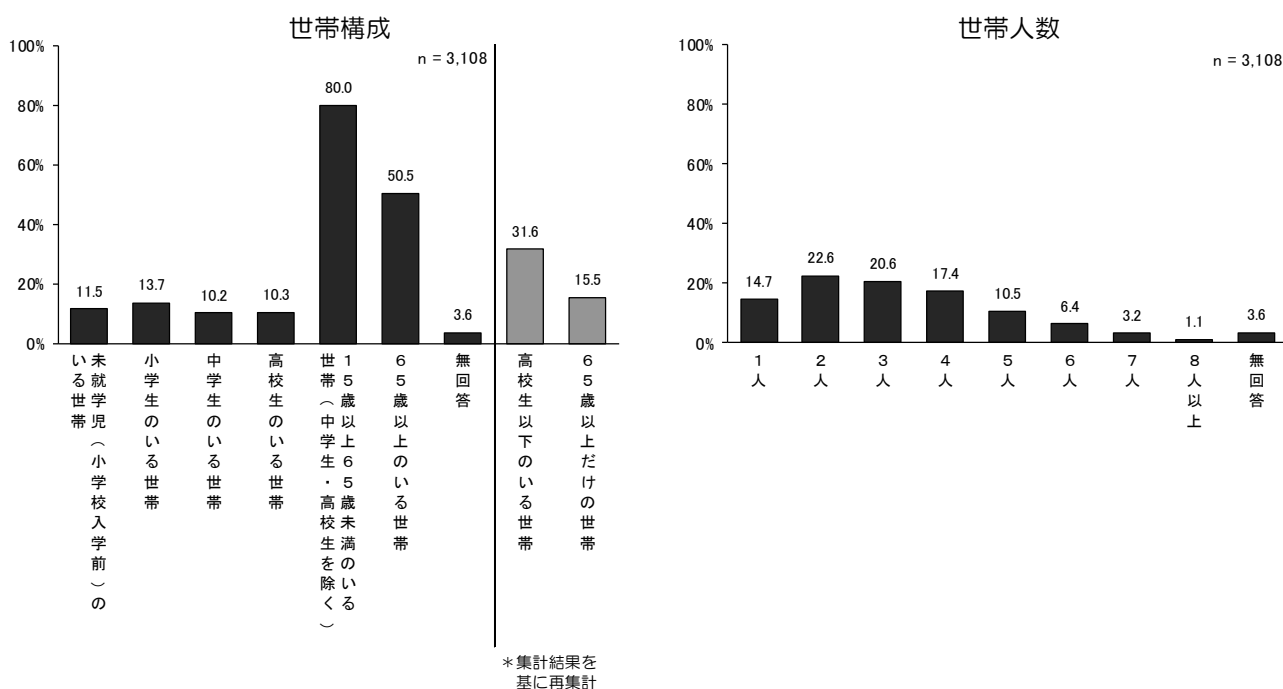
＜図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区＞



3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数

問4 震災発生時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。
あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

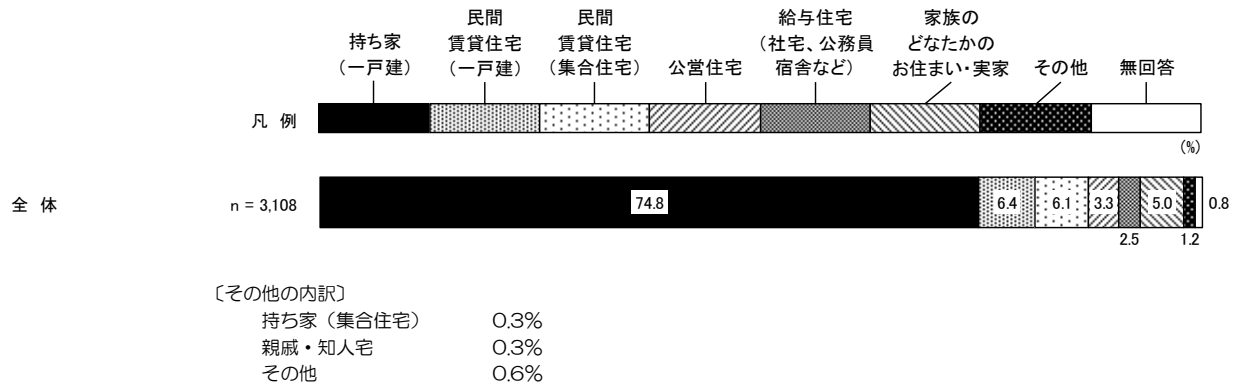
＜図表3-2-2 震災発生当時の世帯構成・人数＞



3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態

問5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。（〇は1つ）

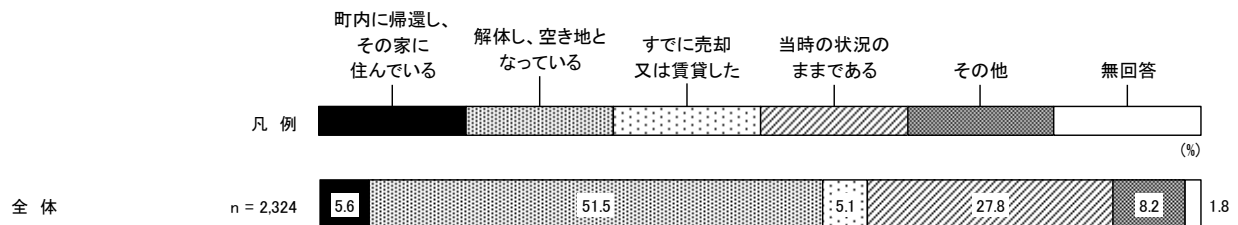
＜図表3-2-3 震災発生当時の住まいの住居形態＞



3-2-4 震災発生当時の持ち家の状況

【問5で「1. 持ち家（一戸建）」と回答した方に伺います。】
問5-1 持ち家について現在の状況を教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-2-4 震災発生当時の持ち家の状況＞

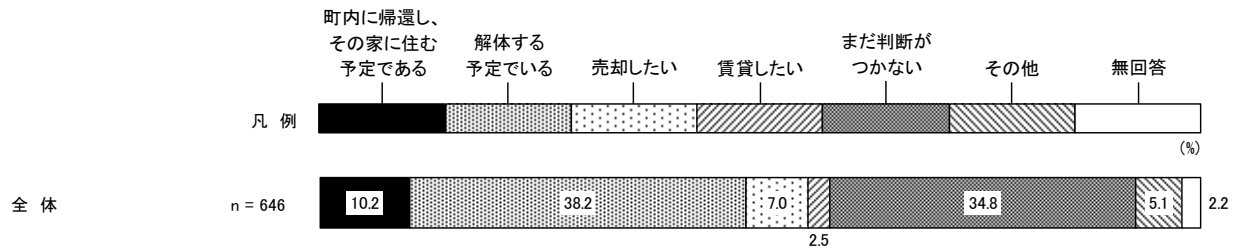


3-2-5 震災発生当時の持ち家の今後の予定

【問5-1で「4. 当時の状況のままである」と回答した方に伺います。】

問5-2 持ち家について今後どのようにお考えか教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-2-5 震災発生当時の持ち家の今後の予定＞

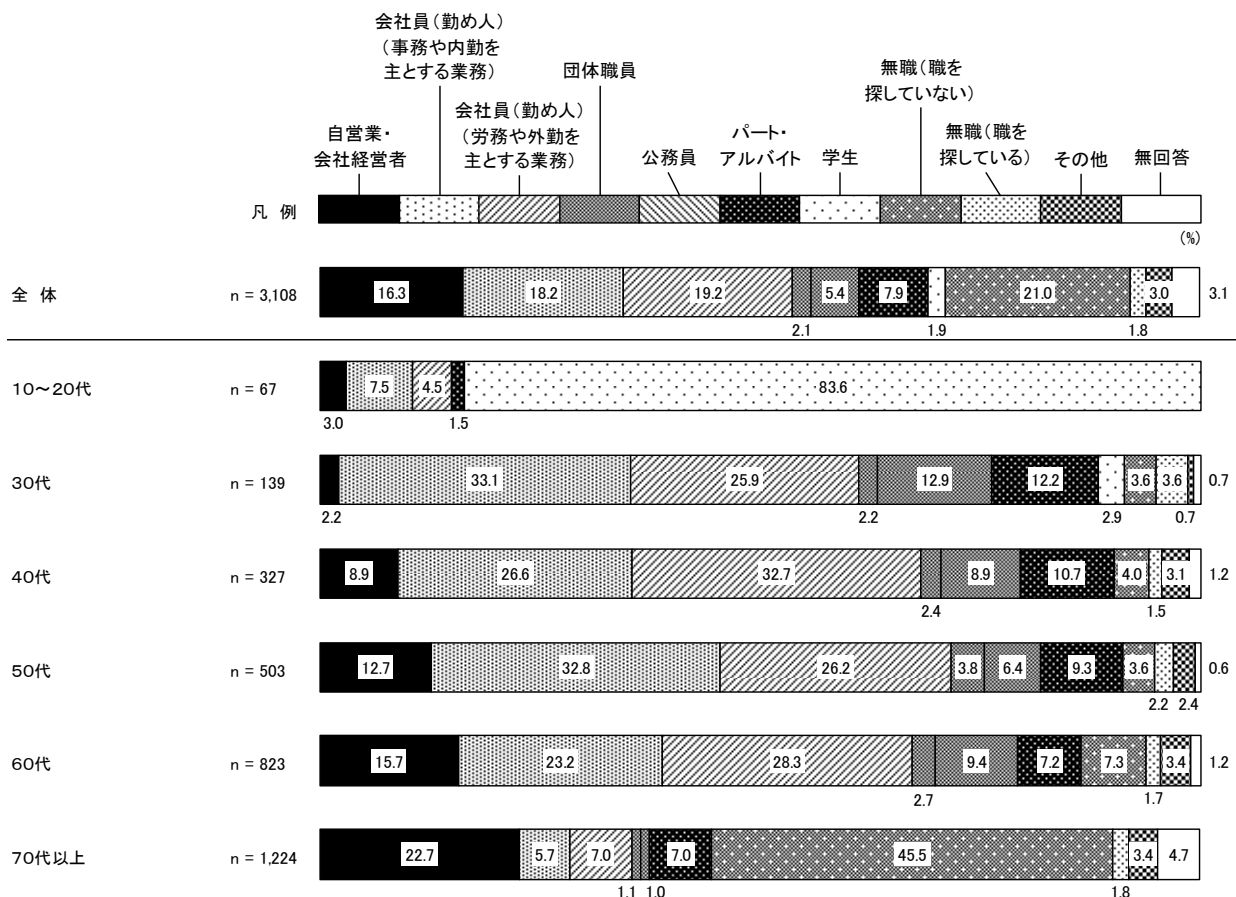


3-2-6 震災発生当時の職業（就業形態）

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

（1）震災発生当時のあなたの職業（就業形態）（〇は1つ）

＜図表3-2-6 震災発生当時の職業（就業形態）（年齢別）＞



3-2-7 震災発生当時の業種

【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

（2） 震災発生当時のあなたの業種（○は1つ）

※問6（1）：1. 自営業・会社経営者

3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）

5. 公務員

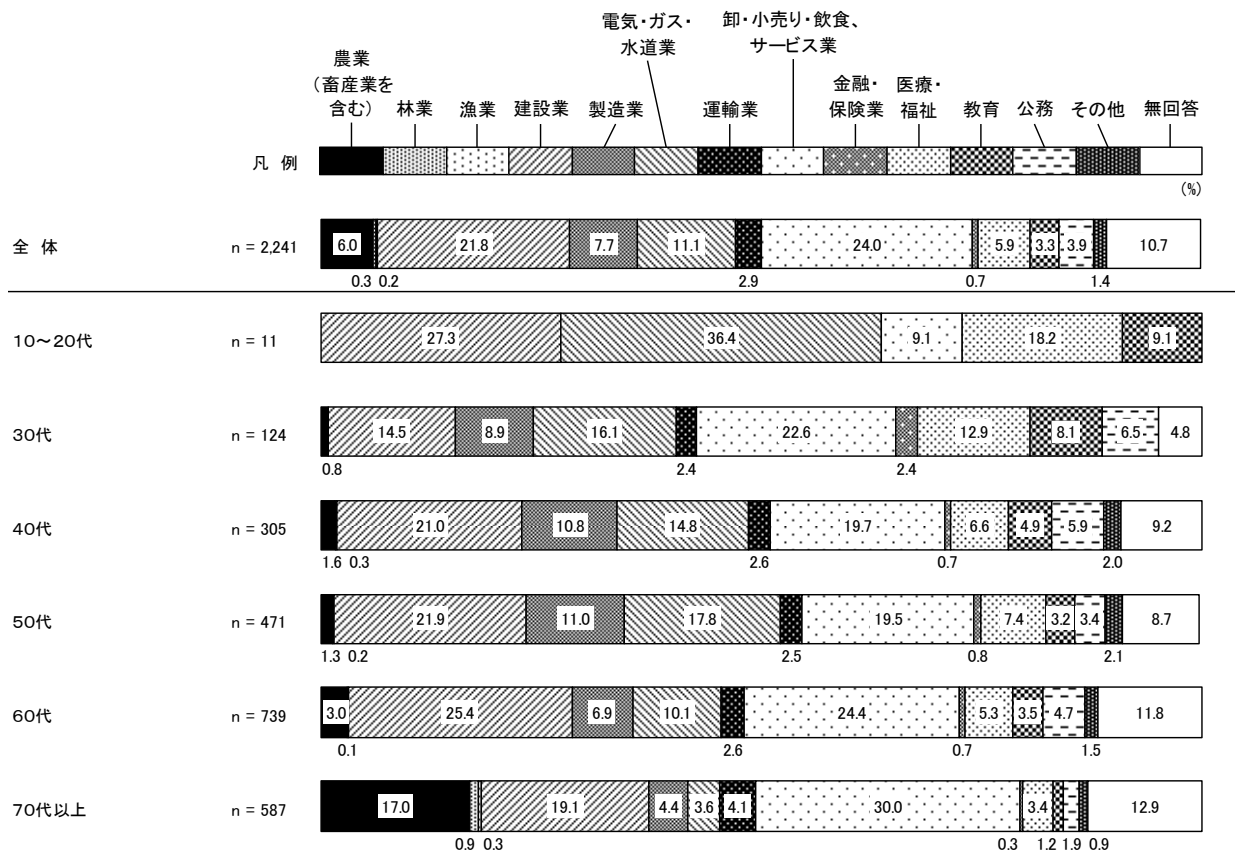
10. その他

2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）

4. 団体職員

6. パート・アルバイト

<図表3-2-7 震災発生当時の業種（年齢別）>



3-2-8 震災発生当時の勤務先の場所

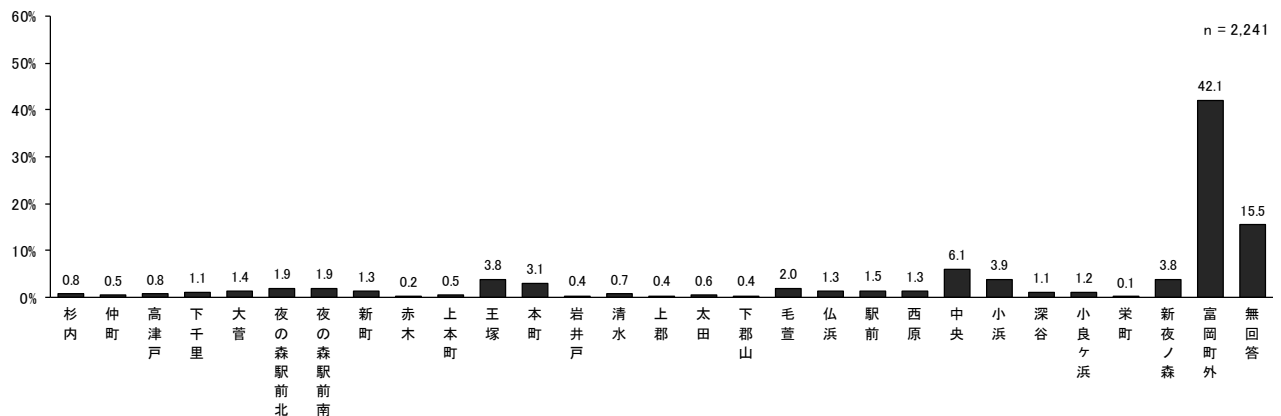
【就業していた方（※問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

問6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

（3） 震災発生当時の勤務先の場所（○は1つ）

- ※問6（1）：1. 自営業・会社経営者
2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
4. 団体職員
5. 公務員
6. パート・アルバイト
10. その他

＜図表3-2-8 震災発生当時の勤務先の場所＞

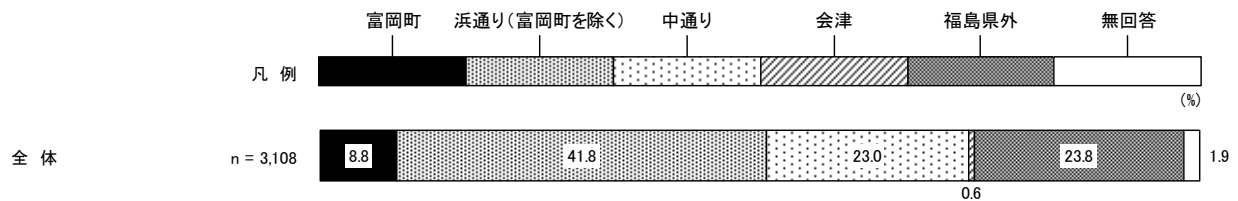


3-3 現在の状況

3-3-1 現在の居住地域

問7 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。（〇は1つ）

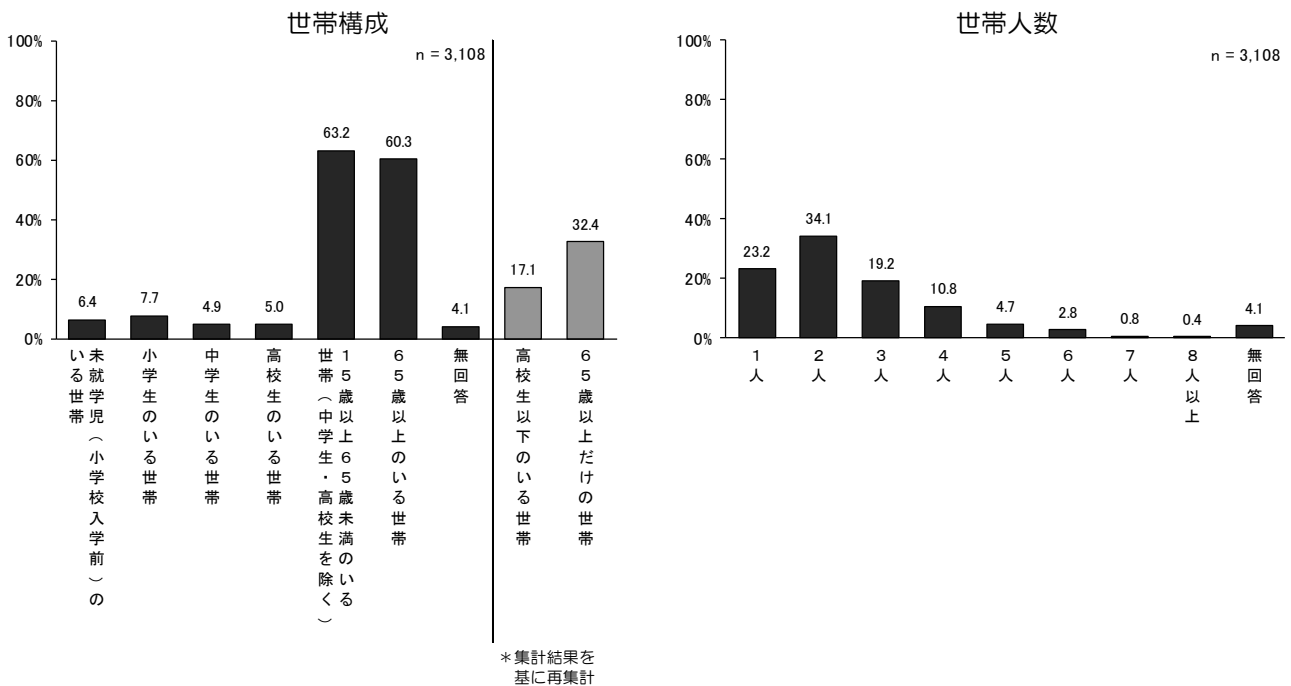
＜図表3-3-1 現在の居住地域＞



3-3-2 現在の世帯構成・人数

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。
あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

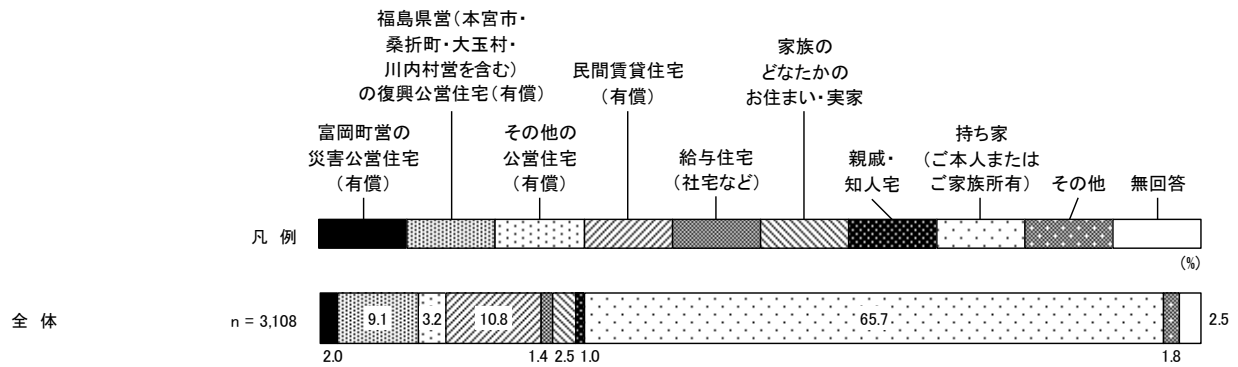
＜図表3-3-2 現在の世帯構成・人数＞



3-3-3 現在の住居形態

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。（○は1つ）

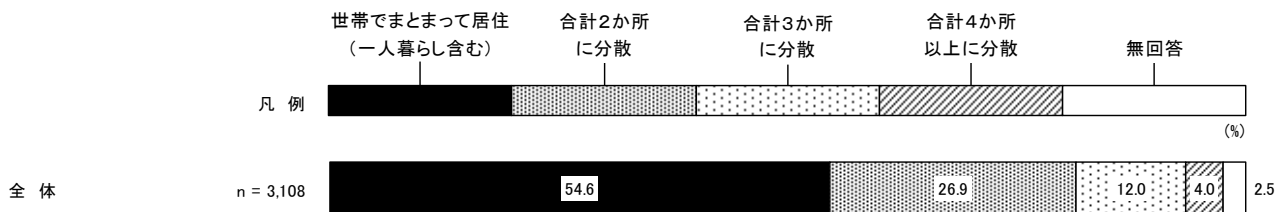
＜図表3-3-3 現在の住居形態＞



3-3-4 世帯の分散状況

問10 震災発生当時一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。（○は1つ）

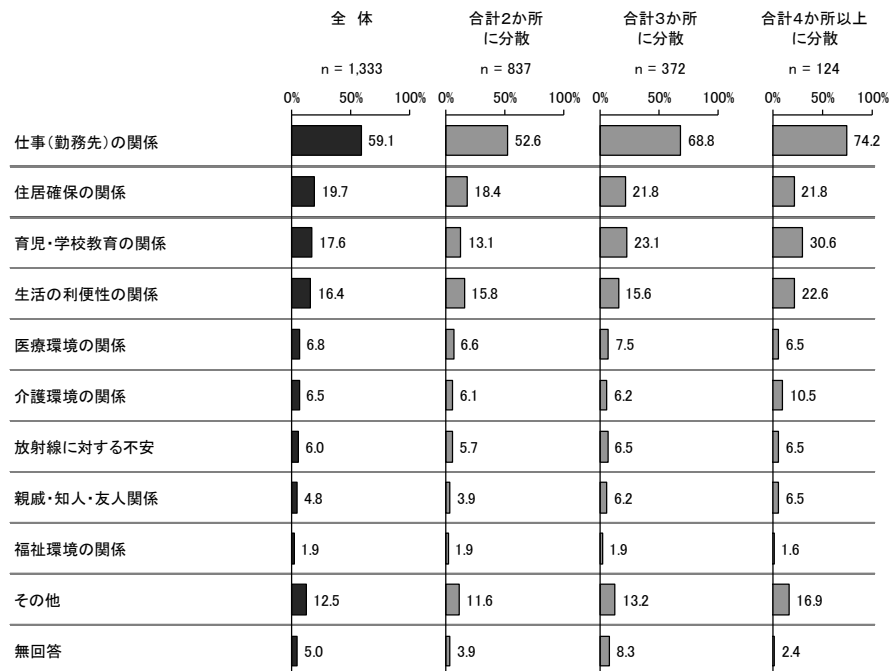
＜図表3-3-4 世帯の分散状況＞



3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由

【分散してお住まいになられている方（問10で「2. 合計2か所に分散」「3. 合計3か所に分散」「4. 合計4か所以上に分散」と回答した方）に伺います。】
 問10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。（〇は3つまで）

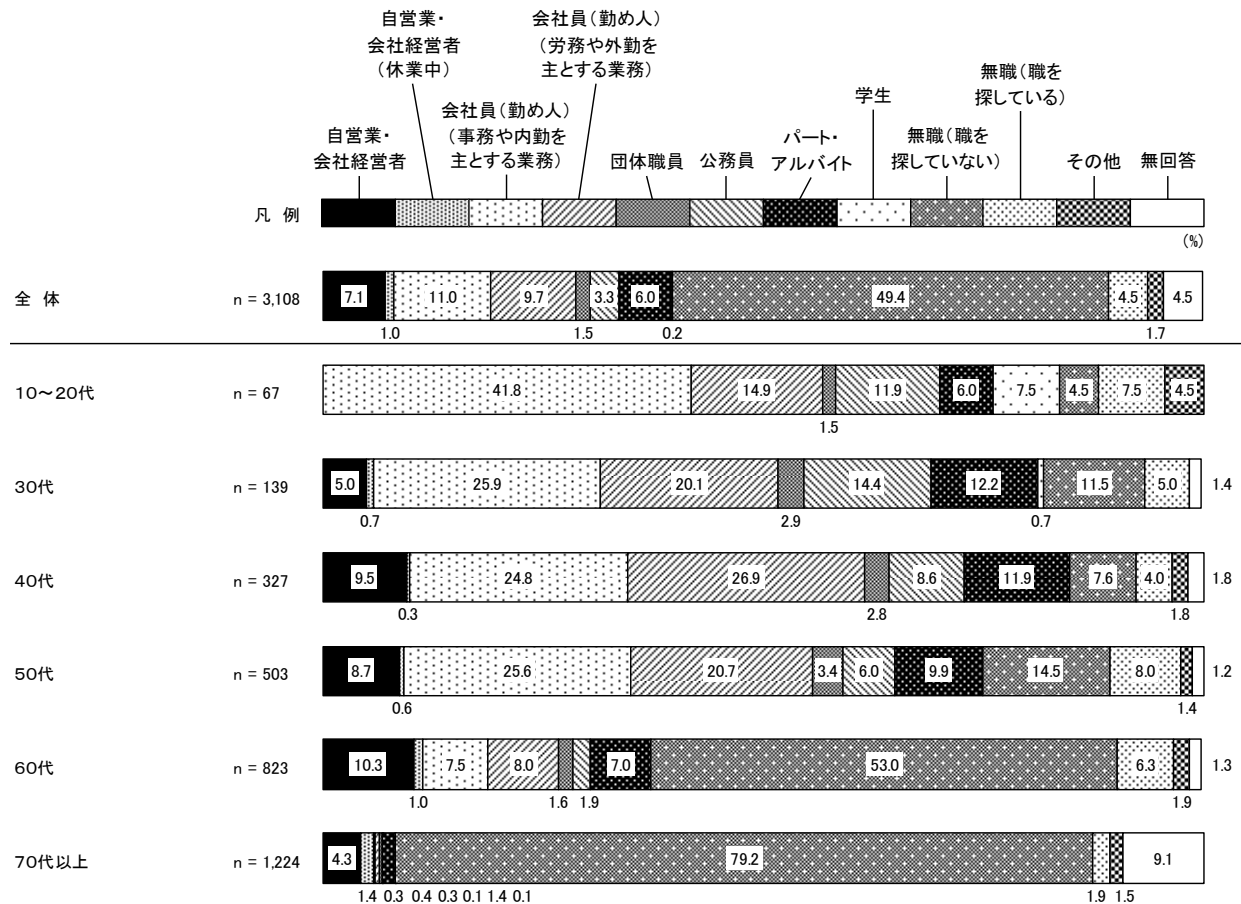
＜図表3-3-5 世帯が分散して住まざるを得なかった理由（分散か所数別）＞



3-3-6 現在の職業（就業形態）

問11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。
 (1) 現在のあなたの職業（就業形態）（○は1つ）

＜図表3-3-6 現在の職業（就業形態）（年齢別）＞



3-3-7 現在の業種

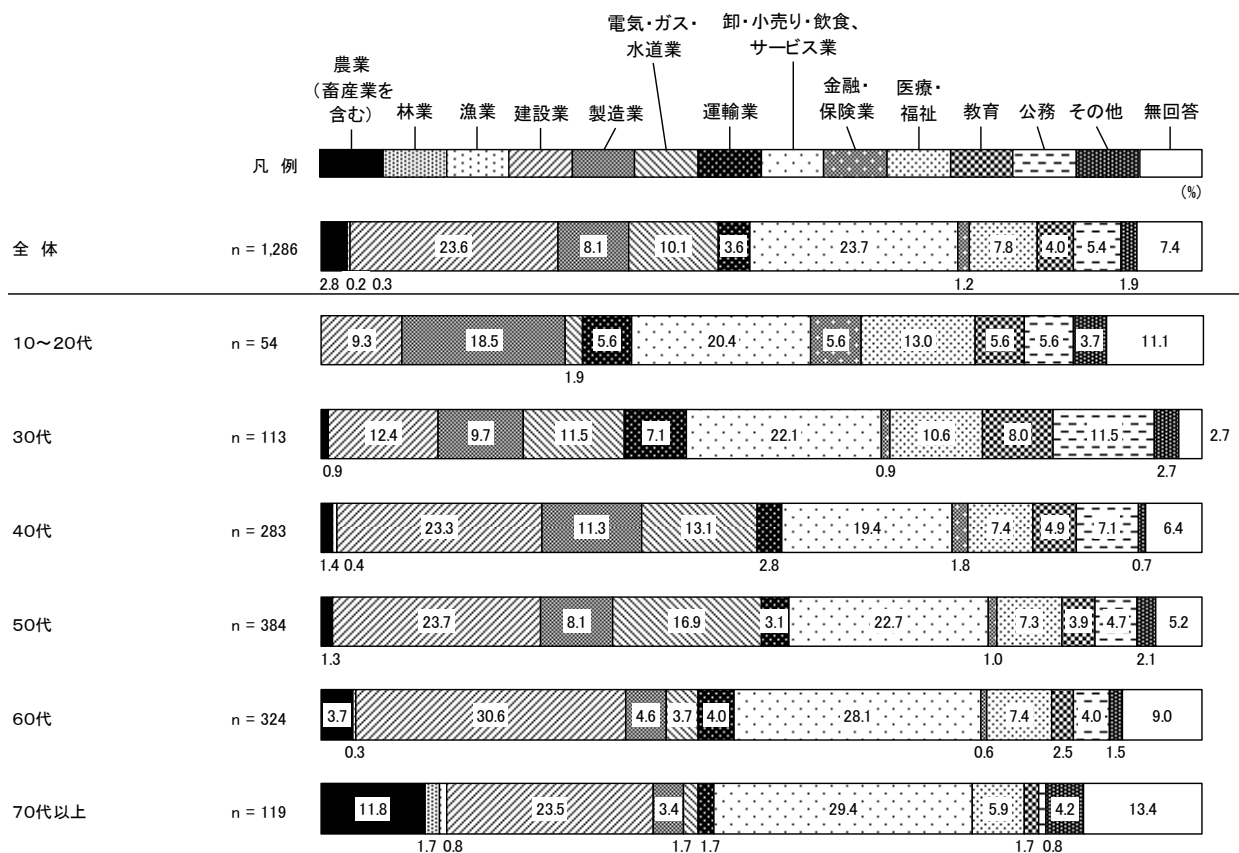
【就業していた方（※問11（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）に伺います。】

問11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。

（2） 現在
のあなたの業種（○は1つ）

- ※問11（1）：1. 自営業・会社経営者
2. 自営業・会社経営者（休業中）
3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）
4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
5. 団体職員
6. 公務員
7. パート・アルバイト
11. その他

<図表3-3-7 現在の業種（年齢別）>



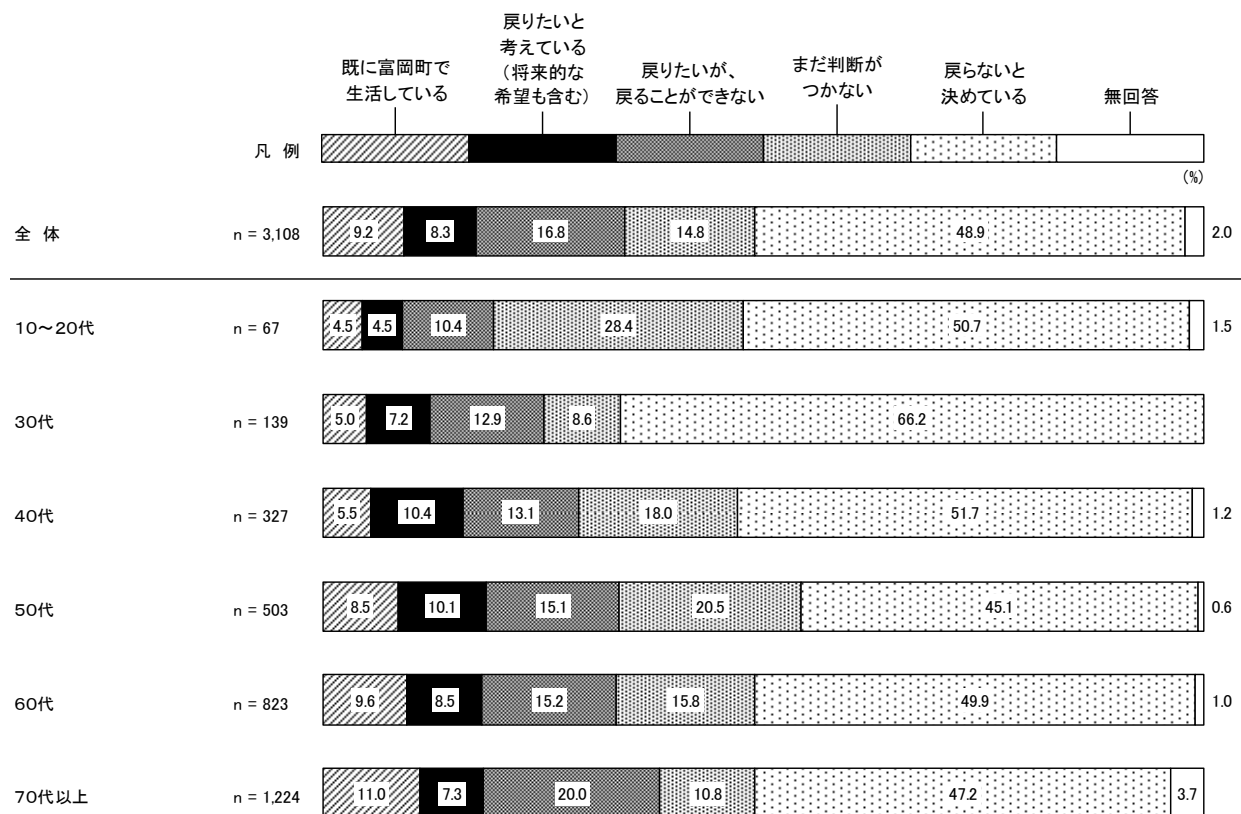
3-4 将来の意向

3-4-1 富岡町への帰還意向

問12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。※「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。（〇は1つ）

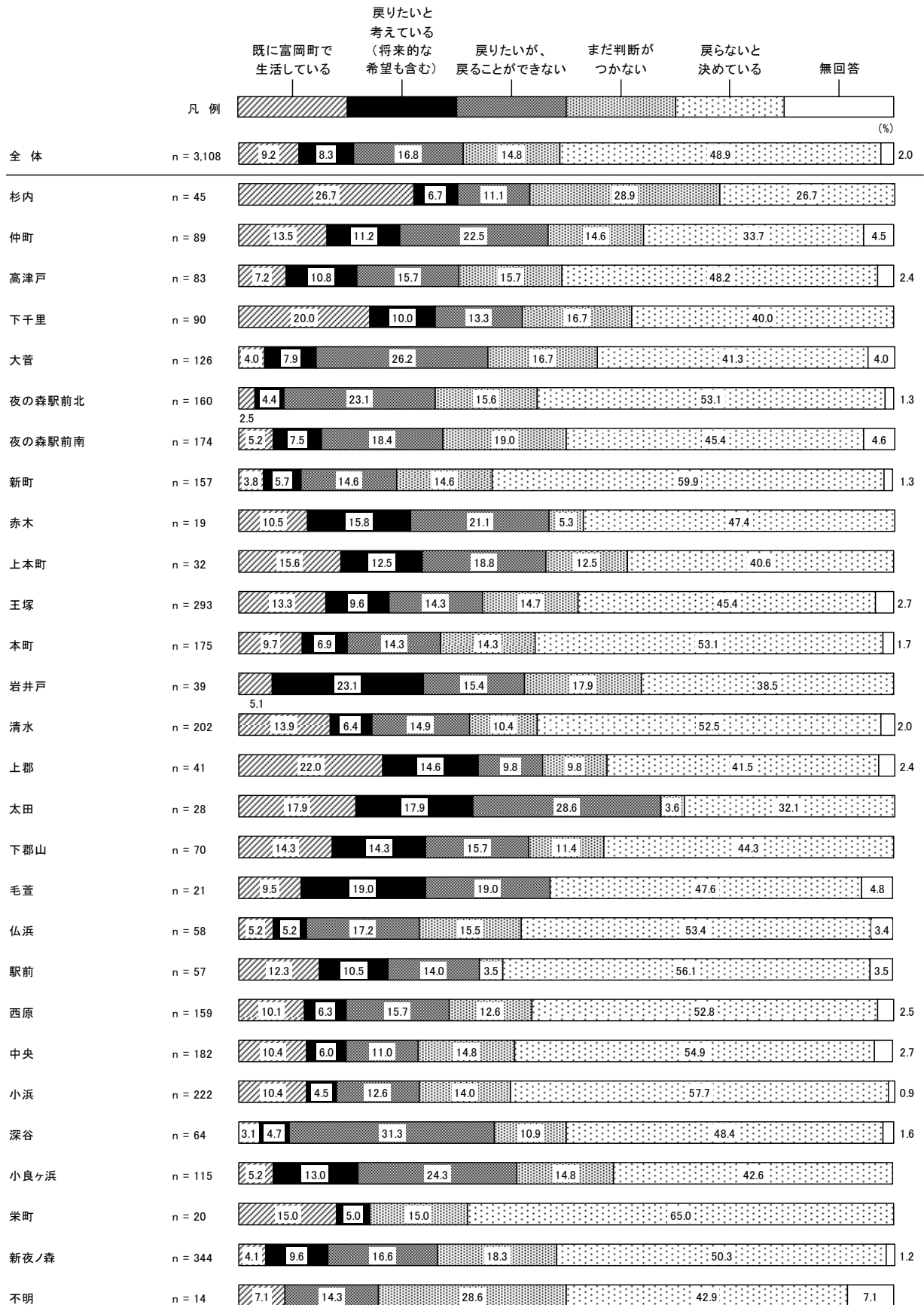
- ※ 1. 既に富岡町で生活している
- 2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）
- 3. まだ判断がつかない
- 4. 戻りたいが、戻ることができない
- 5. 戻らないと決めている

<図表3-4-1-1 富岡町への帰還意向（年齢別）>



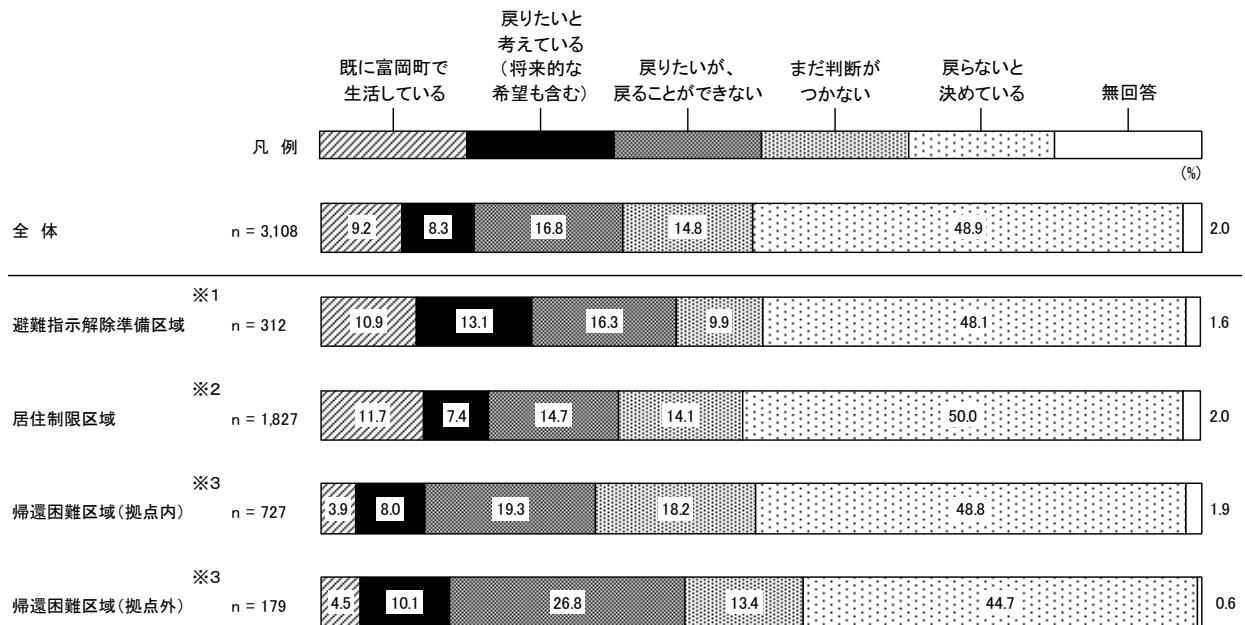
注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

＜図表3-4-1-2 富岡町への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）＞



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

＜図表3-4-1-3 富岡町への帰還意向（避難指示区域別）＞



注：グラフでは、「まだ判断がつかない」「戻りたいが、戻ることができない」を入れ替えて表示している

※1 平成 29 年 4 月 1 日に避難指示解除済み

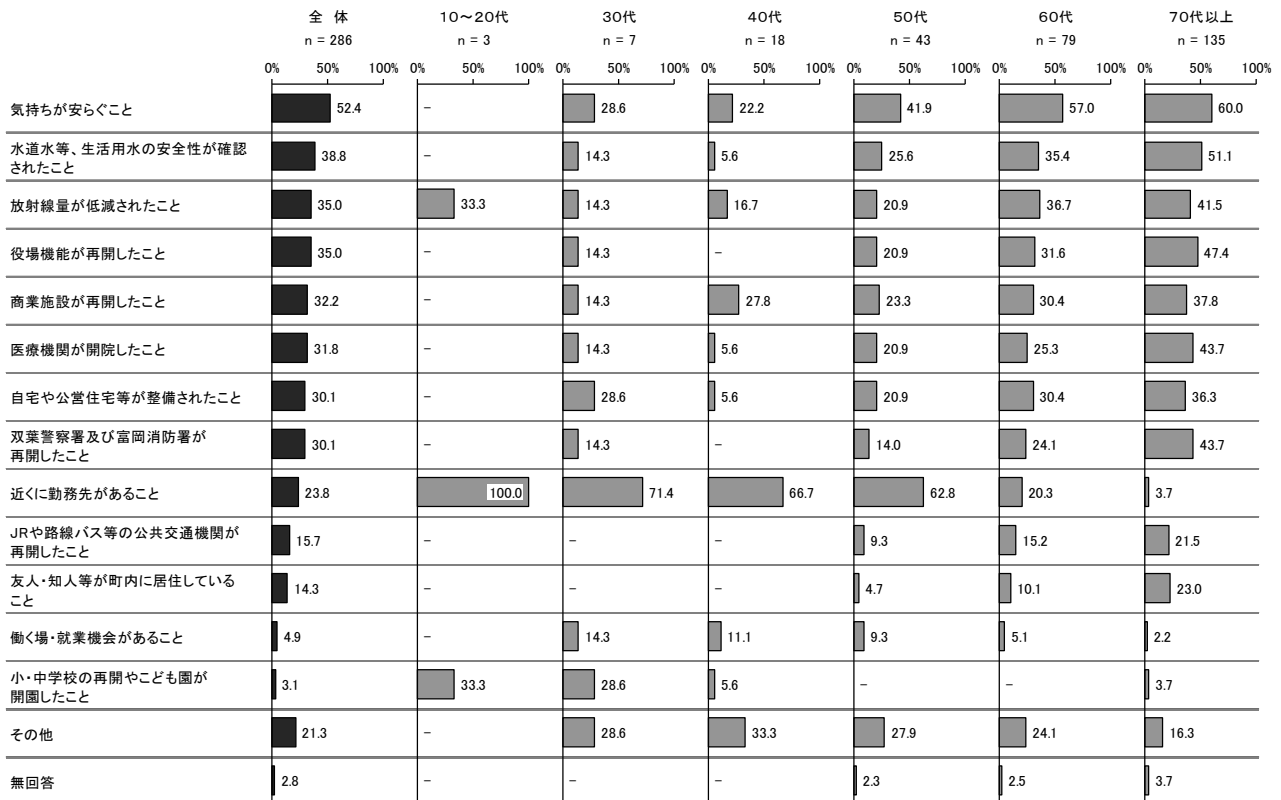
※2 平成 29 年 4 月 1 日に避難指示解除済み

※3 「拠点」とは特定復興再生拠点のこと

3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】
 問13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-2 富岡町への帰還を決めた理由（年齢別）＞

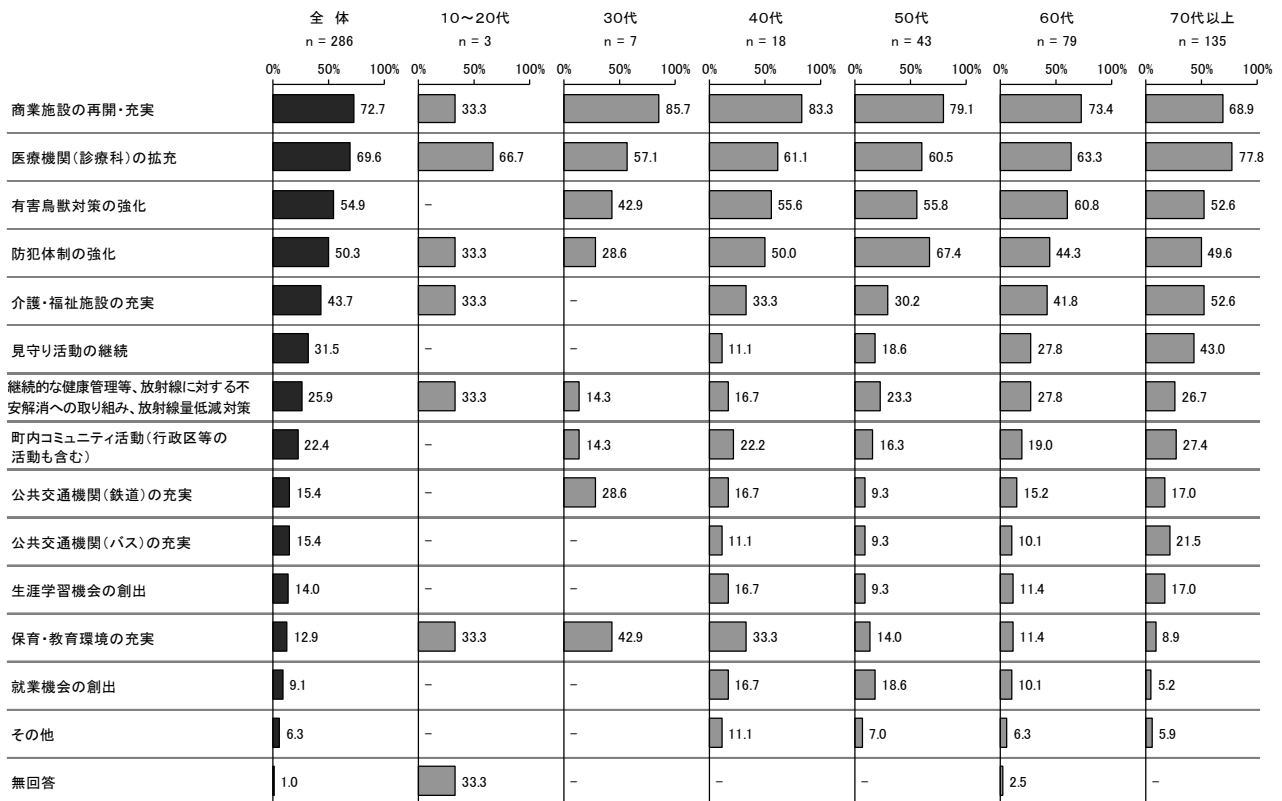


3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-3 富岡町内での今後の生活において必要だと感じていること（年齢別）＞

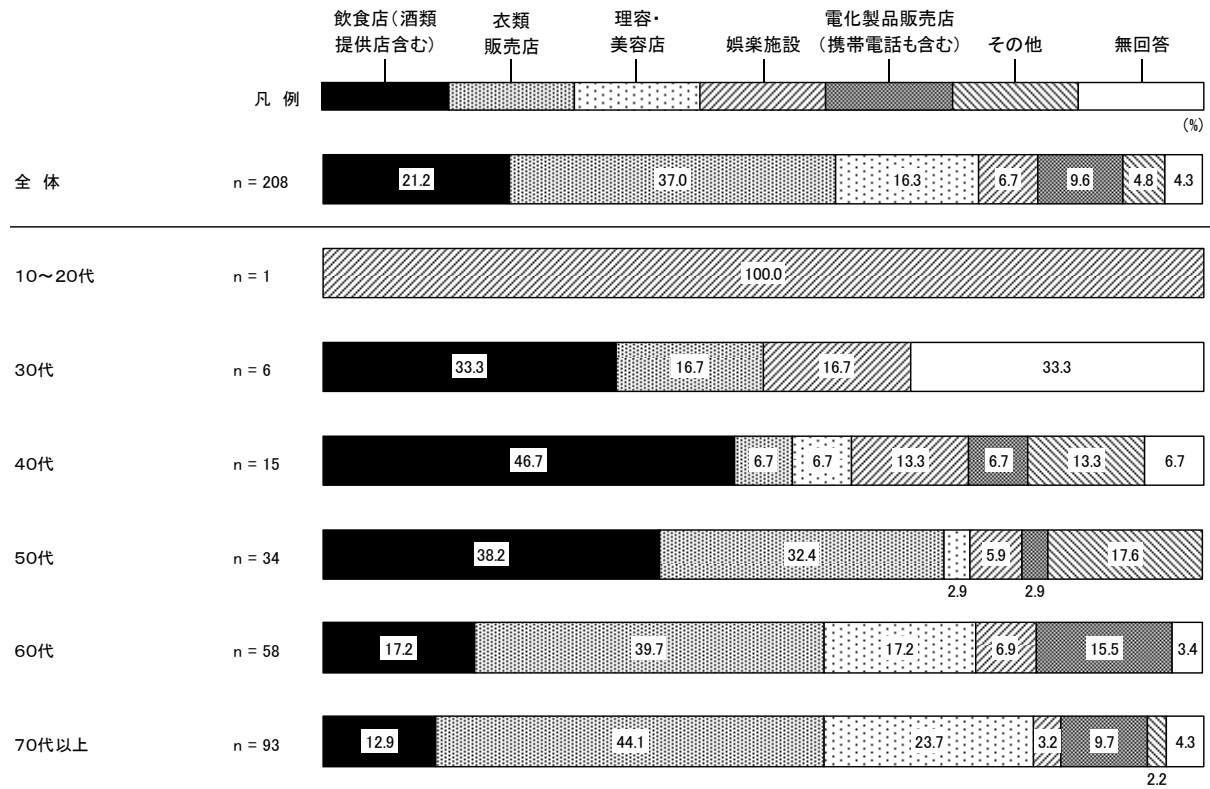


3-4-4 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの

【問14で「7. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】

問14-1 町内に充実させてほしいものを教えてください。（〇は1つ）

＜図表3-4-4 富岡町内の買い物環境で充実させてほしいもの（年齢別）＞

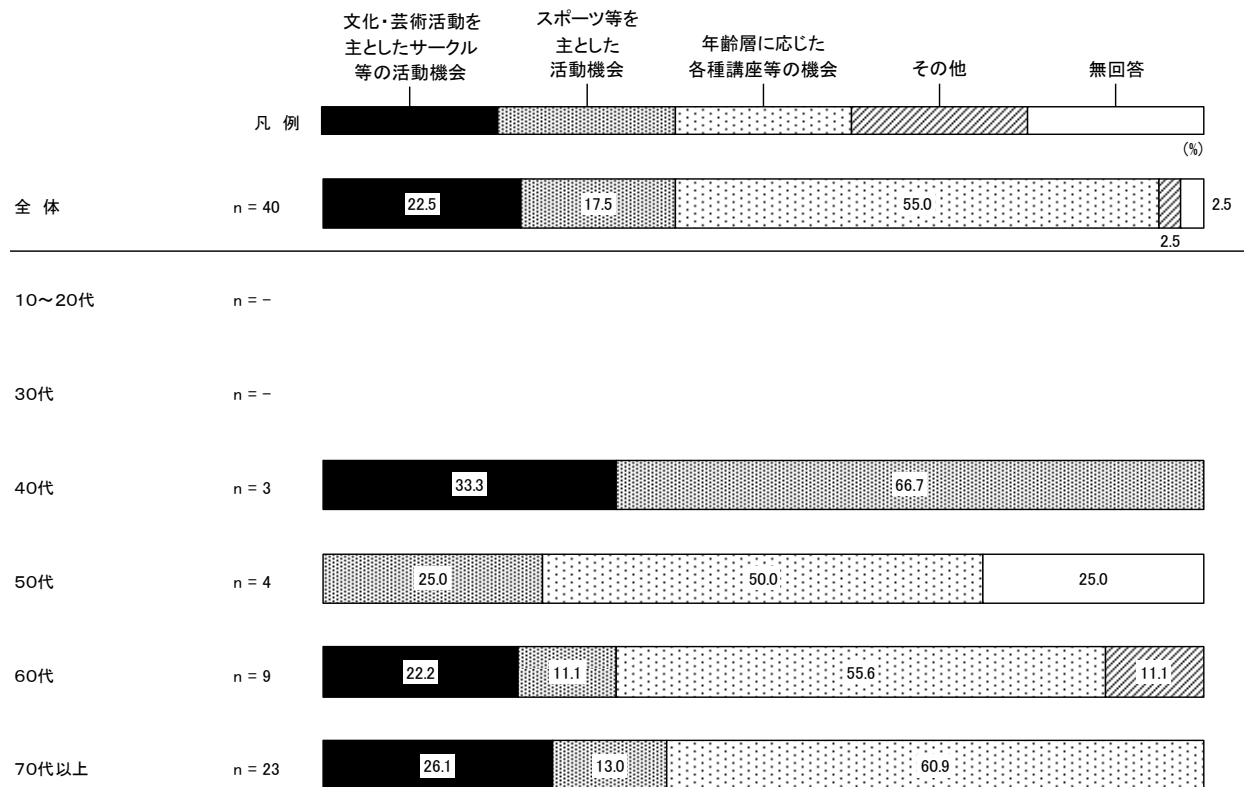


3-4-5 生涯学習機会希望するもの

【問14で「8. 生涯学習機会の創出」と回答した方に伺います。】

問14-2 生涯学習機会、どのようなものを希望されますか。（〇は1つ）

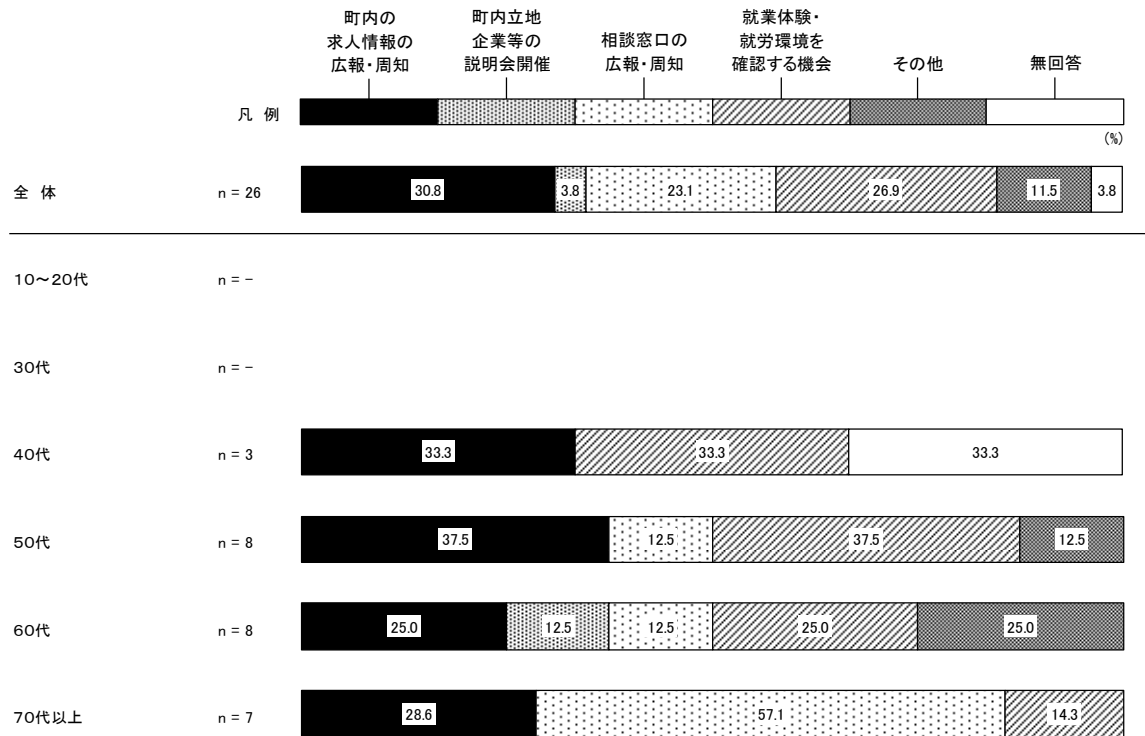
＜図表3-4-5 生涯学習機会希望するもの（年齢別）＞



3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策

【問14で「9. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。」と回答した方に伺います。】
 問14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。（〇は1つ）

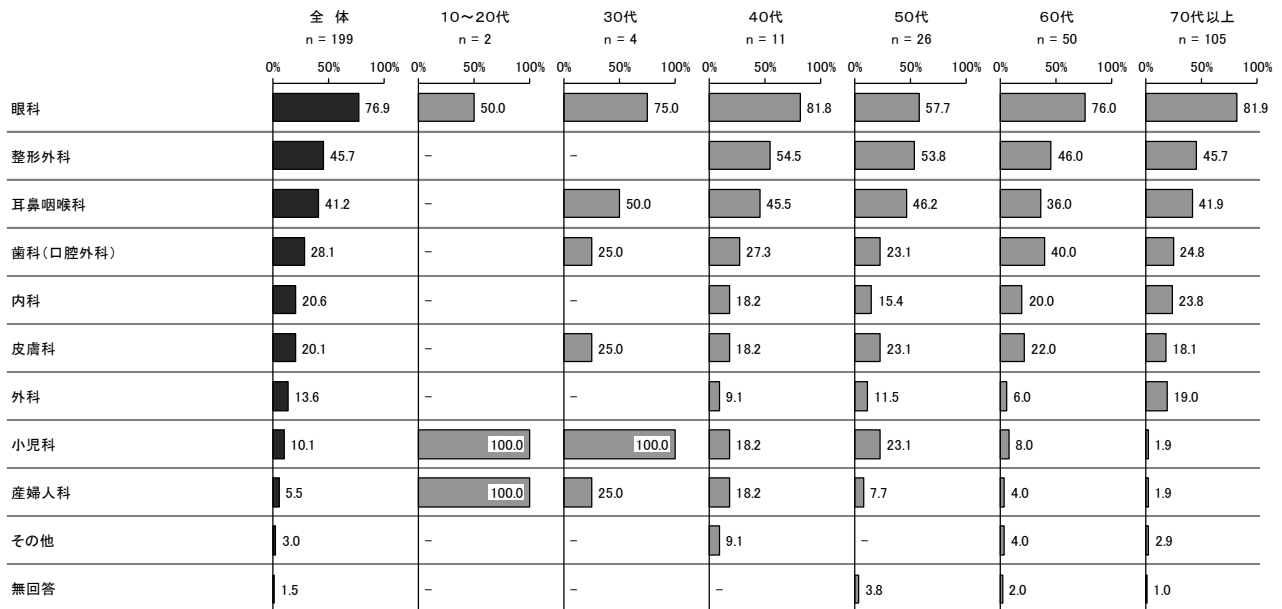
＜図表3-4-6 就業機会の創出として希望する支援施策（年齢別）＞



3-4-7 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科

【問14で「10. 医療機関（診療科）の拡充」と回答した方に伺います。」と回答した方に伺います。】
 問14-4 医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。（○は3つまで）

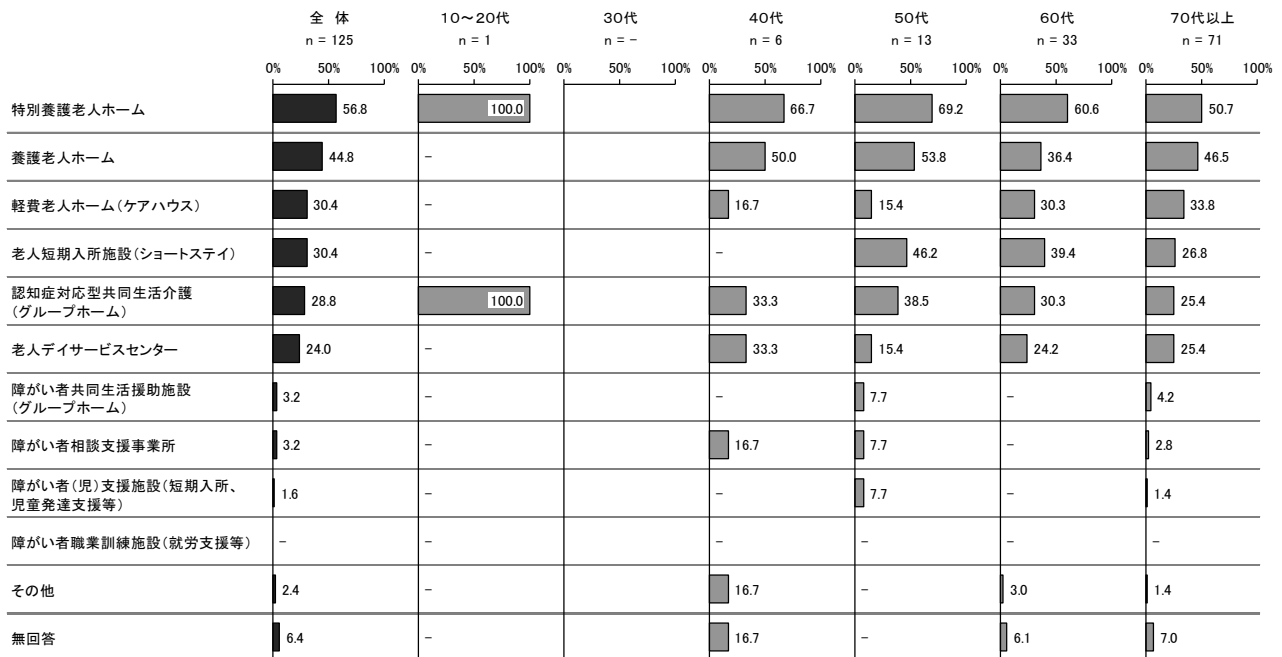
<図表3-4-7 医療環境の拡充として開院を希望する医療機関・診療科（年齢別）>



3-4-8 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設

【問14で「11. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】
 問14-5 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。（〇は3つまで）

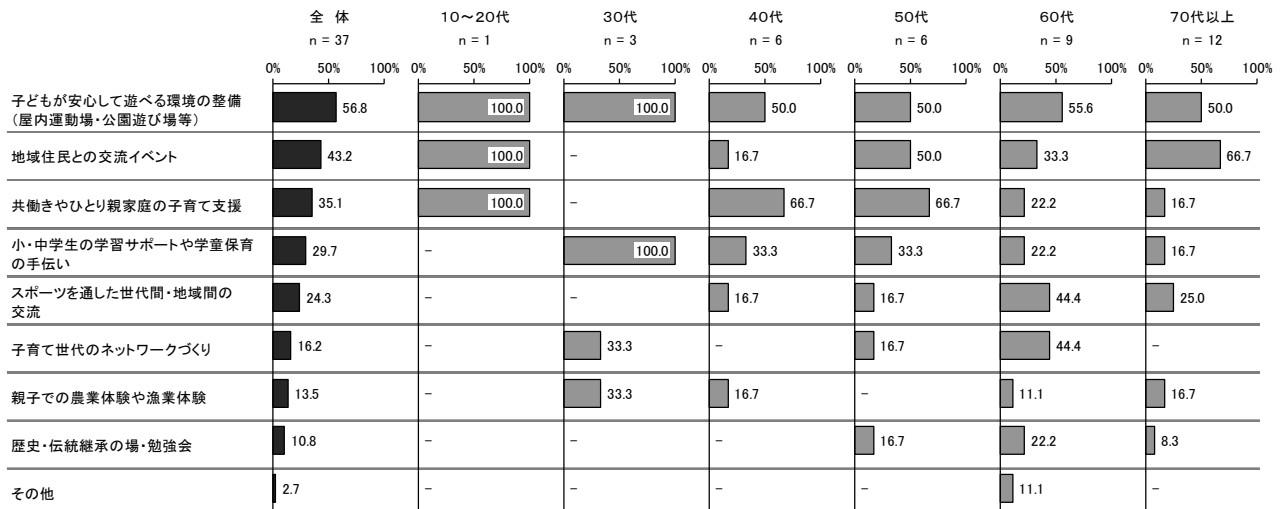
＜図表3-4-8 介護・福祉施設として立地・再開を希望する施設（年齢別）＞



3-4-9 保育・教育環境として希望する支援や施設設備

【問14で「12. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】
 問14-6 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。（〇は3つまで）

＜図表3-4-9 保育・教育環境として希望する支援や施設設備（年齢別）＞

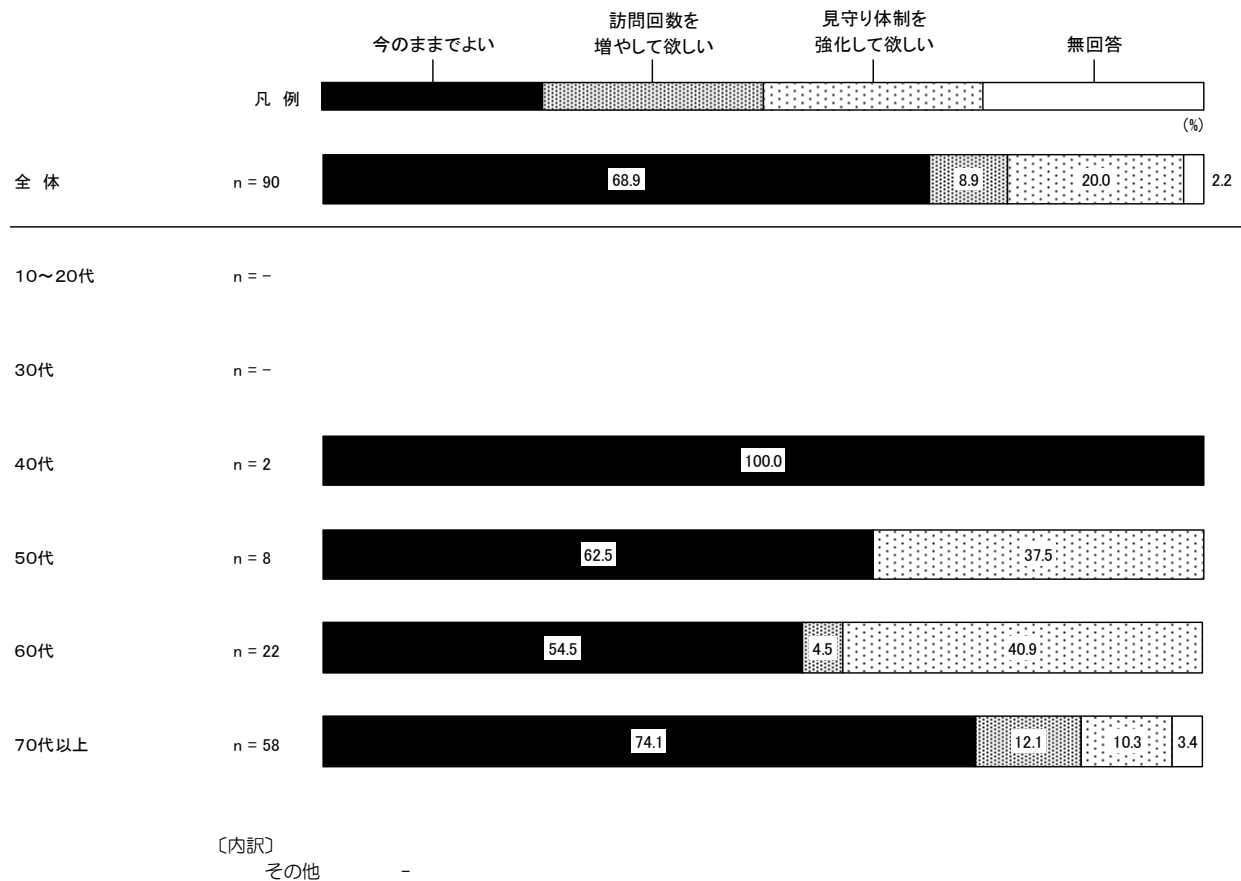


3-4-10 現在の見守り活動についての考え

【問14で「13. 見守り活動の継続」と回答した方に伺います。】

問14-7 現在行われている見守り活動についてどのようにお考えですか。（〇は1つ）

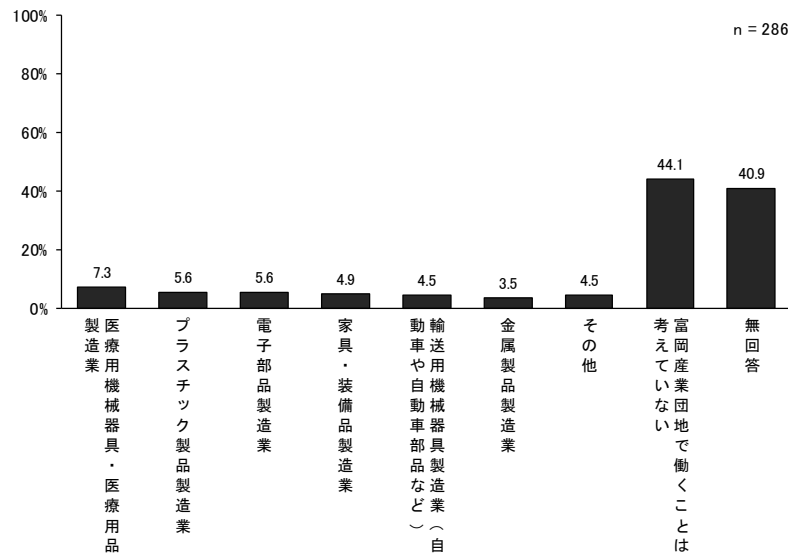
＜図表3-4-10 現在の見守り活動についての考え（年齢別）＞



3-4-11 富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種〔帰還している方〕

【問12で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】
 問15 富岡町では、雇用の促進及び地域産業の活性化を図るため、富岡産業団地を整備しております。
 （第1期区画は、令和2年4月供用開始、第2期区画は、令和3年4月供用開始予定）
 主に製造業の企業の誘致を目指しておりますが、働きたい製造業の業種を教えてください。
 （〇はいくつでも）

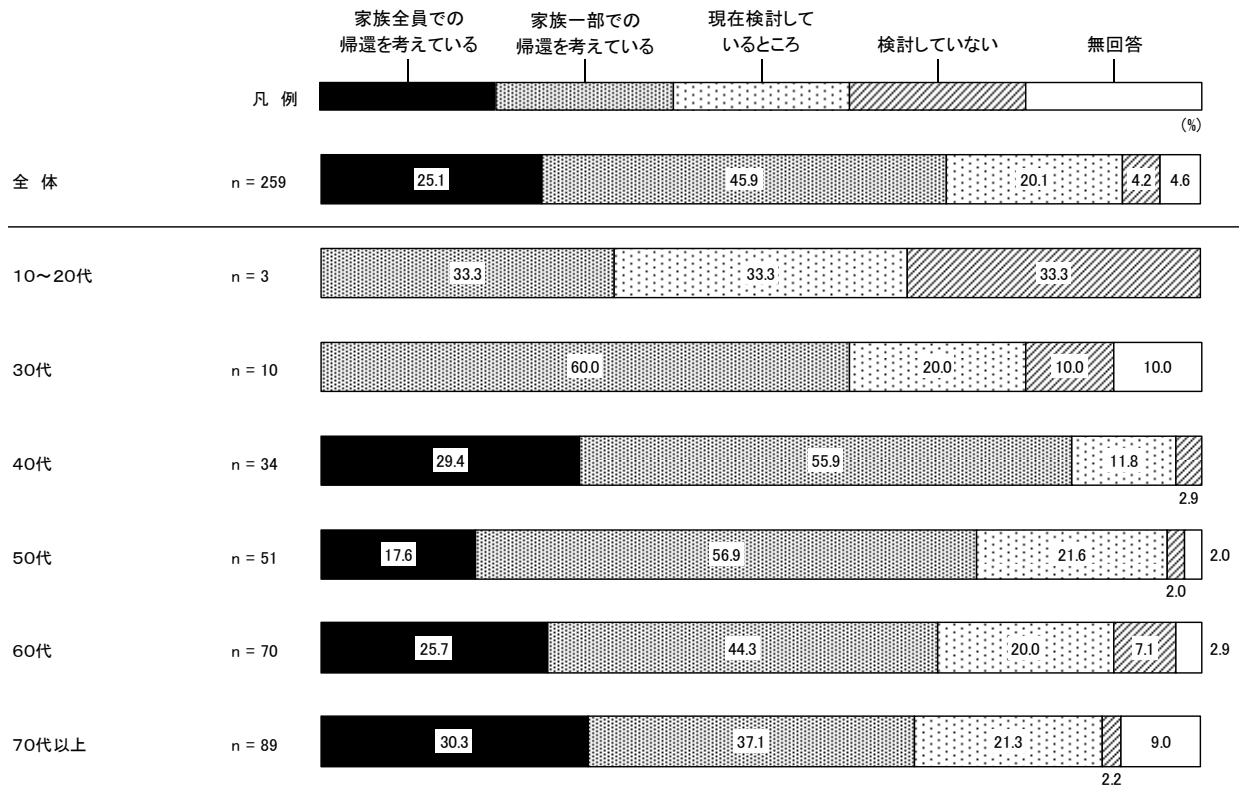
<図表3-4-11 富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種〔帰還している方〕>



3-4-12 富岡町へ帰還する場合の家族

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。
問16 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。（〇は1つ）

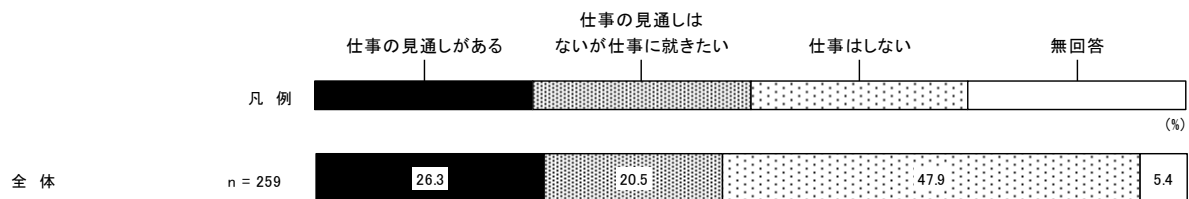
＜図表3-4-12 富岡町へ帰還する場合の家族（年齢別）＞



3-4-13 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。
問17 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-13 富岡町へ帰還した場合の仕事の見通し＞

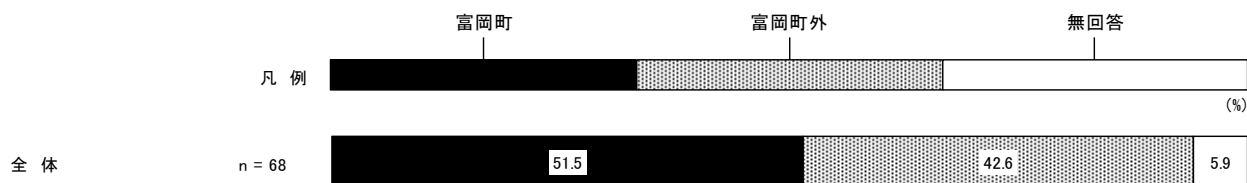


3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所

【問17で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問17-1 見通しがたっている仕事の場所（勤務先）はどこですか。（〇は1つ）

＜図表3-4-14 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の場所＞

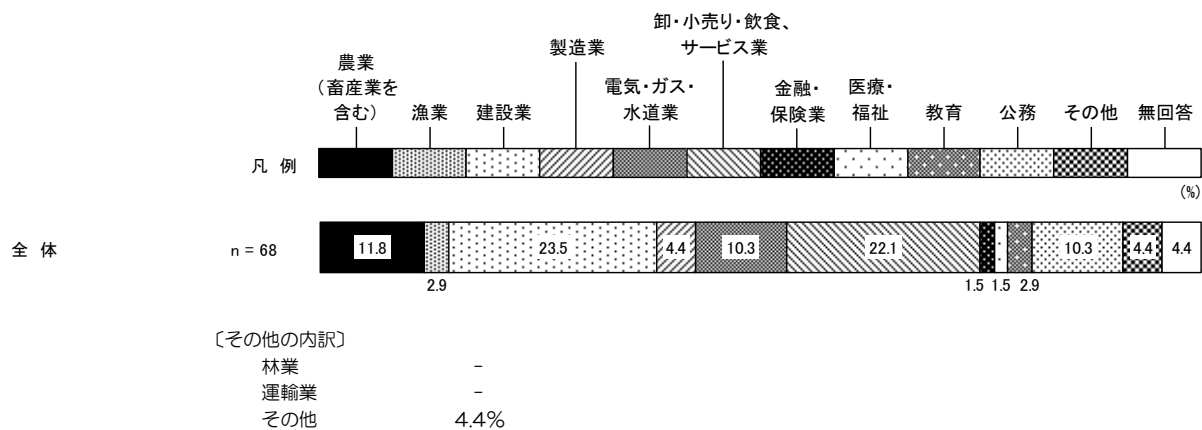


3-4-15 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種

【問17で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問17-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。（〇は1つ）

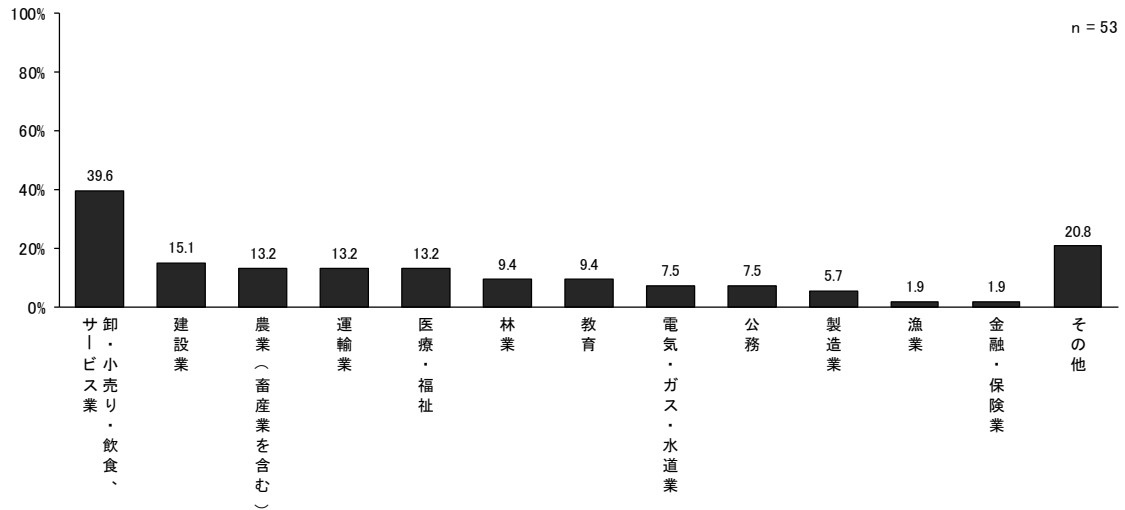
＜図表3-4-15 富岡町へ帰還した場合に見通しがたっている仕事の業種＞



3-4-16 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種

【問17で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】
問18-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。（〇はいくつでも）

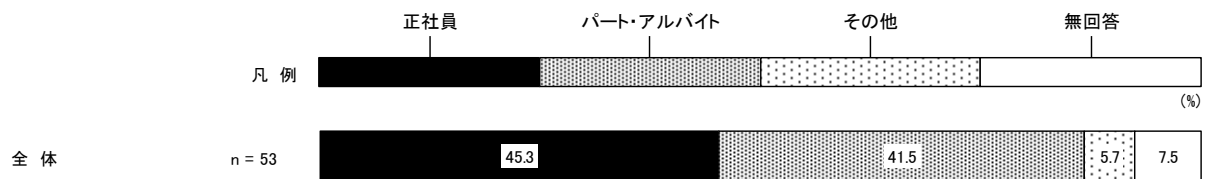
＜図表3-4-16 富岡町へ帰還した場合に就業を希望する業種＞



3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問17で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】
問18-2 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-17 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態＞

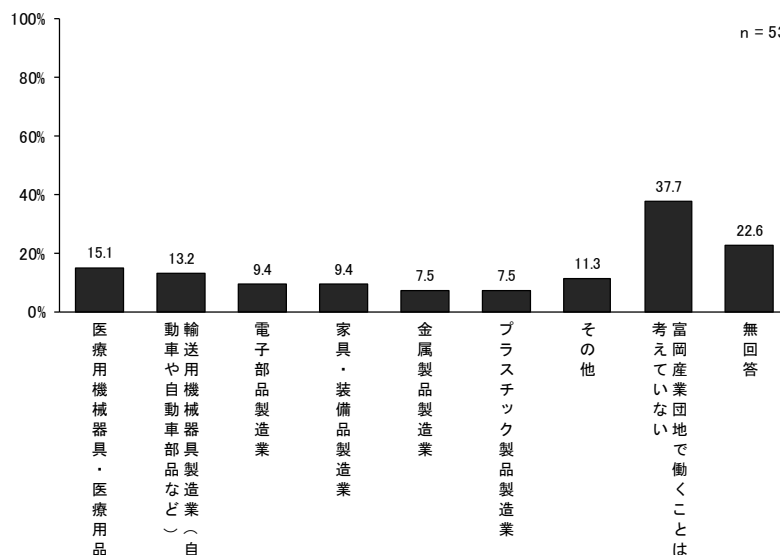


3-4-18 富岡町へ帰還した場合に富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種〔戻りたいと考えている方〕

【問17で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問18-3 富岡町では、雇用の促進及び地域産業の活性化を図るため、富岡産業団地を整備しております。
（第1期区画は、令和2年4月供用開始、第2期区画は、令和3年4月供用開始予定）
主に製造業の企業の誘致を目指しておりますが、働きたい製造業の業種を教えてください。
（〇はいくつでも）

＜図表3-4-18 富岡町へ帰還した場合に富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種〔戻りたいと考えている方〕＞

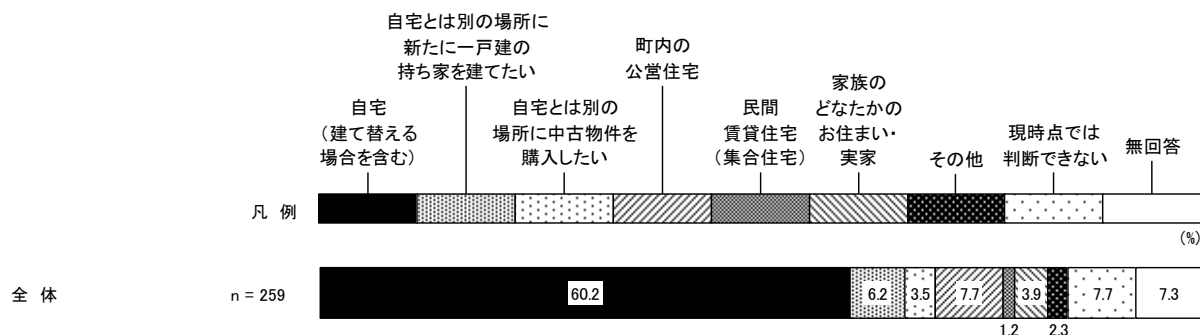


3-4-19 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問19 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-19 富岡町へ帰還した場合に希望する住居形態＞



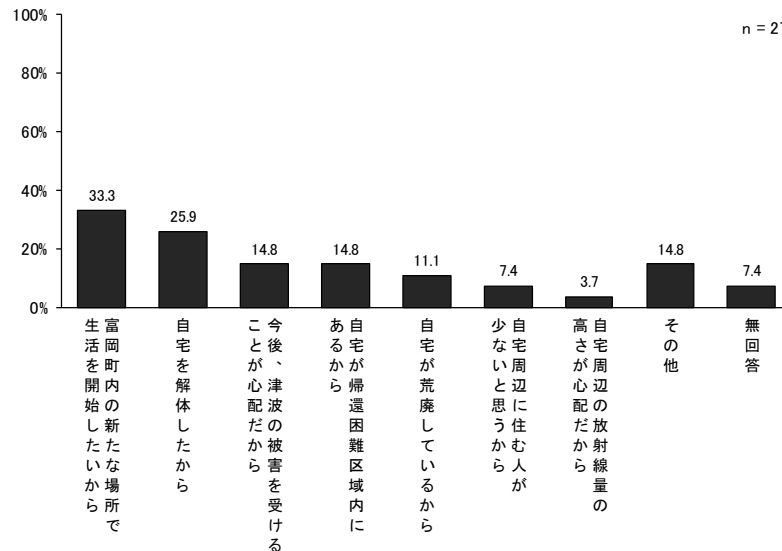
〔その他の内訳〕

自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい	0.8%
民間賃貸住宅（一戸建）	-
給与住宅（社宅など）	0.4%
親戚・知人宅	-
その他	1.2%

3-4-20 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由

【問19で「2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」「3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい」「4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方に伺います。】
問19-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。（〇はいくつでも）

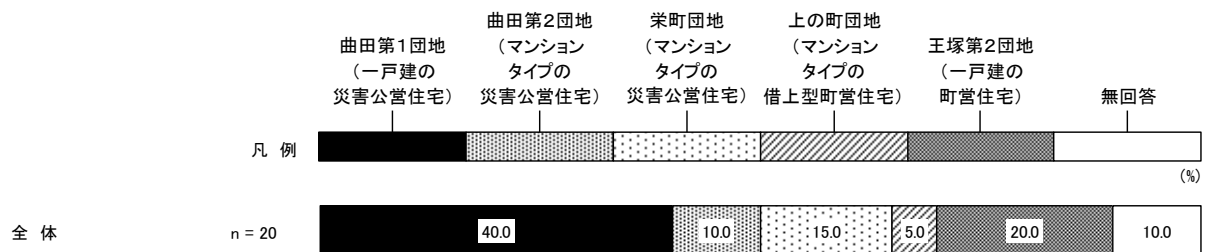
＜図表3-4-20 富岡町へ帰還した場合に元の持ち家以外を希望する理由＞



3-4-21 富岡町内の公営住宅のうち希望する住宅

【問19で「5. 町内の公営住宅」と回答した方に伺います。】
問19-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。（〇は1つ）

＜図表3-4-21 富岡の公営住宅のうち希望する住宅＞



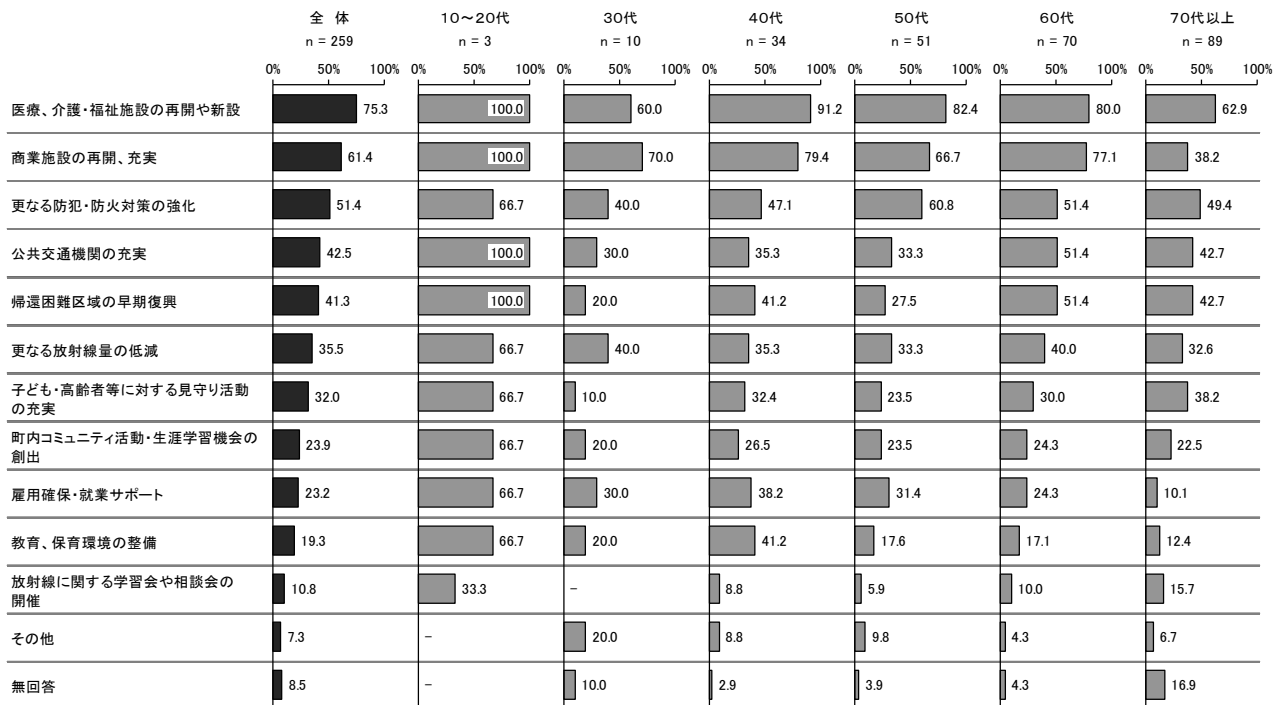
〔内訳〕

王塚第3団地（1棟2戸タイプの町営住宅） -
復旧予定の新田団地（マンションタイプの町営住宅） -

3-4-22 富岡町へ帰還する場合に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】
 問20 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-22 富岡町へ帰還する場合に必要な施策（年齢別）＞

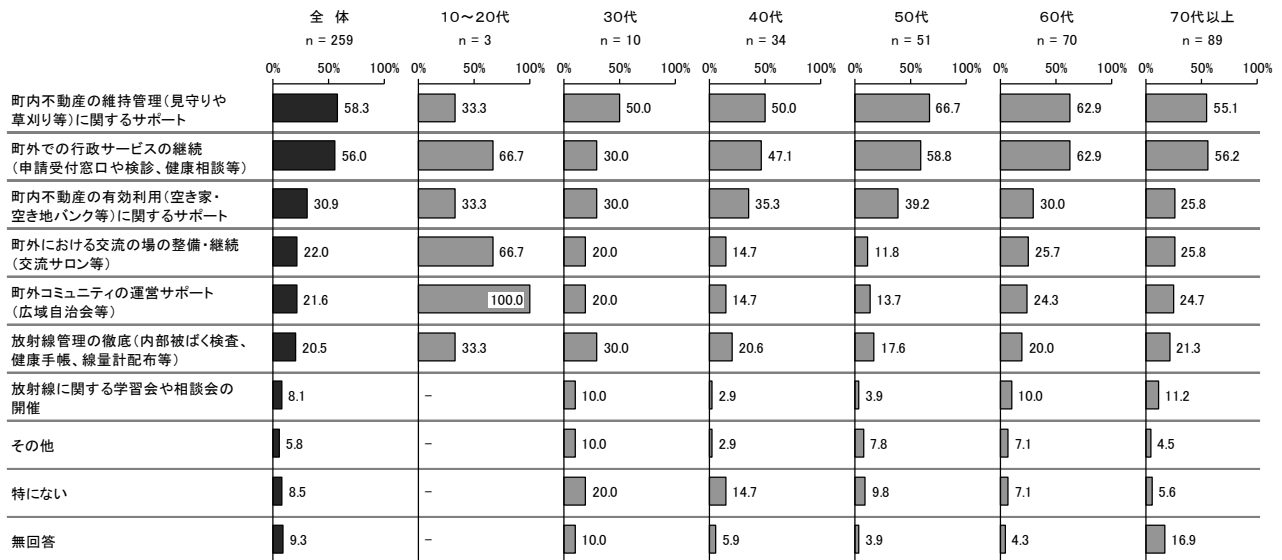


3-4-23 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策

【問12で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問21 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。
（〇はいくつでも）

＜図表3-4-23 富岡町へ帰還するまで（避難生活を継続している期間）に必要な施策（年齢別）＞

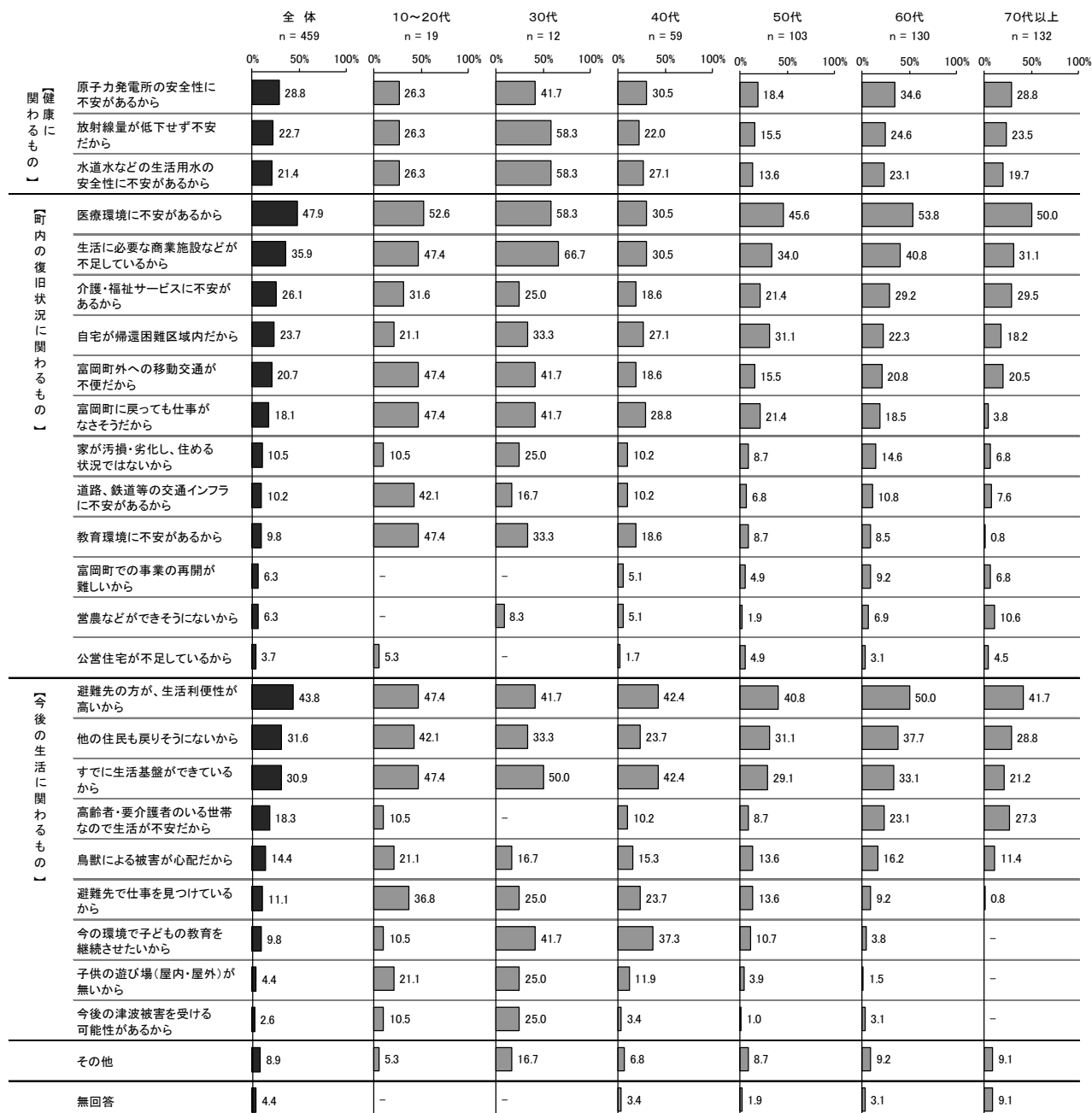


3-4-24 富岡町への帰還の判断がつかない理由

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問22 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-24 富岡町への帰還の判断がつかない理由（年齢別）＞

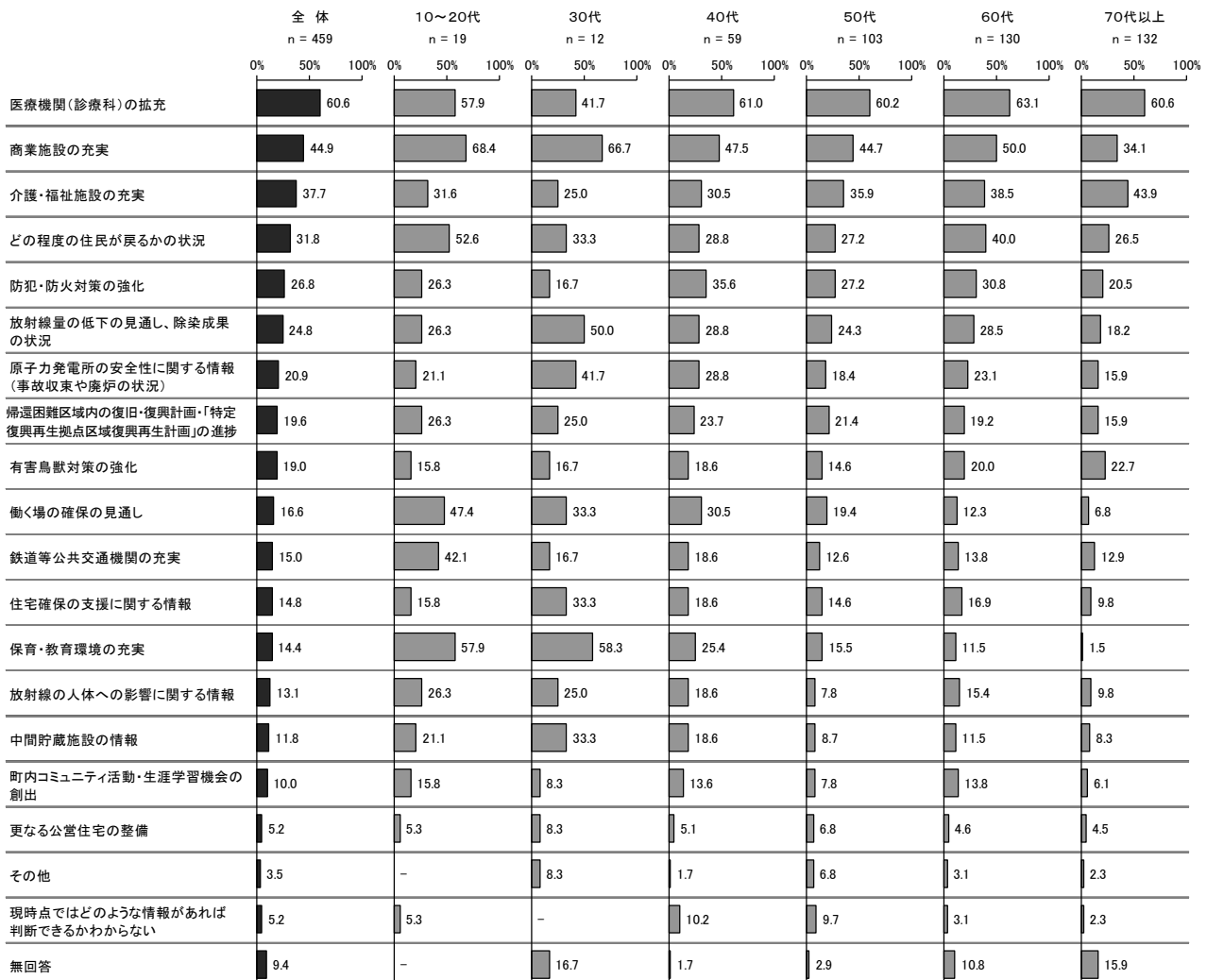


3-4-25 富岡町への帰還を判断するために必要なこと

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問23 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。（〇はいくつでも）

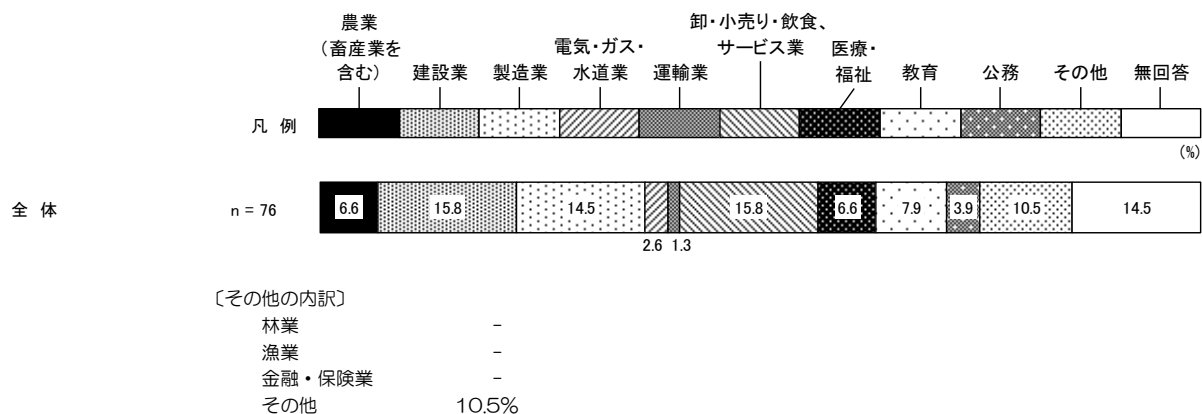
＜図表3-4-25 富岡町への帰還を判断するために必要なこと（年齢別）＞



3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種

【問23で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】
問23-1 どのような業種の仕事を希望しますか。（〇は1つ）

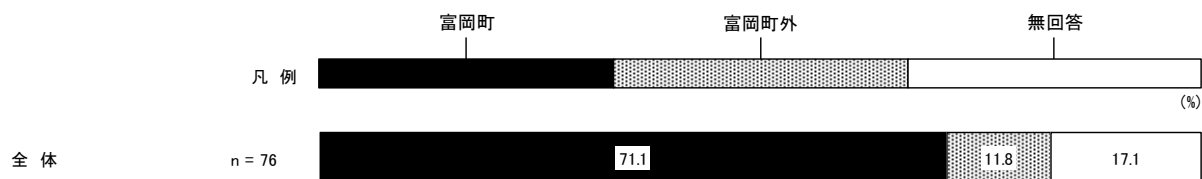
＜図表3-4-26 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の業種＞



3-4-27 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所

【問23で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】
問23-2 仕事の場所（勤務先）はどこを希望しますか。（〇は1つ）

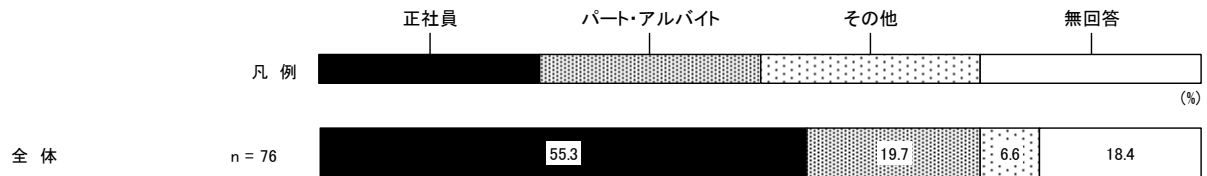
＜図表3-4-27 富岡町へ帰還した場合に希望する仕事の場所＞



3-4-28 富岡町へ帰還した場合に希望する就労形態

【問 23. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】
問 23-3 どのような就労形態を希望しますか。（〇は1つ）

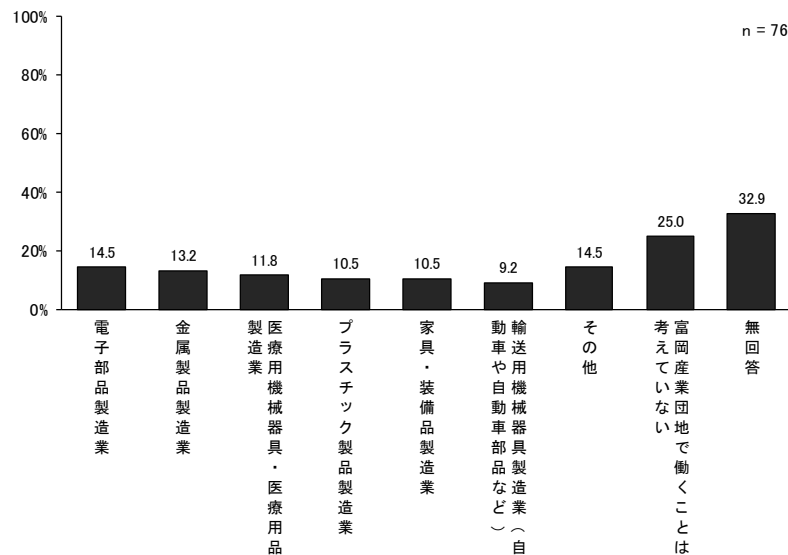
＜図表3-4-28 富岡町へ戻った場合に希望する就労形態＞



3-4-29 富岡町へ帰還した場合に富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問 23 で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います。】
問 23-4 富岡町では、雇用の促進及び地域産業の活性化を図るため、富岡産業団地を整備しております。
（第1期区画は、令和2年4月供用開始、第2期区画は、令和3年4月供用開始予定）
主に製造業の企業の誘致を目指しておりますが、働きたい製造業の業種を教えてください。
（〇はいくつでも）

＜図表3-4-29 富岡町へ帰還した場合に富岡産業団地で就業を希望する製造業の業種〔まだ帰還の判断がつかない方〕＞

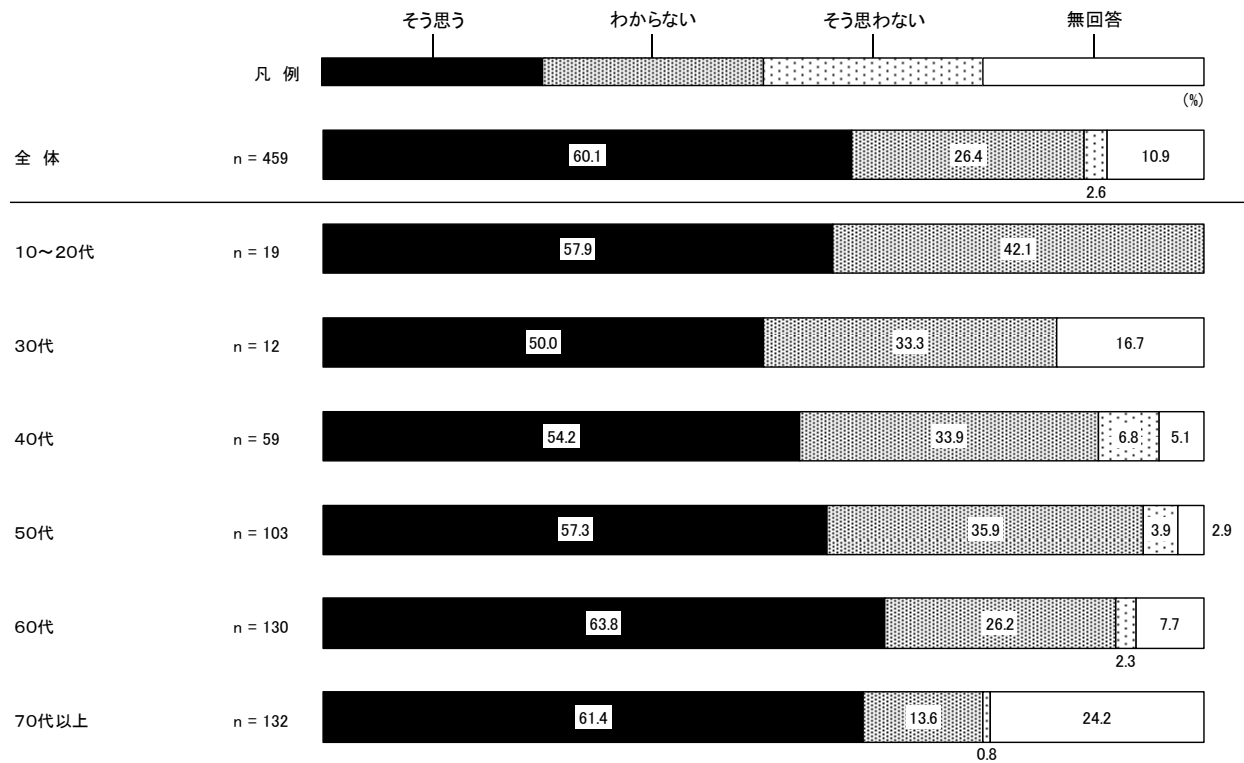


3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問12で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問24 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

＜図表3-4-30 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）＞

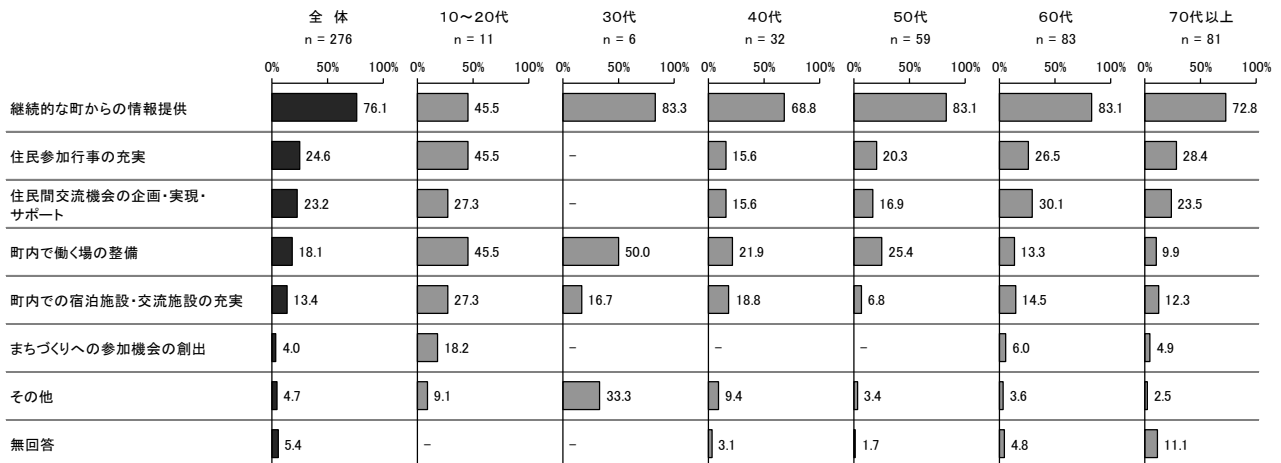


3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕

【問24で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問24-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

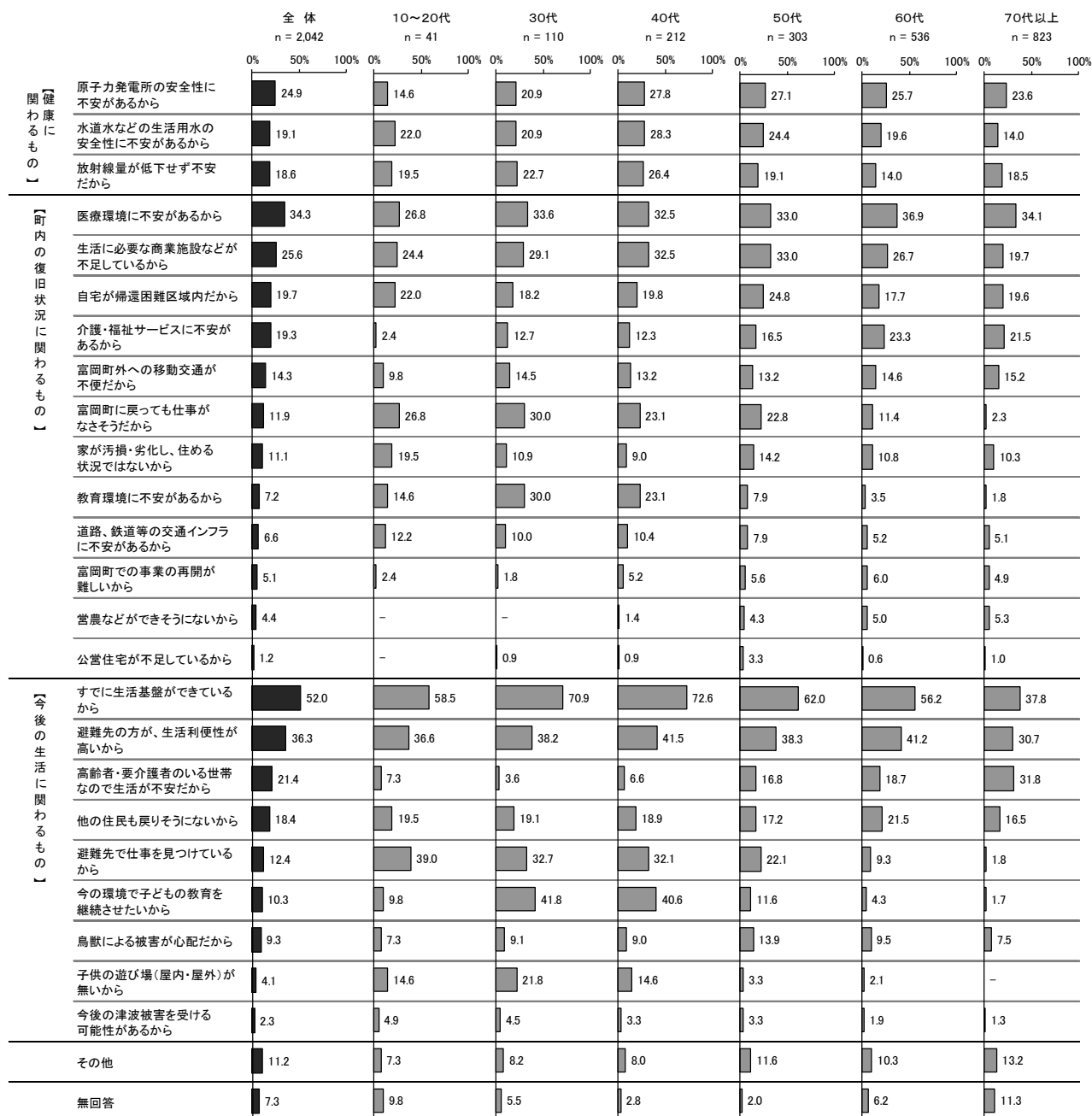
＜図表3-4-31 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔まだ帰還の判断がつかない方〕（年齢別）＞



3-4-32 富岡町に帰還できない・帰還しない理由

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問25 富岡町への帰還について、「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。
 （〇はいくつでも）

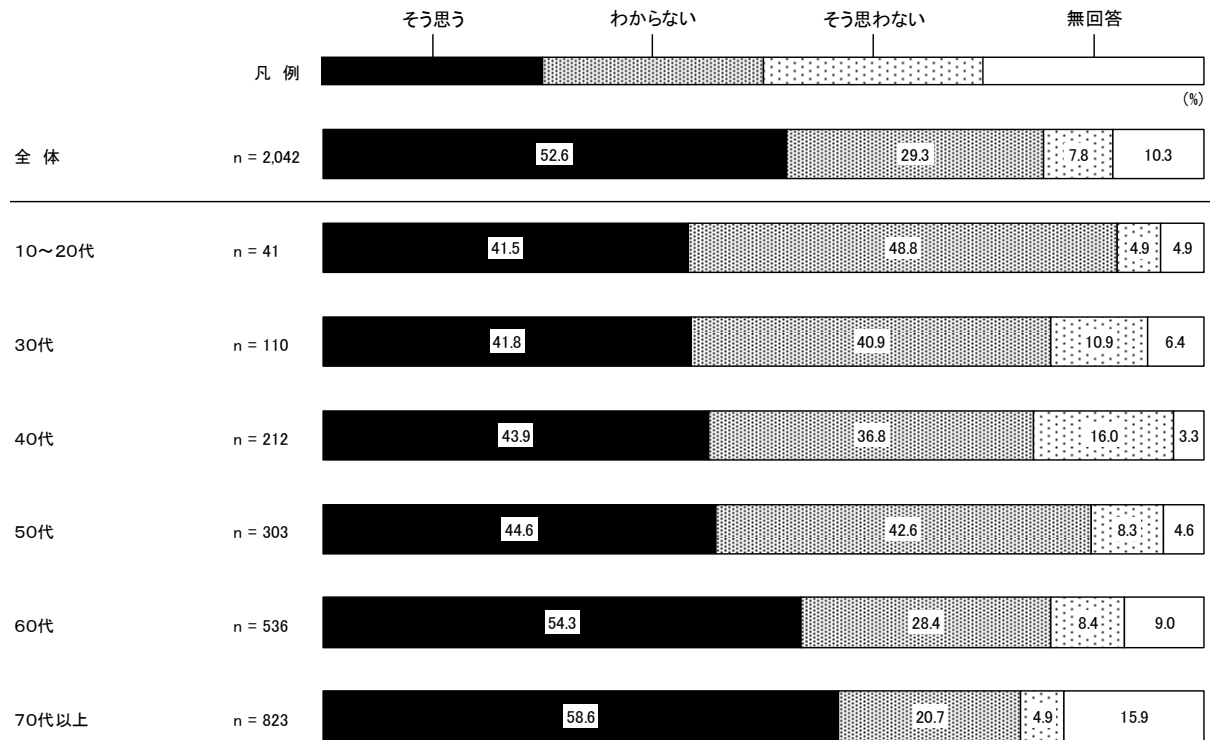
＜図表3-4-32 富岡町に帰還できない・帰還しない理由（年齢別）＞



3-4-33 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
 問26 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（〇は1つ）

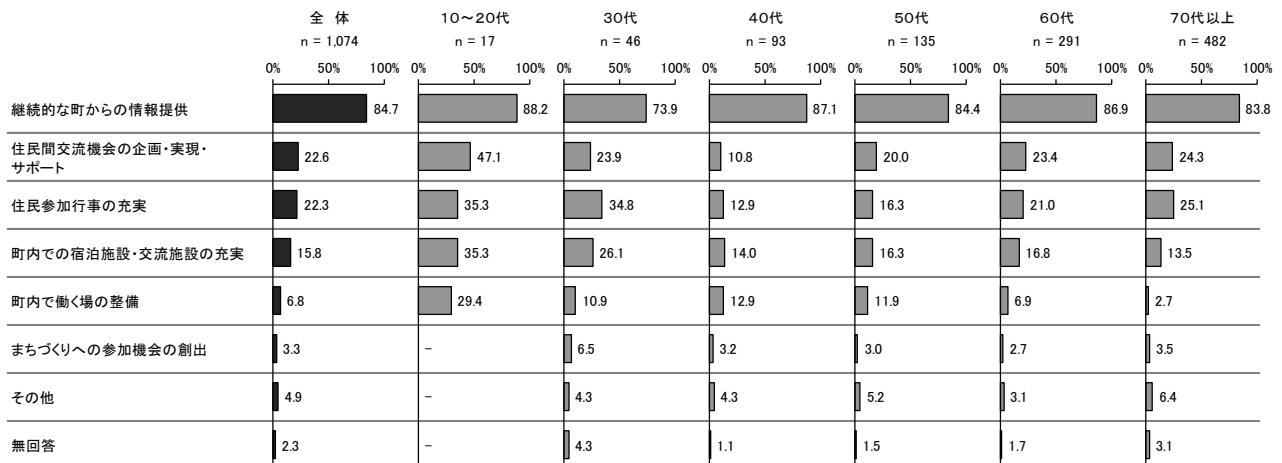
＜図表3-4-33 富岡町との「つながり」を保ちたいか〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）＞



3-4-34 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策 〔帰還できない方、帰還しない方〕

【問26で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】
問26-1 町との「つながり」を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

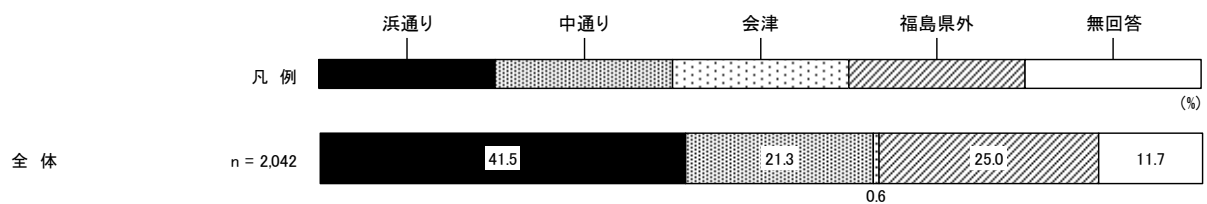
＜図表3-4-34 富岡町との「つながり」を保つために必要な施策〔帰還できない方、帰還しない方〕（年齢別）＞



3-4-35 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問27 帰還しない場合に、今後、居住を希望する（既に居住している場合を含む）地域はどちらですか。（〇は1つ）

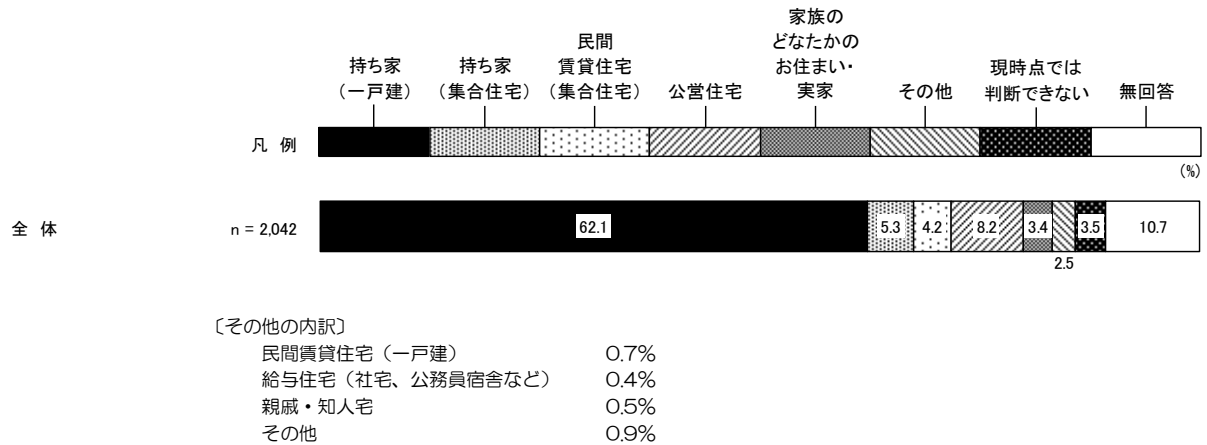
＜図表3-4-35 富岡町に帰還しない場合に居住を希望する地域＞



3-4-36 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問28 今後のお住まいとして、希望する（既に居住している場合を含む）住宅はどのような形態ですか。（〇は1つ）

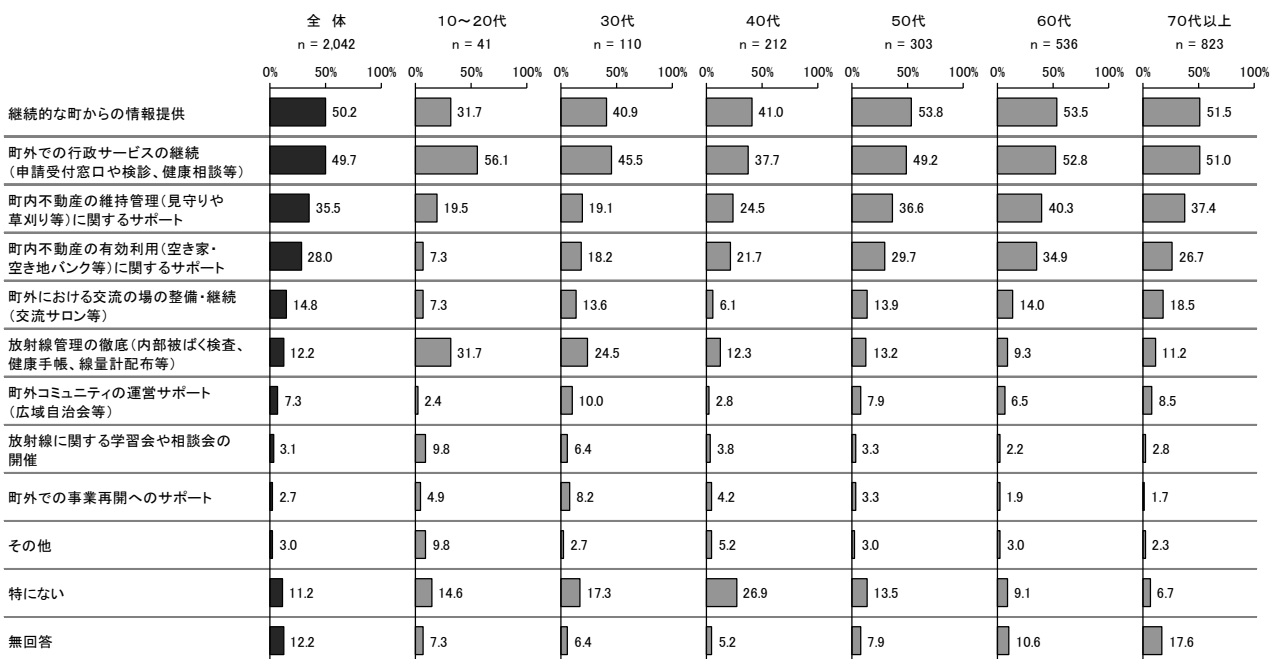
＜図表3-4-36 富岡町に帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態＞



3-4-37 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策

【問12で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】
問29 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

＜図表3-4-37 富岡町に帰還せず町外で生活する方をサポートするために必要な施策（年齢別）＞

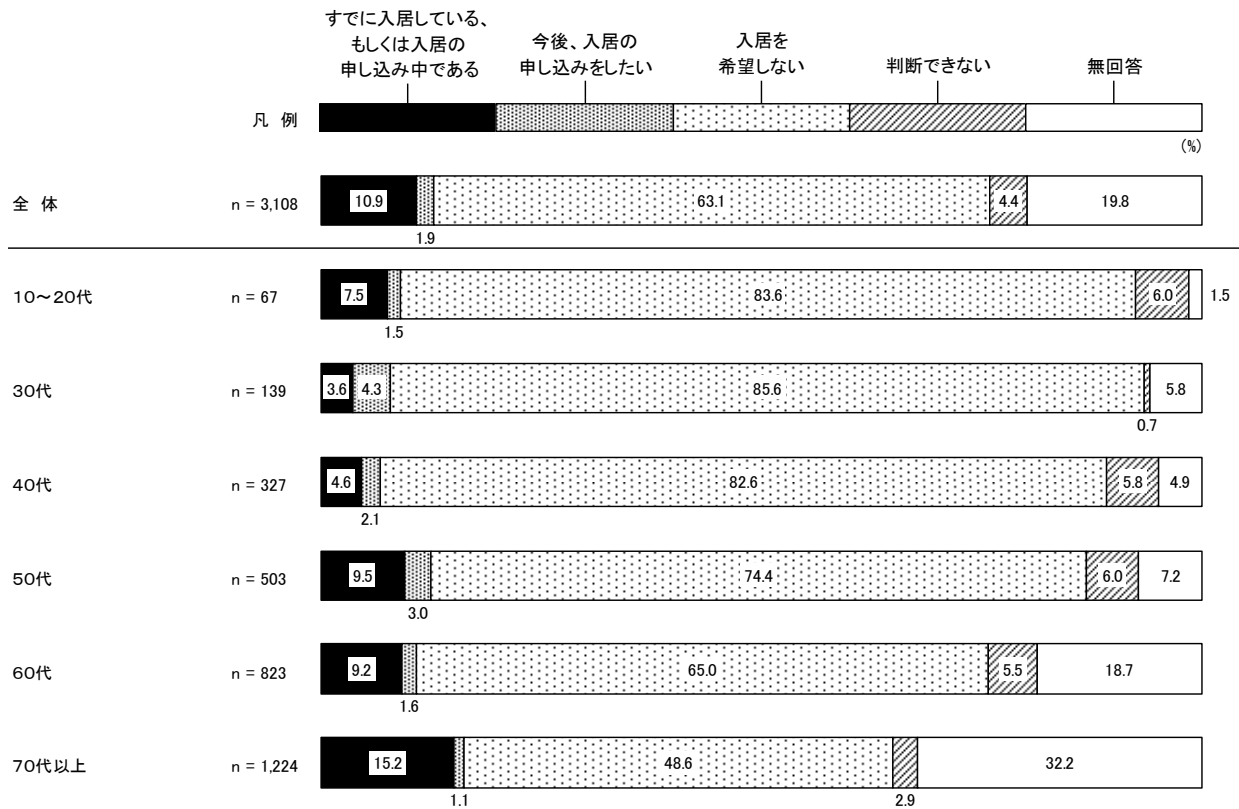


3-5 復興公営住宅

3-5-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向

問30 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向について教えてください。（○は1つ）

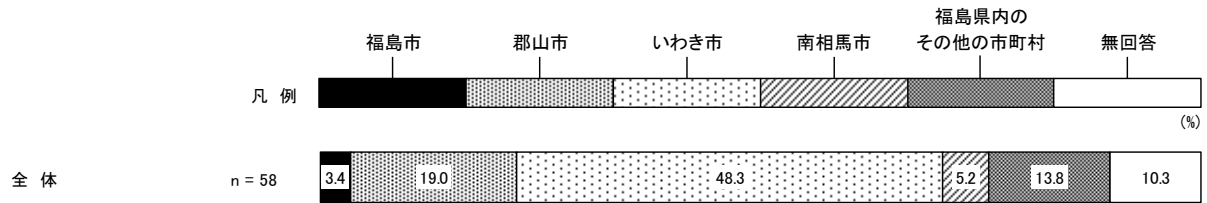
＜図表3-5-1 福島県営の復興公営住宅（富岡町外）への入居意向（年齢別）＞



3-5-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村

【問30で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方に伺います。】
 問30-1 入居を希望する市町村について教えてください。（○は1つ）

＜図表3-5-2 福島県営の復興公営住宅への入居を希望する市町村＞



〔福島県内のその他の市町村の内訳〕

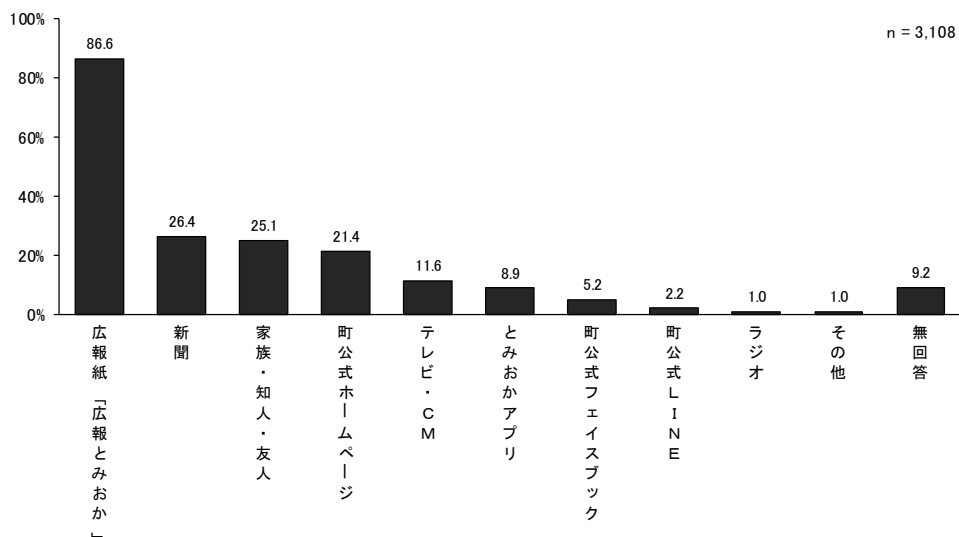
会津若松市	-
白河市	-
二本松市	-
田村市	-
本宮市	-
福島県内のその他の市町村	13.8%

3-6 情報入手

3-6-1 富岡町に関する情報の入手経路

問31 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのようなツールを活用していますか。
(〇は3つまで)

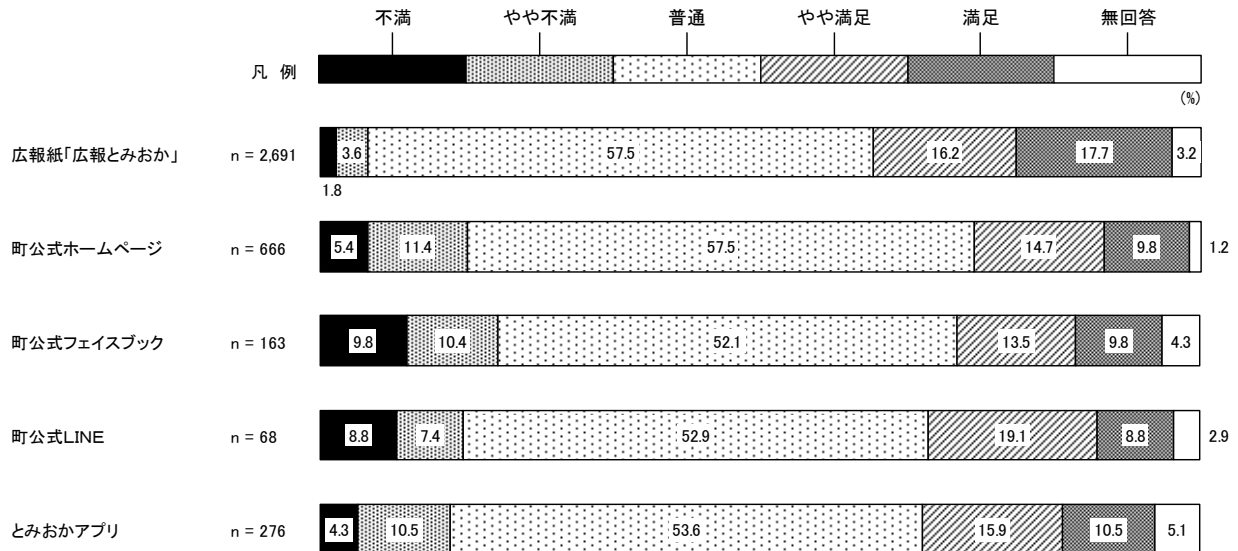
＜図表3-6-1 富岡町に関する情報の入手経路＞



3-6-2 活用しているツールの満足度

問31 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのようなツールを活用していますか。
また、「1」から「5」に○をつけた方は、各ツールのそれぞれの満足度についてもお教えてください。
（○はそれぞれ1つずつ）

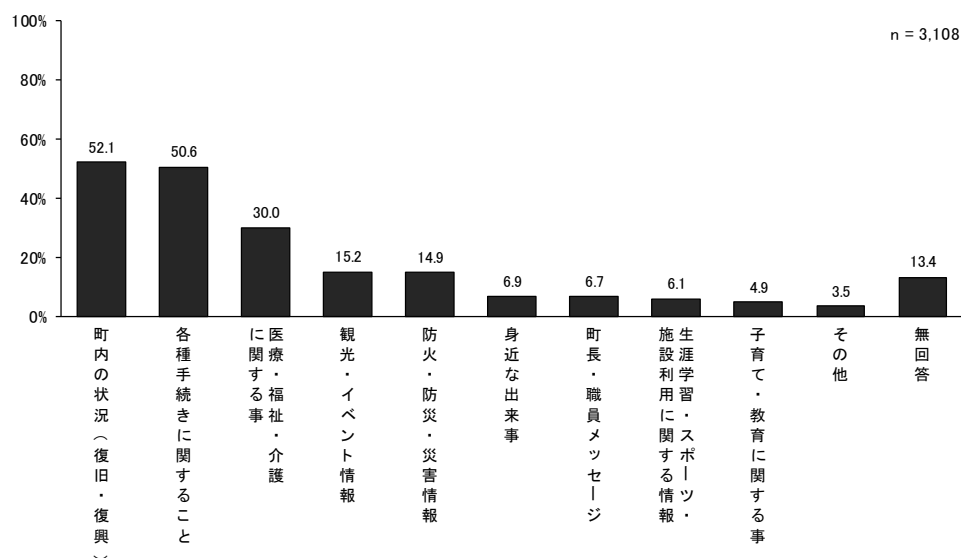
<図表3-6-2 活用しているツールの満足度（ツール別）>



3-6-3 行政からの情報で強い関心があるもの

問32 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。（〇は3つまで）

＜図表3-6-3 行政からの情報で強い関心があるもの＞



3-7 意見・要望

問33 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後のあなたの展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

国や自治体への要望、復興に対する展望や気持ちなどについて、778世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類し、代表的なものを抜粋して掲載する。

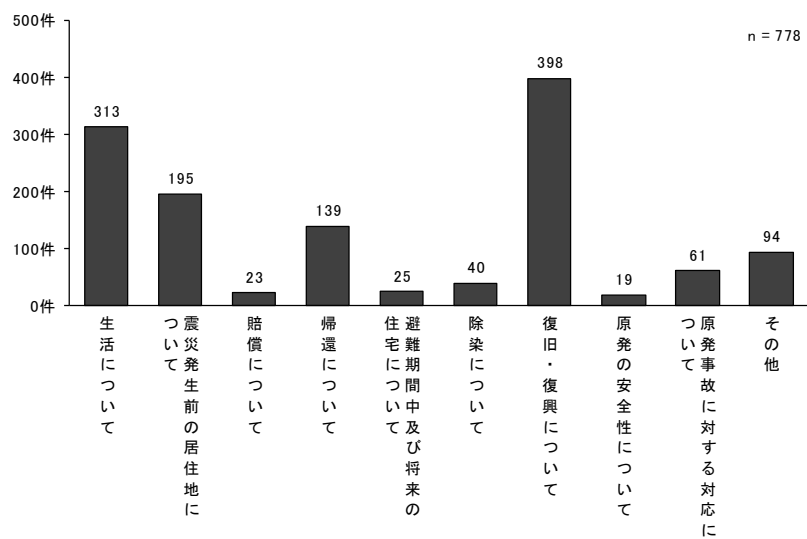
●生活について ・元の生活が取り戻せるかどうかの不安 ・元の生活、安定した生活の回復 ・元の生活に戻ることについてのあきらめ ・現在の生活について ・現在の生活の人間関係・コミュニティについて ・現在の生活の経済的な不安について ・現在の生活の健康に関する不安について ・現在の生活の仕事・学業に関する不安について ・現在の生活全般の不安について ・将来の生活に関する考えについて ・将来の生活の経済的な不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の仕事・学業に関する不安について ・将来の生活全般の不安について ・生活（再建）支援について ・その他	●除染について ・除染作業にかかる費用の他への活用について ・除染作業の効果等について ・除染作業の実施箇所等について ・除染作業の早期・迅速・的確な実施について ・除染作業スケジュールの明確化について ・除染産廃物の処理について ・その他
●震災発生前の居住地について ・帰還困難区域への立入りについて ・帰還困難区域等の設定について ・所有する住まい・土地の買取りについて ・自宅の現状（被害状況）について ・自宅の再建・改築・解体について ・元の住居や土地等の管理・処分について ・元の住居や土地に対する税について ・所有する墓地の維持・管理・移転について	●復旧・復興について ・復旧・復興の遅れ、長期化について ・復旧・復興のスケジュールについて ・復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について ・町村合併について ・ライフライン・インフラの整備について ・社会福祉施設の整備について ・医療施設の復興・充実について ・学校の復興・充実について ・商業の復興・充実について ・住民の参加・自助努力について ・早期の原状回復・復興実現について ・その他
●賠償について ・賠償内容・方法について ・賠償の取り組みの迅速化、方針やスケジュールの明確化について	●原発の安全性について ・廃炉作業の迅速な実施について ・廃炉作業全般について ・その他
●帰還について ・帰還への不安 ・帰還可能時期の明確化について ・帰還したい ・帰還しない ・現時点では帰還の判断ができない ・帰還に関する施策について ・帰還を望まない人への対応について ・その他	●原発事故に対する対応について ・行政や東電の対応について ・対応の長期化、遅れについて ・情報の開示・発信について ・中長期的スケジュールについて ・その他
●避難期間中及び将来の住宅について ・復興公営住宅の建設地・形態等について ・復興公営住宅に係る経済的負担について ・復興公営住宅への入居について ・居住場所の確保について ・借上げ住宅について ・住宅の購入について ・その他	●その他 ・今後のエネルギー政策について ・行政に対する謝意、励まし ・その他

※掲載する文章は原文を基本とするが、固有名詞が含まれている場合や長文の場合などは、一部省略している。

※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

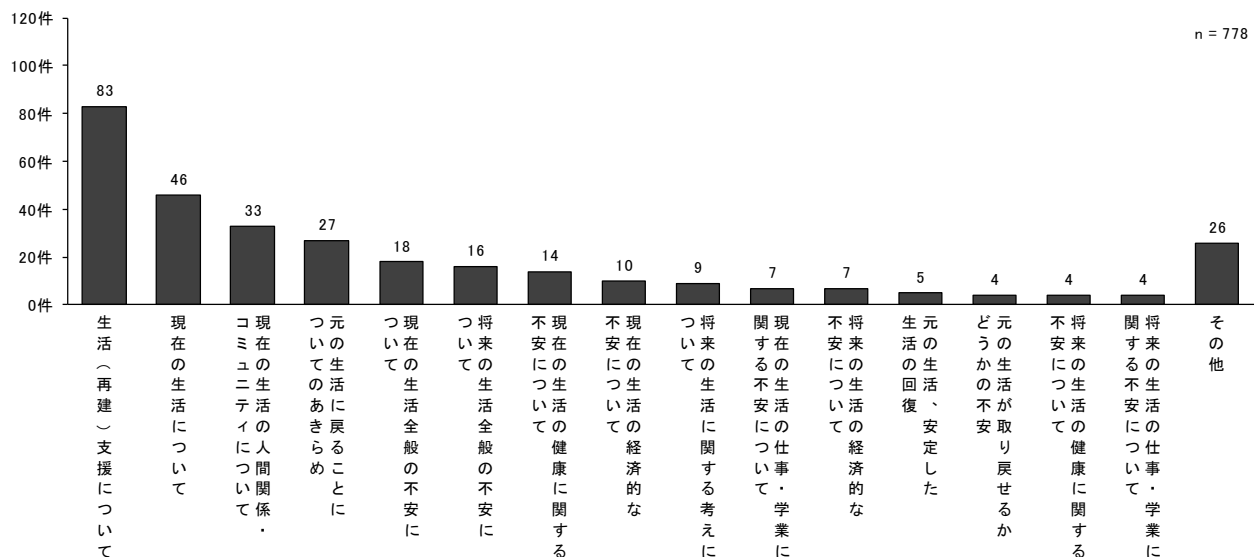
3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果

＜図表3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果＞



3-7-2 生活について

＜図表3-7-2 生活についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【生活（再建）支援について】

- 仕事のため家族と離れて生活をしています。週に何回か帰っていますが、高速無料化が無くなることを心配しています。高速無料化の継続を強く願います。よろしくお願い致します。（30代）
- 現状、平日富岡町内で就業、週末自宅（県外）に戻る生活なので、高速道路の料金無料の措置や医療費の無料のサービスがなくなると、富岡町には来る事ができなくなり、完全に県外移住となる。富岡町とのつながりは今後も持ち続けたいと考えているので、引き続き上記サービスはお願いしたいです。（40代）
- 毎度訴えておりますが、現在住んでいる家の家賃補助を受けておりましたが、令和2年3月で打ち切りとなりました。打ち切りになる前から支援を続けてほしいと訴えておりましたが叶わず、都や県の担当者にも直々にお話させていただきましたが、結果見放されるという形になりました。震災による精神的苦痛から引き起こされる体の不調に、ここ10年程苦しんでおります。仕事をする状態ではなく、娘の収入で2人暮らしをしております。限界です。（60代）

【現在の生活について】

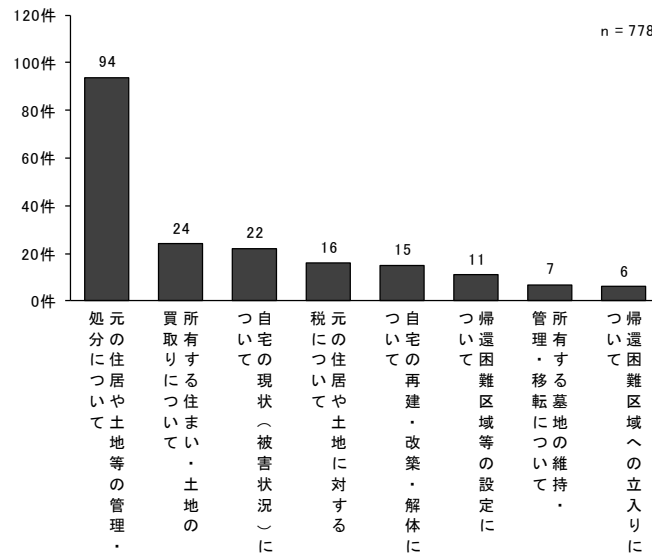
- JR常磐線が全線開通。東日本大震災の時、高校生でしたが、津波の影響で駅が無くなってしまったのはさびしかったです。よく使っていました。線路が再び繋がりが嬉しいです。新型コロナウイルスの関係で県外移動禁止なので、今年、来年は帰省する事ができません。落ち着いたらJR常磐線を利用したいです。一步一步、復興は進んでいます。前を向いて頑張りましょう！静岡県から応援しております。（10～20代）
- “富岡町”を一生忘れることはできないと思う。現在は県外で家族4人で暮らしていますが、常に“富岡町”のことは気になります。夜の森の桜・夜の森駅のツツジ等、思い出がいっぱいあります。9年間家族が離ればなれになっていた時を思うと本当につらい毎日でした。今は家族4人で楽しく暮らしていることが本当の幸せだと感じています。今の生活を考えると富岡町を裏切るみたいに思われますが、こちらでの生活に満足しています。何かあれば富岡町には行きます。富岡町は忘れません。自分の中では富岡町が最高です。（50代）
- 避難生活が長いことから、帰還意識が大きく変った。しかし、新たな土地での生活は、地域コミュニティは無く寂しい。富岡町での生活を思い出す。代々受け継いで来た「ふるさと」が遠くなり、そしてなくなってしまう。残念です。（70代以上）

〔現在の生活の人間関係・コミュニティについて〕

- テレビや新聞では、「絆」の一字に集約されるような、綺麗な事柄ばかりが取り上げられます。しかし、震災以降、同じ福島県民の間ですら報道では出てこない、様々な軋轢、不信、侮蔑等が渦巻いているのが現実だと感じています。避難生活が長引く方が多い中で、これからは町民間だけでなく、広く県民の融和が求められると思います。まずは、どのような現実が今現在あるのかを直視し、周知することだと思います。嫌なこと、汚い事柄から目を背けていては、本当の「絆」は実現できないのではないのでしょうか。（３０代）
- 私は、毎週土・日曜日に近所のごみ拾いをしています。しかし、毎週袋半分位のごみが集まります。監視カメラを設置しても、どうやら同じ人が同じ物を捨てています。どうにかできないものでしょうか。ゴミ集積所も燃えるゴミの日に大量のビール缶が捨てられていたりします。近所に昔から知っている人は少なくなり、誰が捨てたのかもわかりません。アパートばかり建っていて、人口が多くなったとしても、近所づきあいはなく、質がよくない気がします。（５０代）
- 郡山市に住んでいます。郡山市には集合場所がなくて困っています。いわき市には２ヶ所も有るのに。おだがいさまセンターや交流サロン絆が有った時は、物造りや会話などをして楽しい日が多く有りました。出来れば１ヶ所位確保してほしい。強く望む。（７０代以上）

3-7-3 震災発生前の居住地について

＜図表3-7-3 震災発生前の居住地についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【元に住居や土地等の管理・処分について】

- ・帰還困難区域に持ち家がありましたが、泥棒に入られてドアを開け放しにされ、野生動物に家の中をめちゃくちゃにされた。そのことで解体を行っている。自宅の維持管理は所有者の責任だと思うが、泥棒など犯罪を防止する対策が必要だと思う。（４０代）
- ・現在宅地の除草については、東京電力様にご協力いただき行っていてはいますが、農地に関しては町内に住んでない為管理出来ない状況です。又農機具が不動状態で、今後営農に関して年齢及び後継者がいないので、新規購入は現実的ではありません。農地の管理について検討をお願いします。（５０代）
- ・町内不動産の有効利用、及び維持管理、空地、田畑等をどうしたら良いのだろうか。（６０代）

【所有する住まい・土地の買取りについて】

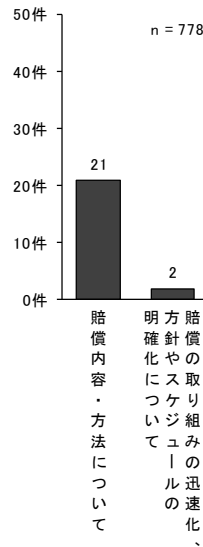
- ・町内不動産（持ち家等）の売却、又は解体に関するサポートの情報提供をお願い致します。（４０代）
- ・戻るつもりはありません。更地にした土地を、県又は町で買い上げてほしいと思います。そう考えている人は多いと思います。（５０代）
- ・県外で生活基盤が出来ているので帰還しない事にしているが、残した土地の売却等に関する行政のサポートをお願いしたい。（６０代）

〔自宅の現状（被害状況）について〕

- 私の家は深谷地区にあります。帰還困難区域で主要道路に面していないせいか、草木に覆われて、家のそばまで車で入れません。東京電力へは年１回、草木の代採をお願いしているのですが…。又、我家は９年間に２回泥棒に入られています。２回目の時は、泥棒に入られていることを警察からの電話で知り、１年程サッシが開け放していたので、動物に入られ家の中はぐちゃぐちゃです。もう住めません。国や町、県の詳しい規制はわかりませんが、パトロールの強化をしてもらえませんか？又、主要道路から外れた道の草刈り等もできればお願いしたいと思います。（５０代）
- とにかく猪の被害が大変です。庭を作ってもほじくられ、車で移動中には撥ねそうになる。（５０代）
- 私は西原に住んでいます。最近、親子の猪が出て来て敷地の土地を掘っています。何とかして下さい。こわいです！！（７０代以上）

3-7-4 賠償について

＜図表3-7-4 賠償についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【賠償内容・方法について】

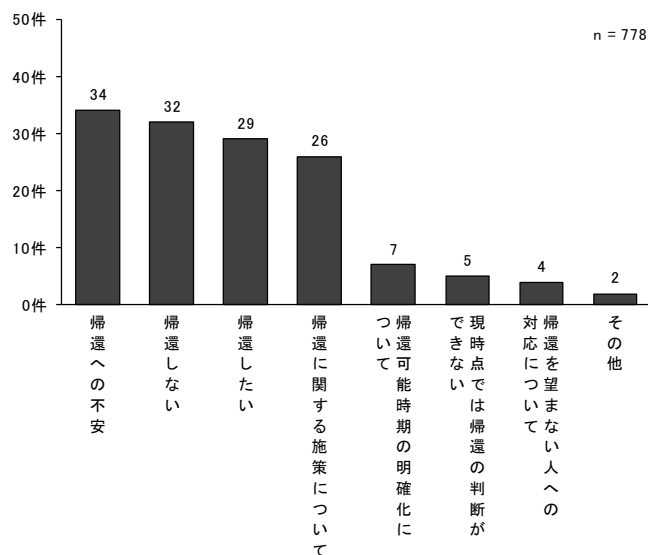
- ・富岡町には二度と住めないで、金銭面で補償をし、富岡町に二度と入れないようにした方が良い（コロナウイルスと同じで、将来身体にどんな影響が出るか分からないから）。（10～20代）
- ・特定復興再生拠点となった区域とならなかった区域の差が生じていて、非常に不公平。同じ700万円貰って帰れる事と、帰れる担保すらない事があることを、どのように考えているのか。差を少しでも埋めることを考えていないのか。（40代）
- ・70年以上生活した富岡町から止むなく避難して、10年以上帰還できない者への、更なる上積み補償を強く希望します。（対東電）町当局に対しては、障害者への各種手続等対応について、深く感謝しております。（70代以上）

【賠償の取り組みの迅速化、方針やスケジュールの明確化について】

- ・帰還困難区域への今後の補償は、どう考えているのか？あと何年かかるのか？（50代）
- ・国も県も町も、県外避難者に対して、最近とても冷たいのではないかと感じる。東電の営業損害賠償が、帰還困難区域なので本来なら被害を受けているのだから支払われるべきなのに、支払う意志がないみたいである。国も県も、逃げて話しにならない。今後どうするのか、はっきりさせてほしい。（70代以上）

3-7-5 帰還について

＜図表3-7-5 帰還についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【帰還への不安】

- 終わりの見えない震災から、原発事故の復興に尽力されている町の取り組み、努力、いつも拝見させていただいています。同時に、町の復興に様々な角度で努めていることも十分理解できます。一方で、町民が戻って来ない、又は住みませんかと言われても、正直困るを通り越して、「ムリです」という結論で終わってしまうことは本音です。町が祭りを催しても、気持ちは行ってみたいが…、バスを出すと行っても…、誰が来るのか分からないので行ったところで…、悲しきかなです。アンケートにも書きましたが、私が知りたいのは当時富岡に住み、やさしく、お世話になった人々が今も元気でいてくれるのか、子ども達は元気に成長し、大人として社会で生きているのか、それだけを知りたいと考えています。この先、この町がどうなるのか、他人事とは思っていませんが、以前の活気を戻すことは難しいと思いつつ、諦めてもいない…、そんな気持ちでいます。（30代）
- 私が望む事は、防犯・安全性の面です。数ヶ月前に久々に娘と自宅へ行きました。私は時々草刈りや掃除に行くので、自宅なのに物騒だとは常に思っていました、娘が家に入るのが怖いと（誰かいそうで…）。自分の家なのに、なんでこんな思いするのか？と言っていました。自宅に戻りたいと思っていますが、はっきり戻るかは決めかねている面がこれです。（50代）
- 帰っても夜の森には何の施設も有りません。有るのは駅だけ。年寄りはどう生活をしろと言うのですか。双葉町、大熊町を見習って、住民に寄り添うという事を考えてほしい。そう思うと、帰ってもと思ってしまう。（70代以上）

【帰還しない】

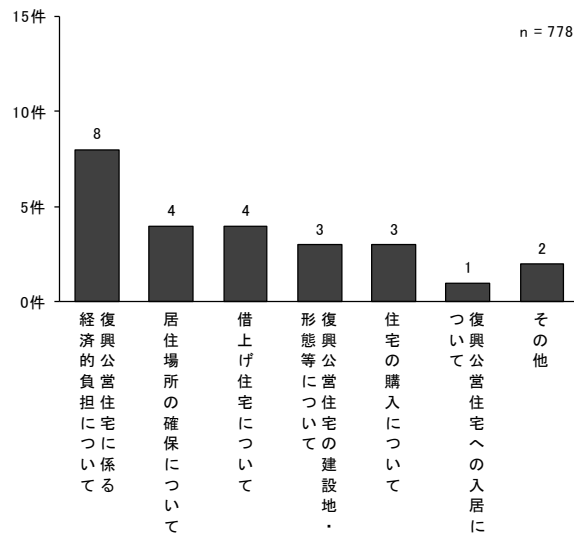
- 震災時から9年が経過し、結婚、出産をして、当時の生活環境から変化して、現在住んでいる所から富岡町へ戻ることは考えていませんが、何らかの形で復興を応援していきたいと思っています。特に観光やイベント情報等、家族で楽しめるような事があれば嬉しいです。引き続き情報発信お願い致します。（30代）
- いつも、広報誌の郵送や、甲状腺検査、健康調査のお知らせ等、ありがとうございます。お陰様で、放射線での健康被害を心配する事なく生活する事が出来て参りました。こちらでの生活が基盤になっておりますので、富岡町に戻る事は考えておりませんが、夜の森の桜がテレビや新聞で取り上げられていると、とてもうれしく思います。まだまだ時間を有することもあるかとは思いますが、富岡町の復興を心よりお祈りしております。（50代）
- 避難先で中古物件や新築で生活にも慣れてしまい、今となっては帰還しなくなりました。特に若い人は帰還しないというし、高齢者も今となっては動かない状況です。帰還する施策が第一に、帰還を決めた理由を第二に考えて実践することでしょう（前回の調査での理由を大切に）。〈お願い〉更地にしてしまったので、草刈りや土地活用のサポートをお願いしたい。場合によっては息子が帰還するかもしれないと期待しています。富岡町には世話になりました。発展を常に祈っています。（70代以上）

【帰還したい】

- 子供の教育上、まだ帰還は難しいが、帰町する事を子供が強く望んでいる。商業施設も足りない。夜ノ森地区が復興する事を期待している。常磐線が開通したのは大きな1歩だと思っています。更なる復興を願っています。（40代）
- 主人が亡くなって、自分としてはお墓のある富岡町に戻って、静かに暮らしたいと思っている。家族（子供達・成人）の子供の面倒をみているが、自分はひとりで暮らしたい。自然豊かな町に戻って暮らしたいと思うが、踏ん切りのつかない自分をもどかしく思っている。（50代）
- 年々町に戻りたい気持ちが強くなってくる。町から送られてくる毎月の広報、社協、議会だよりを見るのが楽しみのひとつです。帰還困難区域なのに2度もガラスを割られたりして防犯対策に不安があったり、原発の安全性についても将来的には心配があります。自分の気持ちも揺れ動く。（70代以上）

3-7-6 避難期間中及び将来の住宅について

＜図表3-7-6 避難期間中及び将来の住宅についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔復興公営住宅に係る経済的負担について〕

- ・復興住宅に住んでいますが、所得に比べてとは言え高いです。子供達も成人になり、所得を得る様になったから、さらに高くなります。毎年毎年、年間所得が多少高くなっても、住宅料が高くて逆に生活が成り立たなくなります。周りの知人も急激に高くなり、一般アパートに引っ越しました。その点をどうにかして頂きたい。（４０代）
- ・県の復興住宅ですが、家賃が高いのでこれから若い人達が入居するのは大変だと思います。（６０代）
- ・現在復興公営住宅にいます。富岡町の帰還困難地域の者です。今年から家賃が発生しています。どうしてですか。双葉地区の方は無償のようです。（７０代以上）

〔居住場所の確保について〕

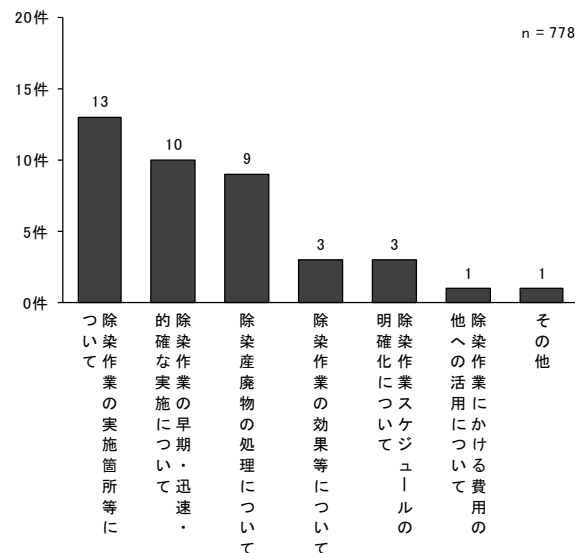
- ・復興公営住宅に長く入居できない（１０年目に家賃が通常のものになる？）という話のようだが、仕事に就くのも難しい年齢で、家を建てることもできない独り者には、とても厳しい現実が待っている。住居がない者にとっては、一番の心配事。（５０代）
- ・現在復興公営住宅に入居しているが、富岡町の近くに帰りたいので、家を建てるお金がほしい。（７０代以上）

〔借上げ住宅について〕

- ・震災時、帰還困難区域に住んでいた住民について、現在借上住宅（有償）に在住している住民は、無償にして頂きたい。もしくは、補助金を出して欲しい。（大熊、双葉町民と扱いを同様に）。（４０代）
- ・借り上げ住宅への援助（帰還困難区域）。（７０代以上）

3-7-7 除染について

＜図表3-7-7 除染についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【除染作業の実施箇所等について】

- ・庭や家屋周りの線量が高い。又は個人的に庭の土壌等をゲルマ測定にかけて、基準より高い数値の場合や3月11日以前より甘くなっている基準よりは低い、子どもを遊ばせるには不安がある時、町として再除染や再々土の入替え等の対応の徹底をして頂きたい。線量が高い場所を見つけた時、町はどのように対応策してくれるのか。帰ってきた住民をきちんと守るのか明確にしてほしい。ただ帰町させるのではなく、安心して水遊びや以前と同じ環境にできる限り早く戻すよう願います。周囲に家が少なく、犯罪が怖い為、防犯のため警察や消防等の見回りの強化等もあれば安心して帰町できます。（30代）
- ・飯館村は、除染せずに解除するとの事ですが、今後居住するためにも、富岡町の未除染エリア（生活圏だけでも）は除染を望む。（50代）
- ・毎日仕事でいわきから富岡町の夜の森地区に来ているが、中央商店街は歯抜け状態で寂しい限りです。町に箱ものを作るのもわかりませんが、お金を使うなら町民が一番楽しみで集まっていた、桜、花見の復活、前よりすばらしいものにお金を使ってほしい。そこで私案ですが、夜の森公園一帯の古木を伐採、完全な除染を実施し、新たに桜や春の花を植えてもいいでしょう。福島市の花見山にも負けない、公園を作り（造り）、広場でよさこいやイベント、家族で食事できる、人が集まる場所を中長期で計画してほしい。そのような企画を住民参画でやって頂きたい。双葉郡各町村と同じようなもの、やり方を再考して下さい。（60代）

【除染作業の早期・迅速・的確な実施について】

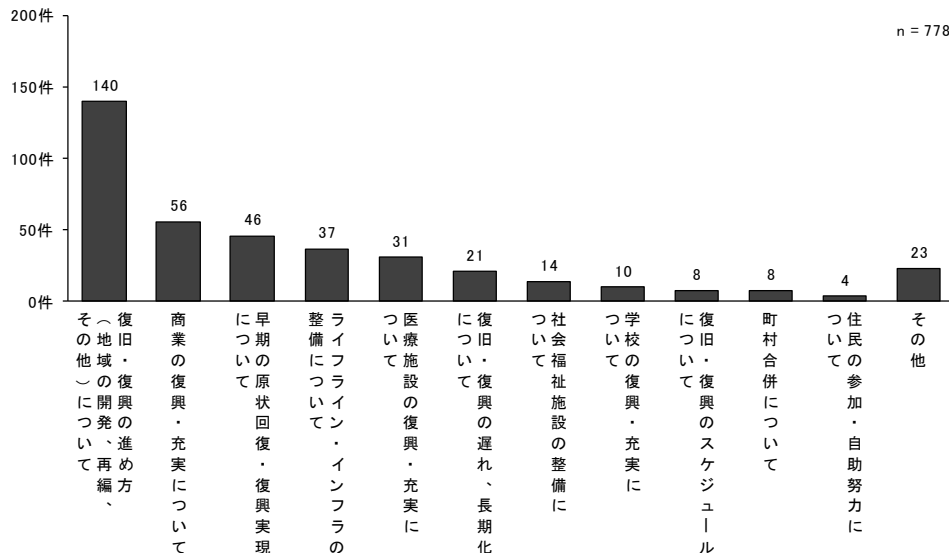
- ・帰還困難区域（特定復興再生拠点区域）の解除は、計画通り「富岡町特定復興再生拠点区域復興再生計画アクションプラン令和2年3月」17ページの全体工程表にあるように、フォローアップ除染後に解除すること。十分な放射線量低減がなされないため、生活再建を妨げる。また除染作業員、車両がいると危険である。特定復興再生拠点区域の解除後は、以前の解除区域（2017年4月1日）より放射線量が高く、コミュニティも無く、猪などもたくさん見られ、防犯上も危険であるため、生活再建には以前の区域よりもっと時間かかると思われる。（50代）
- ・町内全ての区域の除染と、帰還困難区域の解除を早急に進めてほしい。（60代）
- ・帰還困難区域の早期の除染。（70代以上）

〔除染産廃物の処理について〕

- 汚染した物を子供たちの近くに置かないでほしい。地域の安全をしっかりとしてほしい。今後、再び事故が起きた時の避難のあり方を明確にしてほしい。（４０代）
- 戻らないと決めていても、深谷行政区、小良ヶ浜行政区がこれからの見通しがついていない「白地地区」と言われていることを新聞記事により知ったのは、とてもショックだった。一時立ち入りで帰ると、家の前に山のように積まれた放射性廃棄物を見ると、「まだまだだな…」と思ってはいるが、それが何ひとつ再生に向けての動きがないことが悲しい。せめて、私たちの暮らしたあの地域を再生のために役立ててほしいという気持ちで日々の生活を送り、色々な情報を受けとめて、自分を納得させている。（５０代）
- 除染、インフラ整備の時期。解除時の廃棄物をどうするのか（フレコンが山積みの状態）。解除の条件として、上記２つについてどこまで処理できれば解除されるのか。（６０代）

3-7-8 復旧・復興について

＜図表3-7-8 復旧・復興についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について〕

- ・学生や若者をターゲットに、SNS映えするスポットを作る、土地が沢山あるので無償もしくは安価で提供し、バーベキュー施設や流行りのグランピング施設を作るなどし活気を集めることができれば、町はもっとにぎやかになるのではないかと感じる。前代未聞の大災害になりましたが、そこから立ち直って新たな富岡町をつくるのも、想像するだけで良い意味でワクワクします。私自身、少しでも魅力を町に引き出すことができれば、会社の同期や友人を、富岡に招待したいと思う。（10～20代）
- ・町民が帰りたくなるような町にはなっていない気がします。富岡地区のアパートの多さには、あまりいい気持ちにはなれません。帰町した人から「スーパーに行っても、作業員ばかりで嫌だ」という声を聞くこともあります。帰町した人達が、のんびり安心して暮らせる町づくりをお願いします。復興がどこに向かっているのかよくわかりません。（50代）
- ・富岡町小良ヶ浜、深谷、新夜の森の一部は未だ帰還できない。一時仮置き場の指定もあり、除染の確たる見通しもなく、住民として大変残念である。長期にわたり土地建物等資産を放置すると、原状回復・再利用は極めて困難になる。10年近く放置したこの荒廃した土地等を目の前に、後継者は復興の意欲が出るだろうか。今後、斬新な土地利用等を計画（農地、林地、工業、研究施設団地等）して、関係機関が誘導復興しないと、復興が最後に残る住民はじめ、土地所有者は極めて困ります。（70代以上）

〔商業の復興・充実について〕

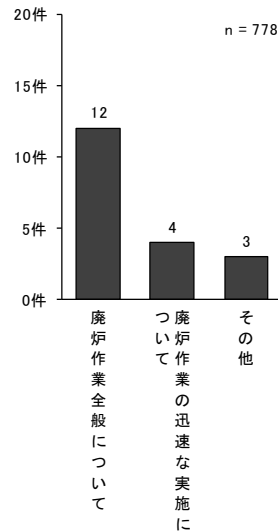
- ・富岡川河口の海岸を整備し、ビーチにする。川周辺もきれいにし、アクティビティを楽しめる環境づくりをする。そういったアクティビティに関する商業ができるようになり、県外からも遊びに来る人が増え、宿泊者も増える。楽しいこと、オシャレな事を考えていたい。（30代）
- ・スーパーや飲食店がもう少し増えた方が生活しやすいと思う。買い物は毎週いわきまで行っている。浪江町のように、みちの駅などもあっていいと思う。（50代）
- ・富岡町への帰還に至り、商業施設が不足です。商業施設再開の増設の対策として、日常生活の必要店として、衣・洋品店、理・美容店の再開の対策の増設。町民の生活に支障しているようですので要望します。（70代以上）

〔早期の原状回復・復興実現について〕

- これまで除染作業に対し、お金のかけすぎではないか、避難先での生活のために力を注いで欲しいと考えていました。しかし、いざ自身の住んでいた地域が除染され、自由に往来できるようになったことで家を建て直し、月に数回でも気兼ねなく帰れるようになった。祭りが復活し、年に１回でも以前のようなひとときを味わえること。わずかながらも日常が取り戻せたことは大きな意義がありました。自身を含め、町内にすぐ戻ってくる若い子育て世代は少ないかもしれませんが、少しずつでも除染をすすめ、町内に帰還困難区域がなくなり、自身の様に気兼ねなく町を訪れることが出来る町民（震災当時の）が増えるといいなと思います。（３０代）
- 今年は、主要道路付近の草刈り作業をお盆前に行って頂けた。が、国道は相変わらず遅いと思う。足並み揃えて、遠方より先祖の供養に来る町民を気持ち良く迎えられないものか？又、空地に不動産屋の看板「管理地」が設置してある場所等の本来の管理を含め、東電で非を認めているので、空き地の草刈りを行ないませんなどと言う話は聞き入れず、徹底的に美化に努めさせるべきだと思います。警戒区域で目に焼き付いたセイダカアワダチソウが町内を覆うと思うと、復興も凄く遠く感じてしまうのは私だけなのでしょうか。ナラ枯れも目立つ様子ですし、普段は目にしない虫も増えたような気がします。以前のように一斉消毒が行えるわけでもありませんし、コロナ禍の中大変だとは思いますがどうか知恵を出してもらい、建物の復興のみならず、視界から入る美しい故郷に一日も早く戻る日を期待しております。（５０代）
- 先日、富岡町が懐かしくなり、久し振りに訪れました。中央商店街が全く復興しておらず、残念な気持ちになりました。一日も早い富岡町の復興を願っております。（６０代）

3-7-9 原発の安全性について

＜図表3-7-9 原発の安全性についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔廃炉作業全般について〕

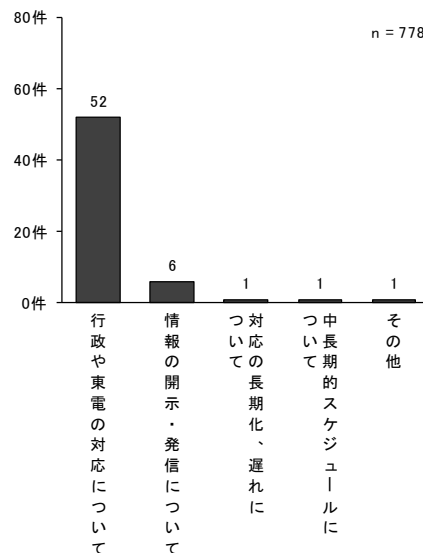
- 原発の処理が気になり、毎日不安。（４０代）
- 福島第一原発で出た放射能汚染物質は、県外に出さず県内で処理すべき！東電と国の責任において、福島県外に出すべきでは無い。その上で福島県の未来を考えるべき。（５０代）
- 中間貯蔵や廃炉、汚染水等について、不安だらけを感じています。残り少ない人生をそんな所には住みたくありません。双葉町に生れ、富岡町に結婚と同時に生活しましたが、残念です。（７０代以上）

〔廃炉作業の迅速な実施について〕

- 震災からまもなく１０年になろうとしている今、「福島第一原子力発電所の廃炉進捗は明確化にされず不透明で、デブリ状況の取り出し～搬出工程も不安定の中で、もし同等の津波等が発生した時など同じ事が繰り返し起こる可能性が有るのでは」と、現況の発電所内の対策で対応出来るかと疑問が出る。様々なケースで家族の中で意見が分かれています。最近は廃炉進捗が遅れている様に思います。安全安心が「見える化」される様になる事を願います。（６０代）
- 帰還困難区域の除染作業等があまりにもスローすぎる。もっと早く短期間で出来るはずだ！！また除染の状況について、町が現場を管理し、状況情報を発信してもらいたい（いいかげん、だらしのない事はやめろ）。トリチウムを含んだ処理水のタンク保管が限界に迫る中、もう時間的余裕も無い！！今まで４０年以上法令に基づいてトリチウム水は海に放出しており、何ら問題が無かったのだから。早く放出して次のデブリ回収、処理、高レベル放射性廃棄物の処理、貯蔵等もっと大変な廃炉作業があり、一歩間違えば双葉郡に住めなくなる事も！！その後の対策が最重要です！！（７０代以上）

3-7-10 原発事故に対する対応について

＜図表3-7-10 原発事故に対する対応についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

〔行政や東電の対応について〕

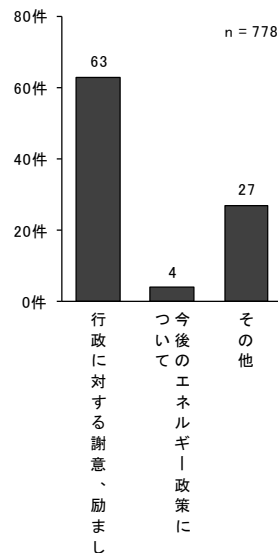
- ・町職員が町外から通勤し、勤務するのはおかしいのでは？町職員ならば率先して帰還しないと、富岡町民に示しがつかないのでは？そんなことでは現在の町民が、今富岡町に何が必要かわからない！（30代）
- ・双葉町、大熊町は、隣町なのに、どうして色々な事に差がありすぎるのか疑問です。富岡町は、町民に対してもっともっと考えてほしいです。頑張っているのはわかりますが…。議員の方の活動が見えてこないです。議員の方こそ富岡に住むべきではないでしょうか。そして、色々発信してくれると助かります。（50代）
- ・町の復興について、『町のあるべき将来像』が見えてこない。又は理解できない行政では、行政のあり方、若しくは考え方が基本的に誤っているのではないかと。首長が変る度にコンサルに委託した提言が出されても、「絵に描いたモチ」でしかあり得ない。「東日本大震災及び東電事故」から10年が過ぎようとしている。10年過ぎてても多くの町民が町外で生活している。大変に酷な話したが、町外に住む町民は、現住所住民とすべきであろう。それが地域再生の基本であろう。記憶の中にあるのだが、「さびれた地域復興のために、失われた10年を犠牲にした」という話を読んだことがある。首長と議会に英断を期待したい。（70代以上）

〔情報の開示・発信について〕

- ・震災から10年目となり、少しずつ報道も少なくなり、情報量が足りないと思っています。中々自分も元の家に行く機会がなくなりましたが、帰還困難区域の除染など10年を過ぎてもきちんとお知らせしてほしいと思います。（50代）
- ・今、大変な世の中ですが、コロナ、自然災害、原発事故等について、今後も速やかに情報発信をしてほしいです。また、県内の魅力を広く伝え、住みたくなる福島県（富岡町）になることを心から願っています。（50代）
- ・それぞれの人生を考え、土地を求めて家を建て、子供達を育て、同じような地域の方々と助けあい築いてきた関係は、もう二度と元のように戻りません。それぞれ避難先では、皆体調を崩し、心の寄り所もなくなってしまいました。高齢者にとって、それは何よりも辛いことです。自然災害と違い見えない放射能の不安は若者を遠ざけ、この土地に未来はないように思います。原発立地している全国の自治体に、この負の体験を伝えていっていただきたいです。（70代以上）

3-7-11 その他

＜図表3-7-11 その他についての意見＞



上位項目についての主な意見は以下のとおり。

【行政に対する謝意、励まし】

- いつか地元に戻りたい気持ちはあり、戻れるかはわからないが、何かしらの形でつながりはあります。生まれた地元として、大切にこれからもしていきたいです。いつも地元を守ってくださり、大変ありがとうございます。これからも地元福島富岡町をよろしくお願いします。（10～20代）
- かつてお世話になった皆様と、原発災害により離れ離れになってしまったことは残念なことです。その思い出をアーカイブなどに残す事業も進んでいるようで、楽しみです。復興の仕事に就いている皆様、尊い仕事をして下さっていると感謝しています。（50代）
- 富岡町の情報など色々な写真を乗せて発送していただいている、富岡町の町報が心をつないでいます。戻らず現地で生活していますが、富岡町はふるさとです。富岡町からの広報だよりを毎月楽しみにしています。もう少しお願い致します。（70代以上）

【今後のエネルギー政策について】

- 原子力から他のエネルギーへの転換。（40代）
- メガソーラーは景観を壊さないよう規制を（又、廃棄にも注意）。個人宅屋根のソーラーや蓄電池には、町の補助を求める。（70代以上）

IV 參考資料

4-1 使用調査票

令和2年度 富岡町 住民意向調査

※主に、住環境や雇用状況についてお伺いします。

記入上の注意

● 調査をお願いする方

- 震災発生時、富岡町に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。
- ご回答は、世帯の代表者の方にお願いします。
- 現在、世帯が何か所かに分かれてお住まいになられている場合には、それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方に、ご回答をお願いします。

● ご回答方法

- ご回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。
- 「その他」に○をされた場合は、（ ）内に具体的な内容もご記入ください。
- の中に記入をお願いしている質問には、具体的な地名や数値などをご記入ください。
※調査票は無記名でお願いしております。

● 情報の取り扱いについて

- 回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

● ご提出方法

- ご記入済みの調査票は、9月14日（月）までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

【お問い合わせ先】 ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

復興庁
「住民意向調査」
問い合わせセンター

福島県

富岡町

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-912-936

〔設置期間：9月1日（火）～ 9月14日（月） 平日10時～17時〕

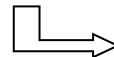
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号
避難地域復興局 生活拠点課
Tel 024-521-8617

〒979-1192 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622番地の1
富岡町役場 企画課
Tel 0240-22-2111

【すべての方に伺います。】

問 5 震災発生当時にお住まいだった住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|------------------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) ⇒ <u>問 5-1 へ</u> | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅) | 8. 親戚・知人宅 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | 9. その他 { 具体的に |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | } |
| 5. 公営住宅 | |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | |

 問 5 で「2」から「9」を選んだ方は問 6 へ

【問 5 で「1. 持ち家(一戸建)」と回答した方に伺います。】

問 5-1 持ち家について現在の状況を教えてください。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 町内に帰還し、その家に住んでいる | 4. 当時の状況のままである ⇒ <u>問 5-2 へ</u> |
| 2. 解体し、空き地となっている | 5. その他 { 具体的に |
| 3. すでに売却又は賃貸した | } |

 問 5-1 で「4」以外を選んだ方は問 6 へ

【問 5-1 で「4. 当時の状況のままである」と回答した方に伺います。】

問 5-2 持ち家について今後どのようにお考えか教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1. 町内に帰還し、その家に住む予定である | 4. 賃貸したい |
| 2. 解体する予定でいる | 5. まだ判断がつかない |
| 3. 売却したい | 6. その他(具体的に |
| |) |

【すべての方に伺います。】

問 6 震災発生当時のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合には、主な収入源になっていた職業を選択してください。

(1) 震災発生当時のあなたの職業(就業形態)(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 7. 学生 | } ⇒ <u>問 7 (3 ページ) へ</u> |
| 2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 8. 無職(職を探していない) | |
| 3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探している) | |
| 4. 団体職員 | 10. その他 { 具体的に | } |
| 5. 公務員 | | |
| 6. パート・アルバイト | | |

【就業していた方(問 6 (1) で「1」から「6」、「10」と回答した方)に伺います。】

(2) 震災発生当時のあなたの業種(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業 | 9. 金融・保険業 |
| 3. 漁業 | 10. 医療・福祉 |
| 4. 建設業 | 11. 教育 |
| 5. 製造業 | 12. 公務 |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 { 具体的に |
| 7. 運輸業 | } |

Ⅳ 参考資料

【就業していた方（問6（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）に伺います。】

(3) 震災発生当時の勤務先の場所(○は1つ)

1. 杉 内	8. 新 町	15. 上 郡	22. 中 央
2. 仲 町	9. 赤 木	16. 太 田	23. 小 浜
3. 高津戸	10. 上本町	17. 下郡山	24. 深 谷
4. 下千里	11. 王 塚	18. 毛 萱	25. 小良ヶ浜
5. 大 菅	12. 本 町	19. 仏 浜	26. 栄 町
6. 夜の森駅前北	13. 岩井戸	20. 駅 前	27. 新夜ノ森
7. 夜の森駅前南	14. 清 水	21. 西 原	28. 富岡町外

現在のあなたの状況について教えてください。

【すべての方に伺います。】

問7 あなたが現在お住まいの地域を教えてください。(○は1つ)

1. 富岡町	5. 福島県外 → 具体的にご記入ください。
2. 浜通り(富岡町を除く)	(都・道・府・県)
3. 中通り	(市・町・村)
4. 会津	

【すべての方に伺います。】

問8 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 高校生	人
イ) 小学生	人	オ) 15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	人
ウ) 中学生	人	カ) 65歳以上の方	人

【すべての方に伺います。】

問9 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

1. 富岡町営の災害公営住宅(有償)	5. 給与住宅(社宅など)
2. 福島県営(本宮市・桑折町・大玉村・川内村営を含む)の復興公営住宅(有償)	6. 家族のどなたかのお住まい・実家
3. その他の公営住宅(「1」と「2」は除く。有償)	7. 親戚・知人宅
4. 民間賃貸住宅(有償)	8. 持ち家(ご本人またはご家族所有)
	9. その他 { 具体的に

【すべての方に伺います。】

問 10 震災発生当時ご一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。
(○は1つ)

- | | |
|--|---------------|
| 1. 世帯でまとまって居住(一人暮らし含む) ⇒ <u>問 11 へ</u> | 3. 合計3か所に分散 |
| 2. 合計2か所に分散 | 4. 合計4か所以上に分散 |

【分散してお住まいになられている方(問10で「2」から「4」と回答した方)に伺います。】

問 10-1 分散してお住まいにならざるを得なかった理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1. 仕事(勤務先)の関係 | 7. 親戚・知人・友人関係 |
| 2. 育児・学校教育の関係 | 8. 住居確保の関係 |
| 3. 医療環境の関係 | 9. 放射線に対する不安 |
| 4. 介護環境の関係 | 10. その他 |
| 5. 福祉環境の関係 | 具体的には |
| 6. 生活の利便性に関する関係 | |

【すべての方に伺います。】

問 11 現在のあなたの職業と業種を教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合には、主な収入源になっている職業を選択してください。

(1) 現在のあなたの職業(就業形態)(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|---------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 7. パート・アルバイト | } ⇒ <u>問 12 (5 ページ) へ</u> |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中) | 8. 学生 | |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していない) | |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) | |
| 5. 団体職員 | 11. その他 | |
| 6. 公務員 | 具体的に | |

【就業している方(問11(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)に伺います。】

(2) 現在のあなたの業種(○は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 |
| 2. 林業 | 9. 金融・保険業 |
| 3. 漁業 | 10. 医療・福祉 |
| 4. 建設業 | 11. 教育 |
| 5. 製造業 | 12. 公務 |
| 6. 電気・ガス・水道業 | 13. その他 |
| 7. 運輸業 | 具体的に |

将来に関するご意向についてお聞かせください。

【すべての方に伺います。】

問 12 富岡町への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「5」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| 1. 既に富岡町で生活している | ⇒ 問 13 へ |
| 2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) | ⇒ 問 16(8 ページ) へ |
| 3. まだ判断がつかない | ⇒ 問 22(11 ページ) へ |
| 4. 戻りたいが、戻ることができない | } ⇒ 問 25(13 ページ) へ |
| 5. 戻らないと決めている | |

問 13～問 15 (5～7 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について、「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 13 町内での生活を決めた判断材料は、どのようなことですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 放射線量が低減されたこと | 9. 近くに勤務先があること |
| 2. 水道水等、生活用水の安全性が確認されたこと | 10. 働く場・就業機会があること |
| 3. 商業施設が再開したこと | 11. 気持ちが安らぐこと |
| 4. 自宅や公営住宅等が整備されたこと | 12. 友人・知人等が町内に居住していること |
| 5. JRや路線バス等の公共交通機関が再開したこと | 13. 小・中学校の再開やこども園が開園したこと |
| 6. 医療機関が開院したこと | 14. その他 |
| 7. 役場機能が再開したこと | 具体的には |
| 8. 双葉警察署及び富岡消防署が再開したこと | |

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 14 町内での今後の生活において、必要だと感じていることについて教えてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|---|------------------|------------|
| 1. 防犯体制の強化 | 8. 生涯学習機会の創出 | ⇒ 問 14-2 へ |
| 2. 有害鳥獣対策の強化 | 9. 就業機会の創出 | ⇒ 問 14-3 へ |
| 3. 公共交通機関(鉄道)の充実 | 10. 医療機関(診療科)の拡充 | ⇒ 問 14-4 へ |
| 4. 公共交通機関(バス)の充実 | 11. 介護・福祉施設の充実 | ⇒ 問 14-5 へ |
| 5. 町内コミュニティ活動(行政区等の活動も含む) | 12. 保育・教育環境の充実 | ⇒ 問 14-6 へ |
| 6. 継続的な健康管理等、放射線に対する
不安解消への取り組み、放射線量低減対策 | 13. 見守り活動の継続 | ⇒ 問 14-7 へ |
| 7. 商業施設の再開・充実 | 14. その他 | 具体的には |
| ⇒ 問 14-1 へ | | |

問 14 で「7」から「13」に○をつけなかった方は問 15(7 ページ) へ

【問 14 で「7. 商業施設の再開・充実」と回答した方に伺います。】

問 14-1 町内に充実させてほしいものを教えてください。(○は 1 つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 飲食店(酒類提供店含む) | 4. 娯楽施設 |
| 2. 衣類販売店 | 5. 電化製品販売店(携帯電話も含む) |
| 3. 理容・美容店 | 6. その他(具体的に) |

【問 14 で「8. 生涯学習機会の創出」と回答した方に伺います。】

問 14-2 生涯学習機会として、どのようなものを希望されますか。(○は 1 つ)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 文化・芸術活動を主としたサークル等の活動機会 | 3. 年齢層に応じた各種講座等の機会 |
| 2. スポーツ等を主とした活動機会 | 4. その他(具体的に) |

【問 14 で「9. 就業機会の創出」と回答した方に伺います。】

問 14-3 就業機会の創出の支援として、どのような支援施策を希望されますか。(○は 1 つ)

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 町内の求人情報の広報・周知 | 4. 就業体験・就労環境を確認する機会 |
| 2. 町内立地企業等の説明会開催 | 5. その他(具体的に) |
| 3. 相談窓口の広報・周知 | |

【問 14 で「10. 医療機関(診療科)の拡充」と回答した方に伺います。】

問 14-4 医療機関の拡充として、どのような医療機関・診療科の開院を希望されますか。特に必要だと考える診療科に○をつけてください。(○は3つまで)

- | | |
|---------|----------------|
| 1. 内科 | 6. 耳鼻咽喉科 |
| 2. 外科 | 7. 皮膚科 |
| 3. 小児科 | 8. 歯科(口腔外科) |
| 4. 産婦人科 | 9. 整形外科 |
| 5. 眼科 | 10. その他(具体的に) |

【問 14 で「11. 介護・福祉施設の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-5 介護・福祉施設として、どのような施設の立地・再開を希望されますか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 特別養護老人ホーム | 7. 障がい者(児)支援施設(短期入所、児童発達支援等) |
| 2. 養護老人ホーム | 8. 障がい者職業訓練施設(就労支援等) |
| 3. 軽費老人ホーム(ケアハウス) | 9. 障がい者共同生活援助施設(グループホーム) |
| 4. 老人デイサービスセンター | 10. 障がい者相談支援事業所 |
| 5. 老人短期入所施設(ショートステイ) | 11. その他(具体的に) |
| 6. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) | |

【問 14 で「12. 保育・教育環境の充実」と回答した方に伺います。】

問 14-6 保育・教育環境として、どのような支援や施設整備を希望されますか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------|
| 1. 地域住民との交流イベント | 5. 共働きやひとり親家庭の子育て支援 |
| 2. 親子での農業体験や漁業体験 | 6. 小・中学生の学習サポートや学童保育の手伝い |
| 3. 子どもが安心して遊べる環境の整備(屋内運動場・公園遊び場等) | 7. 子育て世代のネットワークづくり |
| 4. 歴史・伝統継承の場・勉強会 | 8. スポーツを通じた世代間・地域間の交流 |
| | 9. その他(具体的に) |

Ⅳ 参考資料

【問 14 で「13. 見守り活動の継続」と回答した方に伺います。】

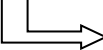
問 14-7 現在行われている見守り活動についてどのようにお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 今のままでよい | 3. 見守り体制を強化して欲しい |
| 2. 訪問回数を増やして欲しい | 4. その他(具体的に) |

【問 12 で「1. 既に富岡町で生活している」と回答した方に伺います。】

問 15 富岡町では、雇用の促進及び地域産業の活性化を図るため、富岡産業団地を整備しております。
(第1期区画は、令和2年4月供用開始、第2期区画は、令和3年4月供用開始予定)
主に製造業の企業の誘致を目指しておりますが、働きたい製造業の業種を教えてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 金属製品製造業 | 5. 医療用機械器具・医療用品製造業 |
| 2. プラスチック製品製造業 | 6. 家具・装備品製造業 |
| 3. 電子部品製造業 | 7. その他(具体的に) |
| 4. 輸送用機械器具製造業
(自動車や自動車部品など) | 8. 富岡産業団地で働くことは考えていない |

 問 30(15 ページ)へ

問 16～問 21 (8～10 ページ) は、問 12 の富岡町への帰還について、
「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 16 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 家族全員での帰還を考えている | 3. 現在検討しているところ |
| 2. 家族一部での帰還を考えている | 4. 検討していない |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている (将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 17 帰還した場合の仕事の見通しはありますか。(○は1つ)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 仕事の見通しがある | ⇒ 問 17-1 へ |
| 2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい | ⇒ 問 18-1 へ |
| 3. 仕事はしない | ⇒ 問 19(9 ページ) へ |

【問 17 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 17-1 見通しがたっている仕事の場所(勤務先)はどこですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) |) |
|--------|-------------------|---|

【問 17 で「1. 仕事の見通しがある」と回答した方に伺います。】

問 17-2 見通しがたっている仕事の業種を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------------|----------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 〔 具体的に 〕 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

└─→ 問 19(9 ページ) へ

【問 17 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 18-1 仕事に就く場合、どのような業種を希望しますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|---------------|-------------------|----------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 〔 具体的に 〕 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

【問 17 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 18-2 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---|
| 1. 正社員 | ⇒〔 就業を希望する時間帯をご記入ください <記入例 10:00～14:00> 〕 |
| 2. パート・アルバイト | |
| 3. その他(具体的に | |

Ⅳ 参考資料

【問 17 で「2. 仕事の見通しはないが仕事に就きたい」と回答した方に伺います。】

問 18-3 富岡町では、雇用の促進及び地域産業の活性化を図るため、富岡産業団地を整備しております。
(第1期区画は、令和2年4月供用開始、第2期区画は、令和3年4月供用開始予定)
主に製造業の企業の誘致を目指しておりますが、働きたい製造業の業種を教えてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 金属製品製造業 | 5. 医療用機械器具・医療用品製造業 |
| 2. プラスチック製品製造業 | 6. 家具・装備品製造業 |
| 3. 電子部品製造業 | 7. その他(具体的に) |
| 4. 輸送用機械器具製造業
(自動車や自動車部品など) | 8. 富岡産業団地で働くことは考えていない |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む)」と回答した方に伺います。】

問 19 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|--|--------------------------|
| 1. 自宅(建て替える場合を含む) ⇒ <u>問 20(10 ページ)へ</u> | } ⇒ <u>問 19-1 へ</u> |
| 2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい | |
| 3. 自宅とは別の場所に中古物件を購入したい | |
| 4. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい | |
| 5. 町内の公営住宅 ⇒ <u>問 19-2 へ</u> | } ⇒ <u>問 20(10 ページ)へ</u> |
| 6. 民間賃貸住宅(一戸建) | |
| 7. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 8. 給与住宅(社宅など) | |
| 9. 家族のどなたかのお住まい・実家 | |
| 10. 親戚・知人宅 | |
| 11. その他(具体的に | |
| 12. 現時点では判断できない | |

【問 19 で「2」「3」「4」と回答した方に伺います。】

問 19-1 元の持ち家以外を希望される理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 自宅周辺の放射線量の高さが心配だから | 6. 自宅が荒廃しているから |
| 2. 自宅周辺に住む人が少ないと思うから | 7. 自宅を解体したから |
| 3. 富岡町内の新たな場所で生活を開始したいから | 8. その他(具体的に |
| 4. 今後、津波の被害を受けることが心配だから | } |
| 5. 自宅が帰還困難区域内にあるから | |

└─> 問 20(10 ページ)へ

【問 19 で「5」と回答した方に伺います。】

問 19-2 町内の公営住宅のうち、最も希望する住宅はどこですか。(○は1つ)

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| 1. 曲田第1団地(一戸建の災害公営住宅) | 5. 王塚第2団地(一戸建の町営住宅) |
| 2. 曲田第2団地(マンションタイプの災害公営住宅) | 6. 王塚第3団地 |
| 3. 栄町団地(マンションタイプの災害公営住宅) | (1棟2戸タイプの町営住宅) |
| 4. 上の町団地(マンションタイプの借上型町営住宅) | 7. 復旧予定の新田団地 |
| | (マンションタイプの町営住宅) |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問 20 富岡町に戻る場合に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1. 更なる放射線量の低減 | 8. 放射線に関する学習会や相談会の開催 |
| 2. 商業施設の再開、充実 | 9. 帰還困難区域の早期復興 |
| 3. 医療、介護・福祉施設の再開や新設 | 10. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出 |
| 4. 教育、保育環境の整備 | 11. 子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実 |
| 5. 公共交通機関の充実 | 12. その他（具体的に |
| 6. 雇用確保・就業サポート | ） |
| 7. 更なる防犯・防火対策の強化 | |

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方に伺います。】

問 21 富岡町に戻るまで（避難生活を継続している期間）に、どのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

1. 町外での行政サービスの継続（申請受付窓口や検診、健康相談等）
2. 町外コミュニティの運営サポート（広域自治会等）
3. 町外における交流の場の整備・継続（交流サロン等）
4. 放射線管理の徹底（内部被ばく検査、健康手帳、線量計配布等）
5. 放射線に関する学習会や相談会の開催
6. 町内不動産の維持管理（見守りや草刈り等）に関するサポート
7. 町内不動産の有効利用（空き家・空き地バンク等）に関するサポート
8. その他（具体的に
9. 特にない

➡ 問 30(15 ページ)へ

問 22～問 24-1 (11～12 ページ) は、
問 12 の富岡町への帰還について「3. まだ判断がつかない」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 22 富岡町への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(○はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 子供の遊び場(屋内・屋外)が無いから
18. 他の住民も戻りそうにないから
19. 今後の津波被害を受ける可能性があるから
20. 鳥獣による被害が心配だから
21. 避難先で仕事を見つけているから
22. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
23. 避難先の方が、生活利便性が高いから
24. すでに生活基盤ができているから
25. その他

具体的に

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 23 富岡町へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 鉄道等公共交通機関の充実
2. 医療機関(診療科)の拡充
3. 介護・福祉施設の充実
4. 保育・教育環境の充実
5. 商業施設の充実
6. 放射線量の低下の見通し、除染成果の状況
7. どの程度の住民が戻るかの状況
8. 中間貯蔵施設の情報
9. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
10. 放射線の人体への影響に関する情報
11. 働く場の確保の見通し ⇒ 問 23-1(12 ページ)へ
12. 更なる公営住宅の整備
13. 住宅確保の支援に関する情報
14. 有害鳥獣対策の強化
15. 帰還困難区域内の復旧・復興計画・「特定復興再生拠点区域復興再生計画」の進捗
16. 町内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
17. 防犯・防火対策の強化
18. その他(具体的に)
19. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない

→ 問 23 で「11」に○をつけなかった方は問 24(12 ページ)へ

【問 23 で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 23-1 どのような業種の仕事を希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------|-------------------|---------|
| 1. 農業(畜産業を含む) | 6. 電気・ガス・水道業 | 11. 教育 |
| 2. 林業 | 7. 運輸業 | 12. 公務 |
| 3. 漁業 | 8. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 13. その他 |
| 4. 建設業 | 9. 金融・保険業 | 〔具体的に〕 |
| 5. 製造業 | 10. 医療・福祉 | |

【問 23 で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 23-2 仕事の場所(勤務先)はどこを希望しますか。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------------------|---|
| 1. 富岡町 | 2. 富岡町外(具体的な市町村名) |) |
|--------|-------------------|---|

【問 23 で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 23-3 どのような就労形態を希望しますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|--|
| 1. 正社員 | ⇒ 〔 就業を希望する時間帯をご記入ください <記入例 10:00～14:00> 〕 |
| 2. パート・アルバイト | |
| 3. その他(具体的に | |

【問 23 で「11. 働く場の確保の見通し」と回答した方に伺います】

問 23-4 富岡町では、雇用の促進及び地域産業の活性化を図るため、富岡産業団地を整備しております。(第1期区画は、令和2年4月供用開始、第2期区画は、令和3年4月供用開始予定)
主に製造業の企業の誘致を目指しておりますが、働きたい製造業の業種を教えてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|-----------------------|
| 1. 金属製品製造業 | 5. 医療用機械器具・医療用品製造業 |
| 2. プラスチック製品製造業 | 6. 家具・装備品製造業 |
| 3. 電子部品製造業 | 7. その他(具体的に |
| 4. 輸送用機械器具製造業
(自動車や自動車部品など) | 8. 富岡産業団地で働くことは考えていない |

【問 12 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方に伺います。】

問 24 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|----------|-----------|
| 1. そう思う ⇒ <u>問 24-1</u> へ | 2. わからない | 3. そう思わない |
|---------------------------|----------|-----------|

➡ 問 24 で「2」「3」を選んだ方は問 30(15 ページ)へ

【問 24 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 24-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------------------|---|-----------------------|
| 1. まちづくりへの参加機会の創出
〔具体的に | 〕 | 4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実 |
| 2. 住民参加行事の充実 | | 5. 継続的な町からの情報提供 |
| 3. 町内で働く場の整備 | 〕 | 6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート |
| | | 7. その他〔具体的に |

➡ 問 30(15 ページ)へ

問 25～問 29（13～14 ページ）は、
問 12 の富岡町への帰還について「4. 戻りたいが、戻ることができない」、
「5. 戻らないと決めている」と回答した方がお答えください。

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 25 富岡町への帰還について「戻ることができない」、または「戻らない」理由を教えてください。（○はいくつでも）

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【町内の復旧状況に関わるもの】

4. 自宅が帰還困難区域内だから
5. 富岡町に戻っても仕事がなさそうだから
6. 富岡町での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅が不足しているから
10. 富岡町外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが不足しているから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 子供の遊び場（屋内・屋外）が無いから
18. 他の住民も戻りそうにないから
19. 今後の津波被害を受ける可能性があるから
20. 鳥獣による被害が心配だから
21. 避難先で仕事を見つけているから
22. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
23. 避難先の方が、生活利便性が高いから
24. すでに生活基盤ができているから
25. その他

（具体的に）

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 26 富岡町との“つながり”を保ちたいと思いますか。（○は1つ）

1. そう思う ⇒ 問 26-1 へ

2. わからない

3. そう思わない

問 26 で「2」「3」を選んだ方は問 27（14 ページ）へ

【問 26 で「1. そう思う」と回答した方に伺います。】

問 26-1 町との“つながり”を保つためにどのような施策が必要と考えますか。（○はいくつでも）

1. まちづくりへの参加機会の創出

（具体的に）

2. 住民参加行事の充実
3. 町内で働く場の整備

4. 町内での宿泊施設・交流施設の充実

5. 継続的な町からの情報提供

6. 住民間交流機会の企画・実現・サポート

7. その他

（具体的に）

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 27 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)地域はどちらですか。(〇は1つ)

1. 浜通り	4. 福島県外 → 具体的にご記入ください。
2. 中通り	(都・道・府・県)
3. 会津	(市・町・村)

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 28 今後のお住まいとして、希望する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(〇は1つ)

1. 持ち家(一戸建)	7. 家族のどなたかのお住まい・実家
2. 持ち家(集合住宅)	8. 親戚・知人宅
3. 民間賃貸住宅(一戸建)	9. その他 { 具体的に
4. 民間賃貸住宅(集合住宅)	}
5. 公営住宅	
6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など)	10. 現時点では判断できない

【問 12 で「4. 戻りたいが、戻ることができない」、「5. 戻らないと決めている」と回答した方に伺います。】

問 29 町外で生活されている方に対するサポートとして、どのような施策が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

1. 町外での行政サービスの継続 (申請受付窓口や検診、健康相談等)	7. 町内不動産の維持管理(見守りや草刈り等) に関するサポート
2. 町外での事業再開へのサポート	8. 町内不動産の有効利用(空き家・空き地 バンク等)に関するサポート
3. 町外コミュニティの運営サポート(広域自治会等)	9. 継続的な町からの情報提供
4. 町外における交流の場の整備・継続 (交流サロン等)	10. その他 { 具体的に
5. 放射線管理の徹底(内部被ばく検査、 健康手帳、線量計配布等)	}
6. 放射線に関する学習会や相談会の開催	
	11. 特にない

復興公営住宅について伺います。

◆復興公営住宅とは◆

将来の帰還に向け、仮設住宅などから安定的な居住・生活環境に移っていただくためなど、原子力災害により避難の継続を余儀なくされている方々の居住の安定を確保するために、福島県が主体となり整備している公営住宅。

※富岡町が整備した町内の災害公営住宅とは異なりますのでご注意ください。

【すべての方に伺います。】

問 30 福島県営の復興公営住宅(富岡町外)への入居意向について教えてください。(○は1つ)

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. すでに入居している、もしくは入居の
申し込み中である | 3. 入居を希望しない |
| 2. 今後、入居の申し込みをしたい
⇒ 問 30-1 へ | 4. 判断できない [判断できない理由] |

→ 問 30 で「1」「3」「4」を選んだ方は問 31 へ(16 ページ)へ

【問 30 で「2. 今後、入居の申し込みをしたい」と回答した方にうかがいます。】

問 30-1 入居を希望する市町村について教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|----------|---------|----------------------------------|
| 1. 福島市 | 6. 二本松市 | 10. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください |
| 2. 会津若松市 | 7. 田村市 | |
| 3. 郡山市 | 8. 南相馬市 | |
| 4. いわき市 | 9. 本宮市 | |
| 5. 白河市 | | |

※この質問への回答により、入居申し込み等に影響があるものではありません

◆ 福島県の整備する復興公営住宅に関するお問い合わせはこちらへ ◆

福島県 生活拠点課 TEL : 024-521-8617

【すべての方に伺います。】

- 問 31** 日ごろ、富岡町の行政情報やイベント開催情報を得るために、どのようなツールを活用していますか。(○は3つまで)
また、「1」から「5」に○をつけた方は、各ツールのそれぞれの満足度についてもお教えてください。(○はそれぞれ1つずつ)。

	活用している (○は3つまで) ↓	活用しているツールの満足度				
		不満	やや不満	普通	やや満足	満足
広報紙「広報とみおか」	1 →	1	2	3	4	5
町公式ホームページ	2 →	1	2	3	4	5
町公式フェイスブック	3 →	1	2	3	4	5
町公式LINE	4 →	1	2	3	4	5
とみおかアプリ	5 →	1	2	3	4	5
テレビ・CM	6					
新聞	7					
ラジオ	8					
家族・知人・友人	9					
その他 (具体的に)	10					

【すべての方に伺います。】

- 問 32** 行政からの情報で強い関心があるものは何ですか。(○は3つまで)

1. 身近な出来事 〔具体的に〕	6. 防火・防災・災害情報
2. 各種手続きに関すること	7. 医療・福祉・介護に関する事
3. 町内の状況(復旧・復興)	8. 子育て・教育に関する事
4. 観光・イベント情報	9. 生涯学習・スポーツ・施設利用に関する情報
5. 町長・職員メッセージ	10. その他〔具体的に〕

【すべての方に伺います。】

問 33 町の復興に対して、日頃お感じになっているお気持ちや、今後のあなたの展望、国、県、町への要望などをご自由にお書き下さい。

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
9月14日（月）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

**富岡町 住民意向調査
報告書**

令和3年3月

復興庁 福島県 富岡町

調査機関：株式会社サーベイリサーチセンター

